

**令和4年度**

**区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査**

**〔18歳以上の区民の方が対象〕**

**〔未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象〕**

**【概要版】**

**令和5年2月**

**大田区**



---

# 目次

---

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
3	報告書の見方について	2
II	18歳以上の区民の方が対象 ～暮らし・保健・環境の分野など～	3
1	各種認知度について	3
2	生涯学習について	13
3	スポーツ・運動について	20
4	文化・芸術について	23
5	普段の生活について	24
6	地域活動について	25
7	健康づくりについて	26
8	喫煙について	27
9	医療について	31
10	災害時の対応について	32
11	教育について	33
12	結婚について	34
13	食品ロス・フードドライブについて	38
14	地球環境について	40
15	行政経営について	42
III	18歳以上の区民の方が対象 ～買い物・まちづくり・住まいの分野など～	45
1	商店街について	45
2	キャッシュレスについて	52
3	まちづくりについて	55
4	公共交通機関について	60
5	空港臨海部について	63
6	羽田空港跡地について	65
7	公園について	70
8	図書館について	75
9	相談窓口について	79
10	バリアフリー・ユニバーサルデザインについて	80
11	災害時の避難等について	81
12	耐震改修について	83

IV 未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象 ～ 居場所・自転車の利用についてなど ～	85
1 居場所について	85
2 家庭生活について	88
3 災害時の避難等について	92
4 自転車の利用について	96
5 子どもの学習について	105

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

各種計画に掲げる施策の検証や、より効果的な政策立案に資することを目的とし、区内在住の区民を対象とした意識調査を実施する。

### 2 調査の設計

調査地域	大田区全域
調査対象	[18歳以上の区民の方が対象] 大田区内に居住する満18歳以上の男女個人（外国人を含む） [未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象] 大田区内に居住する満12歳以上の男女個人（外国人を含む） 大田区内に居住する満12歳以下の方の保護者の方（外国人を含む）
標本数	[18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：2,000人 [18歳以上の区民の方が対象] ～買い物・まちづくり・住まいの分野など～：2,000人 [未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象] ～居場所・自転車の利用についてなど～：2,000人
抽出方法	層化無作為抽出法
調査方法	配布は郵送方式、回答収集は郵送又は電子申請方式
調査期間	令和4年11月10日～令和4年12月6日
有効回収数	[18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：780件 (郵送547件+電子申請233件) [18歳以上の区民の方が対象] ～買い物・まちづくり・住まいの分野など～：792件 (郵送562件+電子申請230件) [未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象] ～居場所・自転車の利用についてなど～：772件 (郵送464件+電子申請308件)
有効回収率	[18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：39.0% [18歳以上の区民の方が対象] ～買い物・まちづくり・住まいの分野など～：39.6% [未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象] ～居場所・自転車の利用についてなど～：38.6%

### 3 報告書の見方について

---

- (1) 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表している。
- (2) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を母数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の設問は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) 図表及び文章中では、選択肢を一部省略している場合がある。

## Ⅱ 18歳以上の区民の方が対象 ～暮らし・保健・環境の分野など～

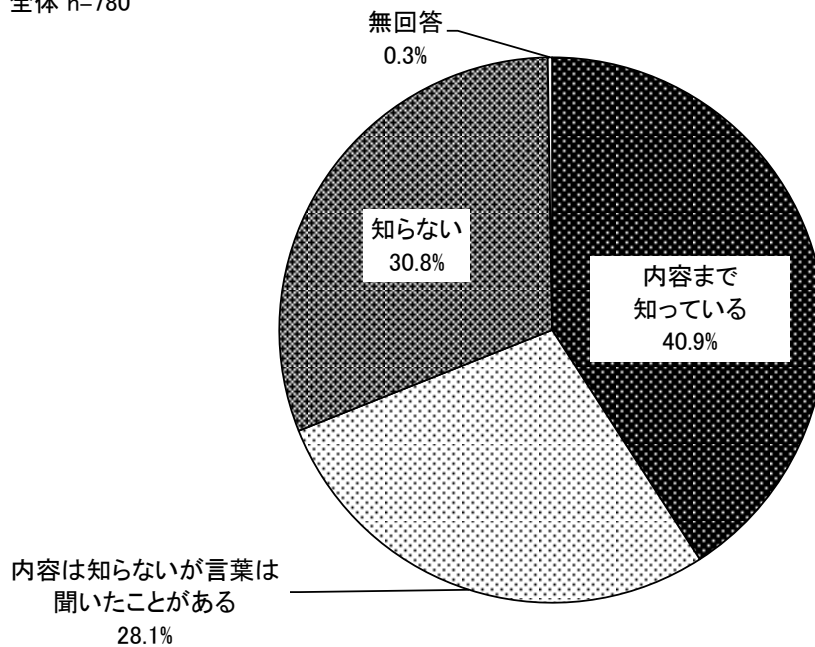
### 1 各種認知度について

#### (1) 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度

問1 「ワーク・ライフ・バランス」とは、「仕事と生活の調和」を意味する言葉ですが、あなたはこの言葉を知っていますか。(1つのみ)

“ワーク・ライフ・バランス”の認知度については、「内容まで知っている」が40.9%で最も高く、次いで「知らない」が30.8%、「内容は知らないが言葉は聞いたことがある」が28.1%となっている。

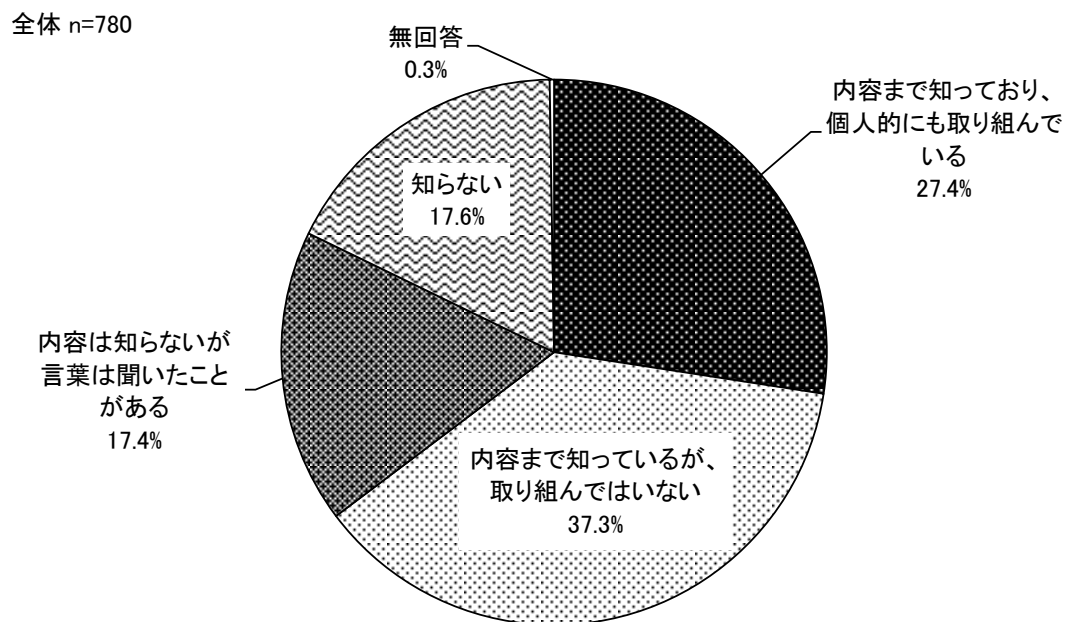
全体 n=780



## (2)「SDGs (持続可能な開発目標)」の認知度

### 問2 「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか。(1つのみ)

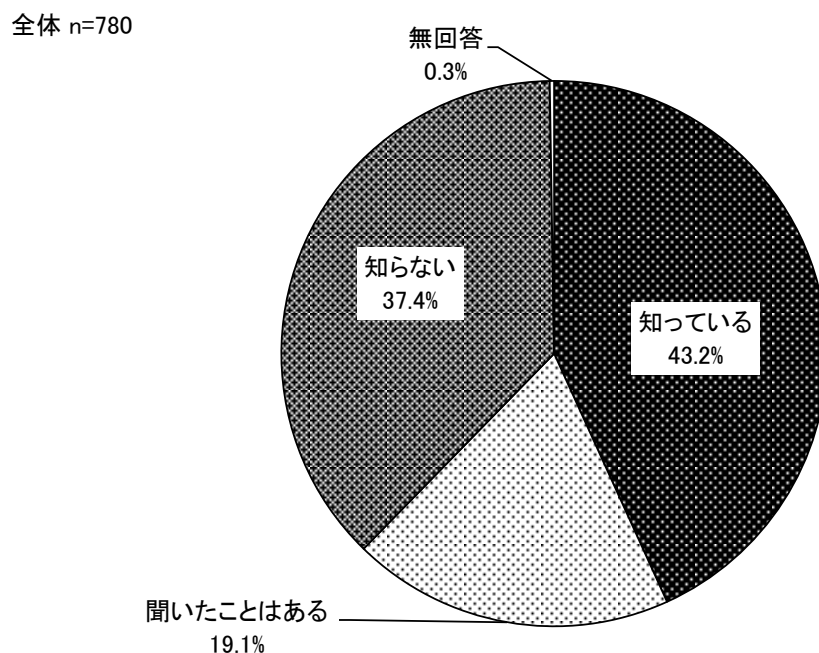
“SDGs (持続可能な開発目標)”の認知度については、「内容まで知っているが、取り組んではない」が37.3%で最も高く、次いで「内容まで知っており、個人的にも取り組んでいる」が27.4%、「知らない」が17.6%となっている。



## (3)「ヘルプカード」の認知度

### 問3 「ヘルプカード (たすけてねカード)」を知っていますか。(1つのみ)

“ヘルプカード”の認知度については、「知っている」が43.2%で最も高く、次いで「知らない」が37.4%、「聞いたことはある」が19.1%となっている。



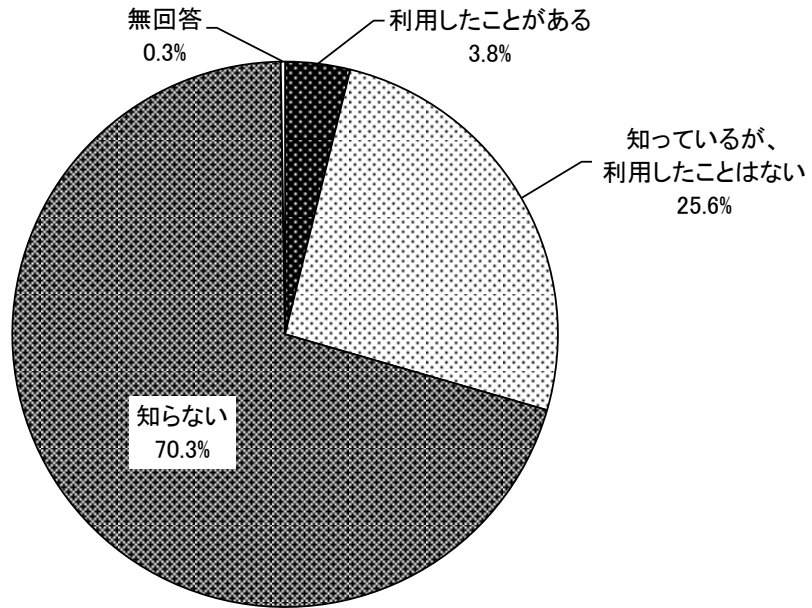


#### (4)「エセナおおた」の認知度

**問4 区では、男女共同参画社会の実現に向けた取組として様々な講座や展示などの事業を実施しています。これらを主に実施している施設である、男女平等推進センター「エセナおおた」を知っていますか。(1つのみ)**

“エセナおおた”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》が29.4%である一方で、「知らない」が70.3%と、「知らない」が40.9ポイント上回っている。

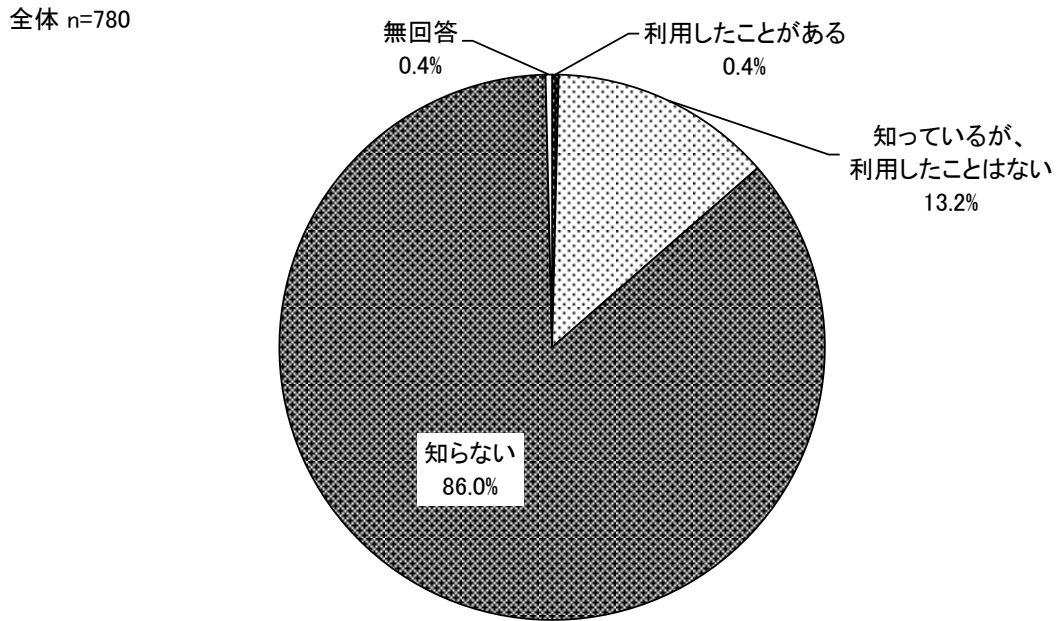
全体 n=780



### (5) 「女性のためのたんぽぽ相談」の認知度

**問5 男女平等推進センター「エセナおおた」では、「女性のためのたんぽぽ相談」で女性の様々な悩みに関する相談を受け付けていることを知っていますか。(1つのみ)**

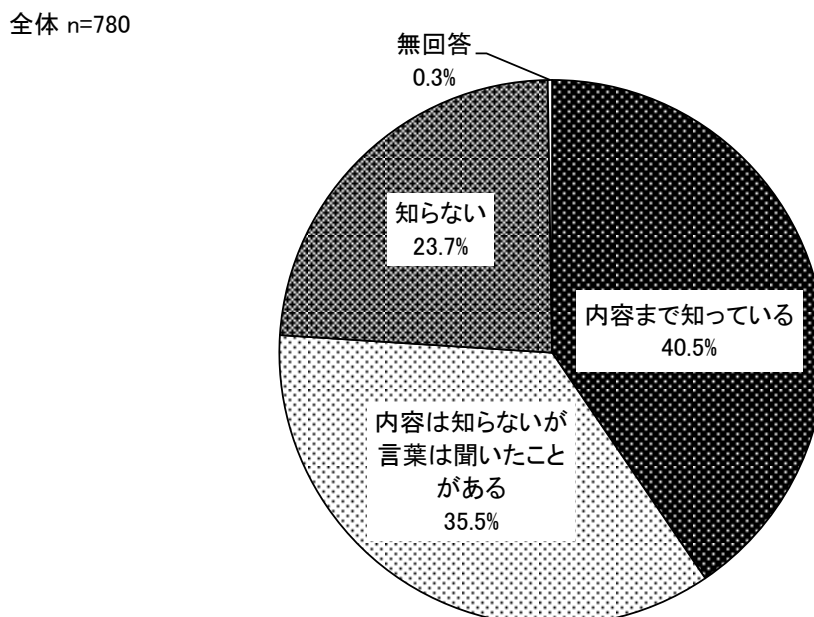
“女性のためのたんぽぽ相談”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》が13.6%である一方で、「知らない」が86.0%と、「知らない」が72.4ポイント上回っている。



### (6) 「成年後見制度」の認知度

**問6 「成年後見制度」を知っていますか。(1つのみ)**

“成年後見制度”の認知度については、「内容まで知っている」が40.5%で最も高く、次いで「内容は知らないが言葉は聞いたことがある」が35.5%、「知らない」が23.7%となっている。

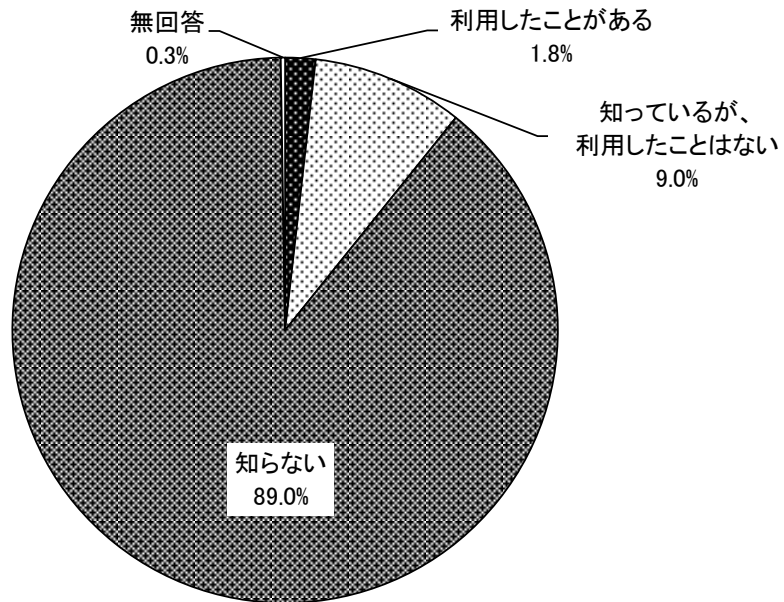


## (7)「ゆいつつ(大田区青少年交流センター)」の認知度

### 問7 「ゆいつつ(大田区青少年交流センター)」を知っていますか。(1つのみ)

“ゆいつつ(大田区青少年交流センター)”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》が10.8%である一方で、「知らない」が89.0%と、「知らない」が78.2ポイント上回っている。

全体 n=780



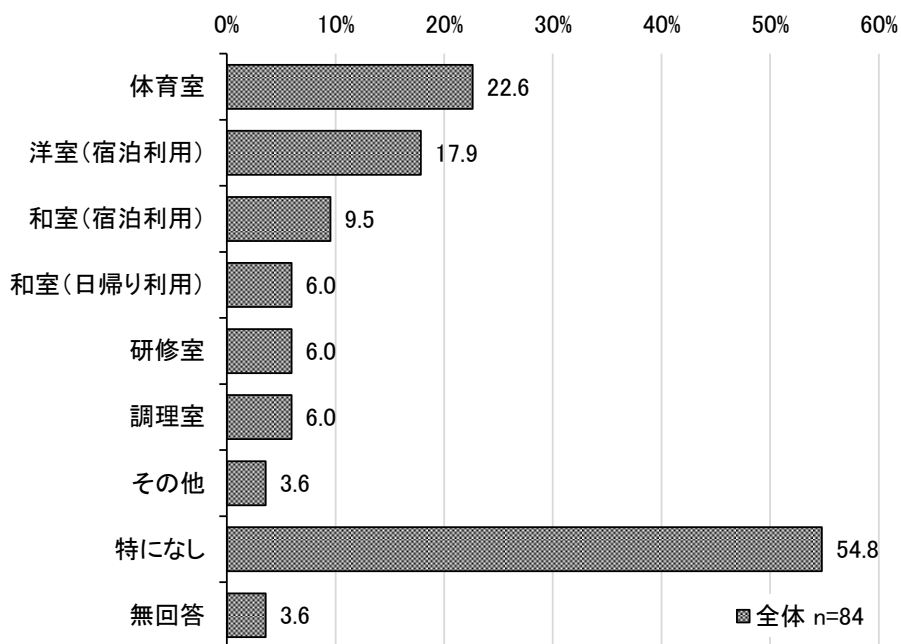
### (8)「ゆいつつ(大田区青少年交流センター)」で利用したい施設

【問7で「利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」と回答した方に伺います。】

問7-1 今後、「ゆいつつ(大田区青少年交流センター)」で利用したい施設はありますか。  
(いくつでも)

ゆいつつ(大田区青少年交流センター)で利用したい施設については、「体育室」が22.6%で最も高く、次いで「洋室(宿泊利用)」が17.9%、「和室(宿泊利用)」が9.5%となっている。

なお、「特になし」は54.8%となっている。

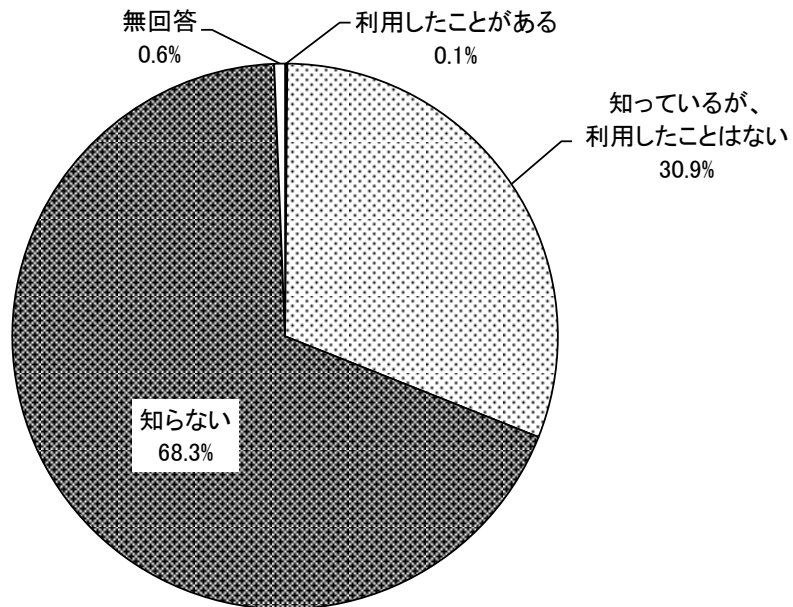


### (9) 「大田区DV相談ダイヤル」の認知度

**問8** 区では、「大田区DV相談ダイヤル」を設置し、配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス＝DV）に関する相談を受け付けていることを知っていますか。  
(1つのみ)

“大田区DV相談ダイヤル”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》が31.0%である一方で、「知らない」が68.3%と、「知らない」が37.3ポイント上回っている。

全体 n=780

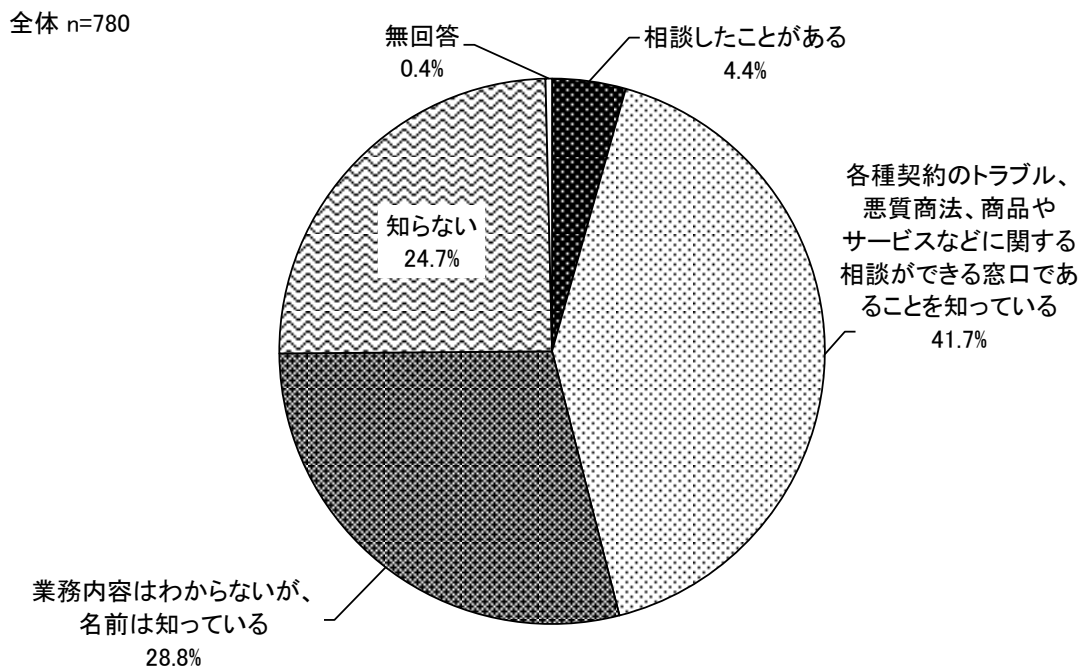


### (10) 「大田区立消費者生活センター」の認知度

#### 問9 「大田区立消費者生活センター」を知っていますか。(1つのみ)

“大田区立消費者生活センター”の認知度については、「各種契約のトラブル、悪質商法、商品やサービスなどに関する相談ができる窓口であることを知っている」が41.7%で最も高く、次いで「業務内容はわからないが、名前は知っている」が28.8%、「知らない」が24.7%となっている。

なお、「相談したことがある」は4.4%となっている。



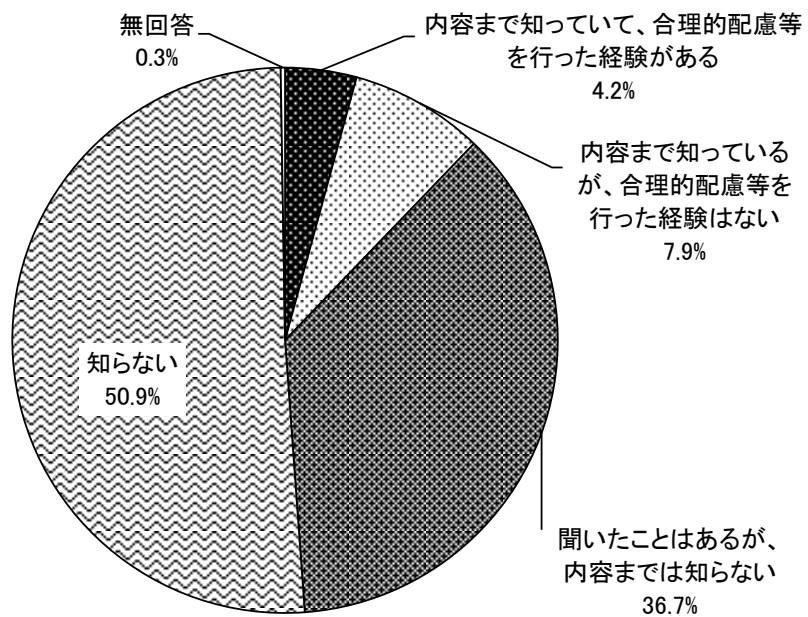
(11) 「障害者差別解消法」の認知度

**問 10 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながらともに生きる社会づくりを目指して、平成 28 年 4 月に、いわゆる「障害者差別解消法」が施行されました。この法律を知っていますか。(1つのみ)**

“障害者差別解消法”の認知度については、「知らない」が50.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が36.7%、「内容まで知っているが、合理的配慮等を行った経験はない」が7.9%となっている。

なお、「内容まで知っていて、合理的配慮等を行った経験がある」は4.2%となっている。

全体 n=780



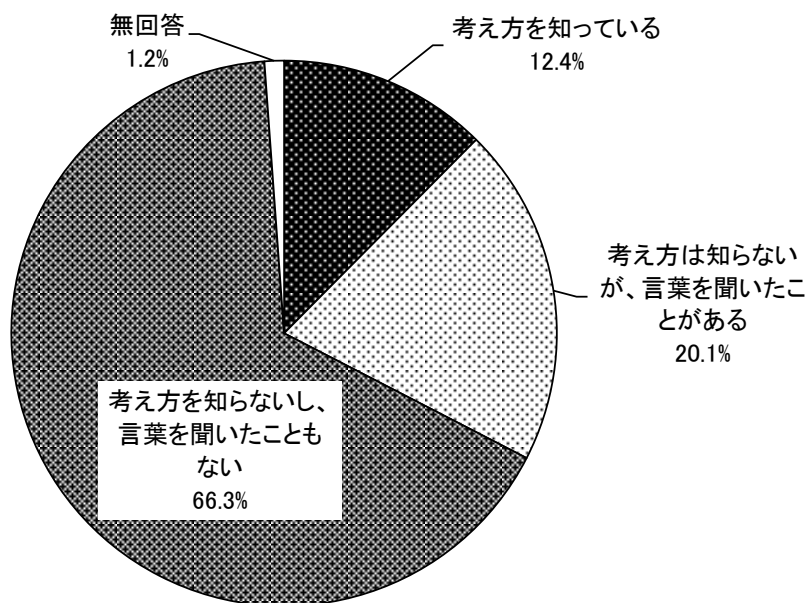
## (12) 「社会的包摂」の認知度

**問 11** 大田区では、子どもたちを誰一人取り残さないよう、子どもや保護者が抱える問題を地域共通の課題として捉え、地域においてすべての子どもを温かく包み込む支援「社会的包摂」の考えを広めています。

「社会的包摂」という考え方を知っていますか。(1つのみ)

“社会的包摂”の認知度については、「考え方を知らないし、言葉を聞いたこともない」が66.3%で最も高く、次いで「考え方は知らないが、言葉を聞いたことがある」が20.1%、「考え方を知っている」が12.4%となっている。

全体 n=780





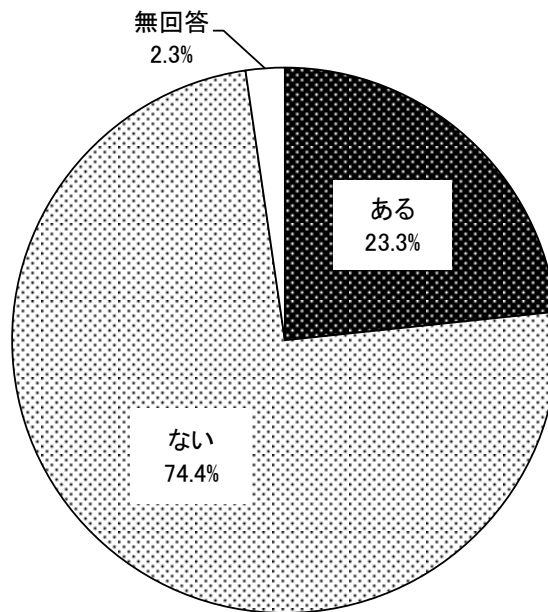
## 2 生涯学習について

### (1) 最近1年間の生涯学習の有無

#### 問 12 あなたは、最近1年間に生涯学習を行ったことがありますか。(1つのみ)

最近1年間の生涯学習の有無については、「ある」が23.3%、「ない」が74.4%と、「ない」が51.1ポイント上回っている。

全体 n=780

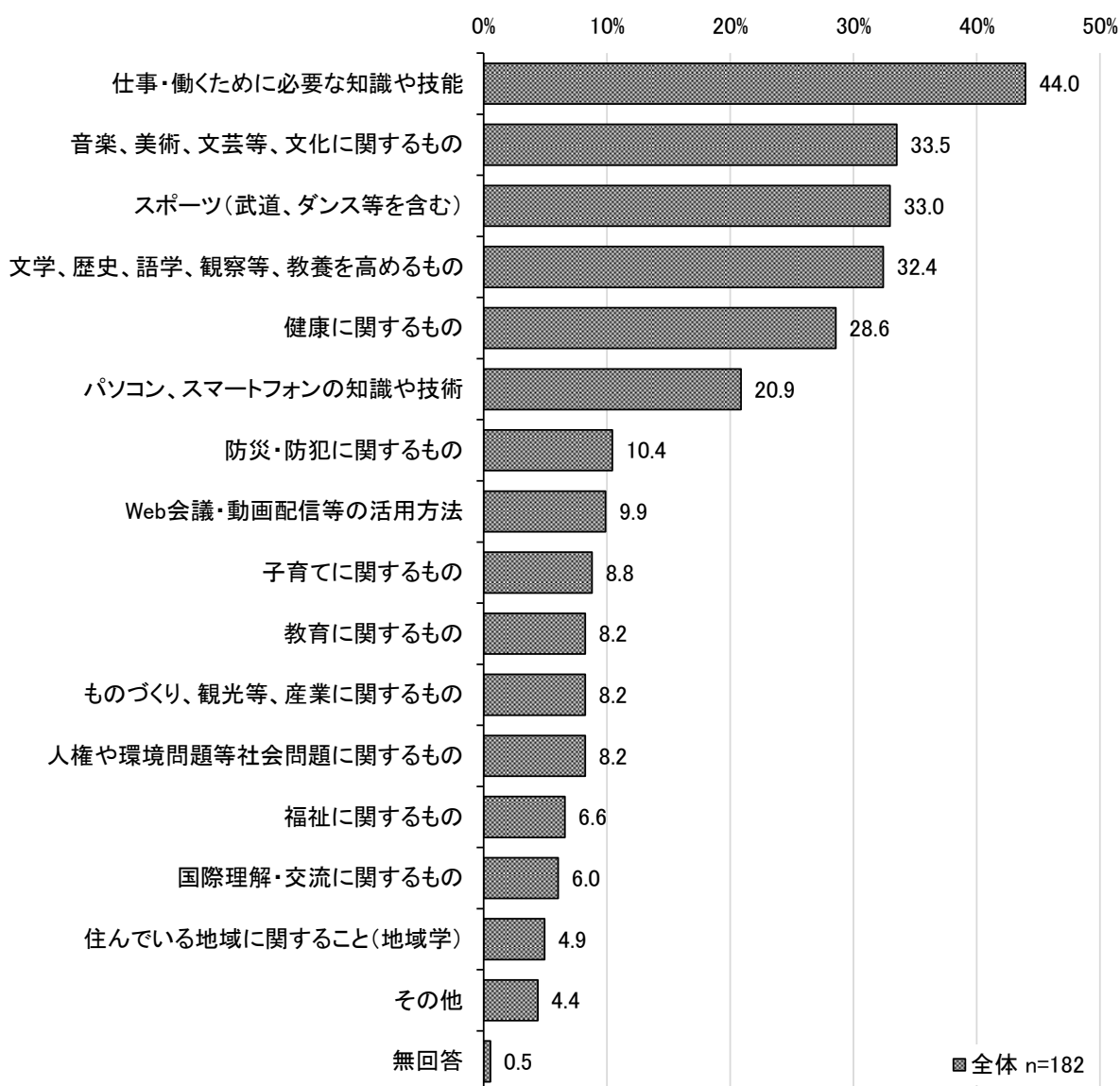


## (2) 最近1年間で行った生涯学習

【問12で「ある」と回答した方に伺います。】

### 問12-1 あなたは、最近1年間にどのような生涯学習を行いましたか。(いくつでも)

最近1年間で行った生涯学習については、「仕事・働くために必要な知識や技能」が44.0%で最も高く、次いで「音楽、美術、文芸等、文化に関するもの」が33.5%、「スポーツ(武道、ダンス等を含む)」が33.0%となっている。

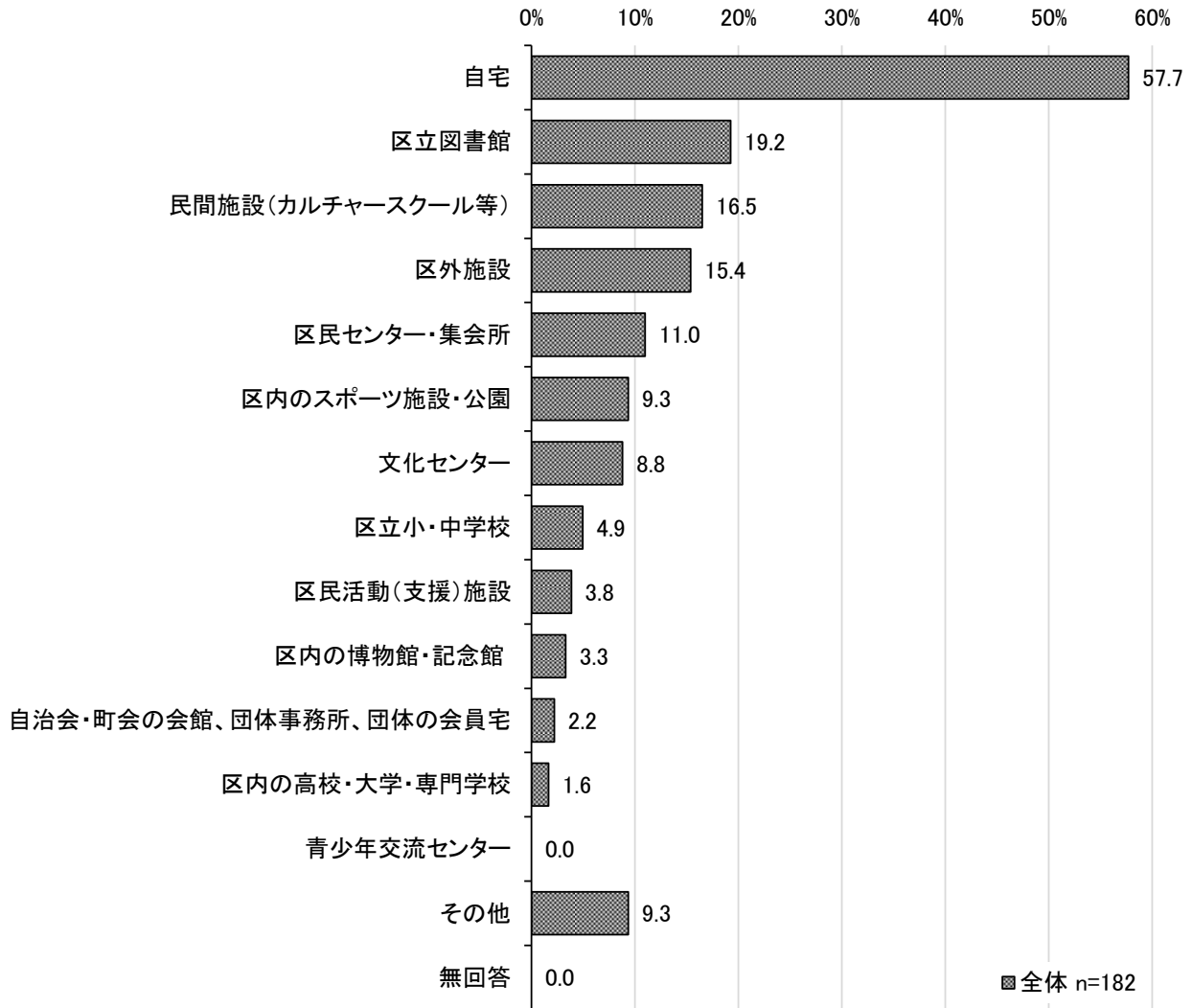


### (3) 生涯学習の活動場所

【問 12 で「ある」と回答した方に伺います。】

#### 問 12-2 あなたが生涯学習を行っている場所はどこですか。(いくつでも)

生涯学習の活動場所については、「自宅」が57.7%で最も高く、次いで「区立図書館」が19.2%、「民間施設(カルチャースクール等)」が16.5%となっている。



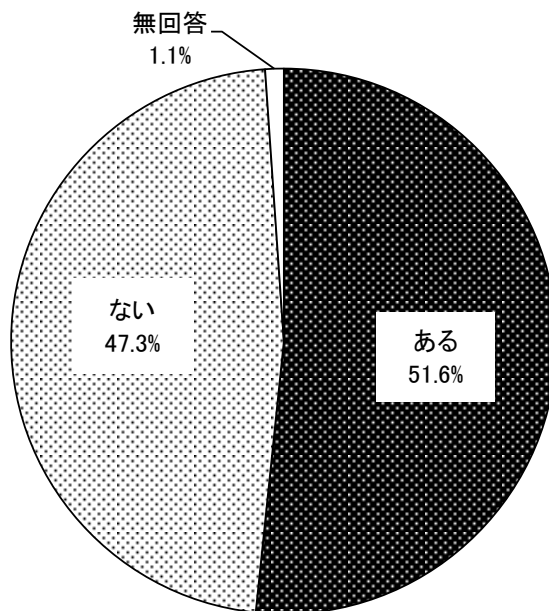
#### (4) オンラインによる生涯学習の有無

【問12で「ある」と回答した方に伺います。】

問12-3 あなたは、オンラインで生涯学習を行ったことがありますか。(1つのみ)

オンラインによる生涯学習の有無については、「ある」が51.6%、「ない」が47.3%と、「ある」が4.3ポイント上回っている。

全体 n=182



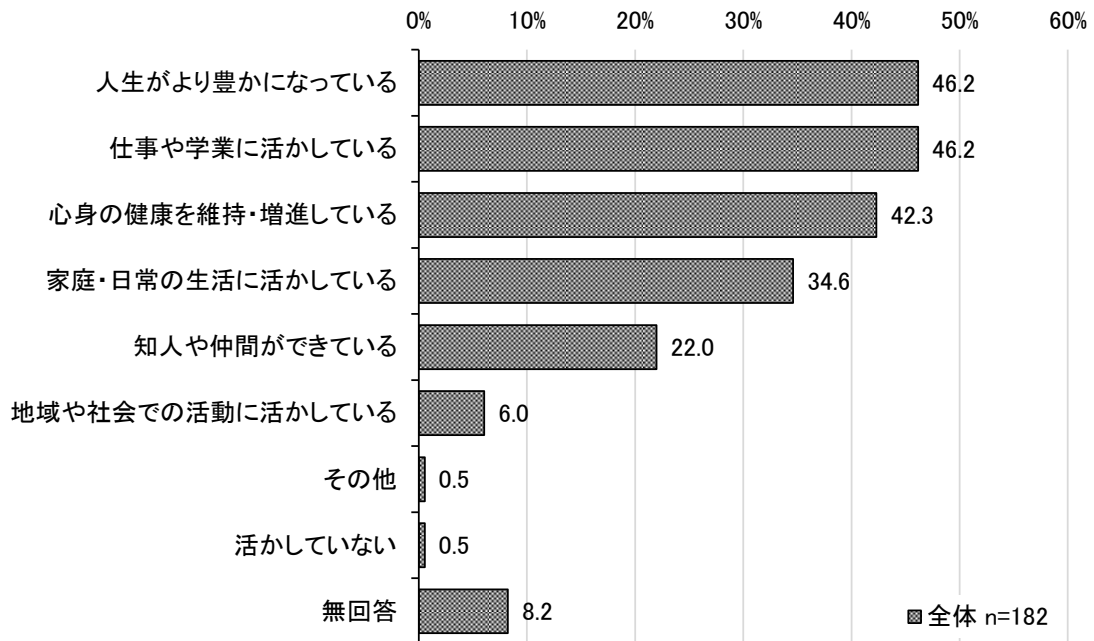
**(5) 生涯学習で身に付けた知識・技能・経験を活かしていること**

【問 12 で「ある」と回答した方に伺います。】

**問 12-4 あなたは、生涯学習を通じて身に付けた知識・技能・経験をどのように活かしていますか。(いくつでも)**

生涯学習で身に付けた知識・技能・経験を活かしていることについては、「人生がより豊かになっている」、「仕事や学業に活かしている」がともに 46.2%で最も高く、次いで「心身の健康を維持・増進している」が 42.3%、「家庭・日常の生活に活かしている」が 34.6%となっている。

なお、「活かしていない」は 0.5%となっている。



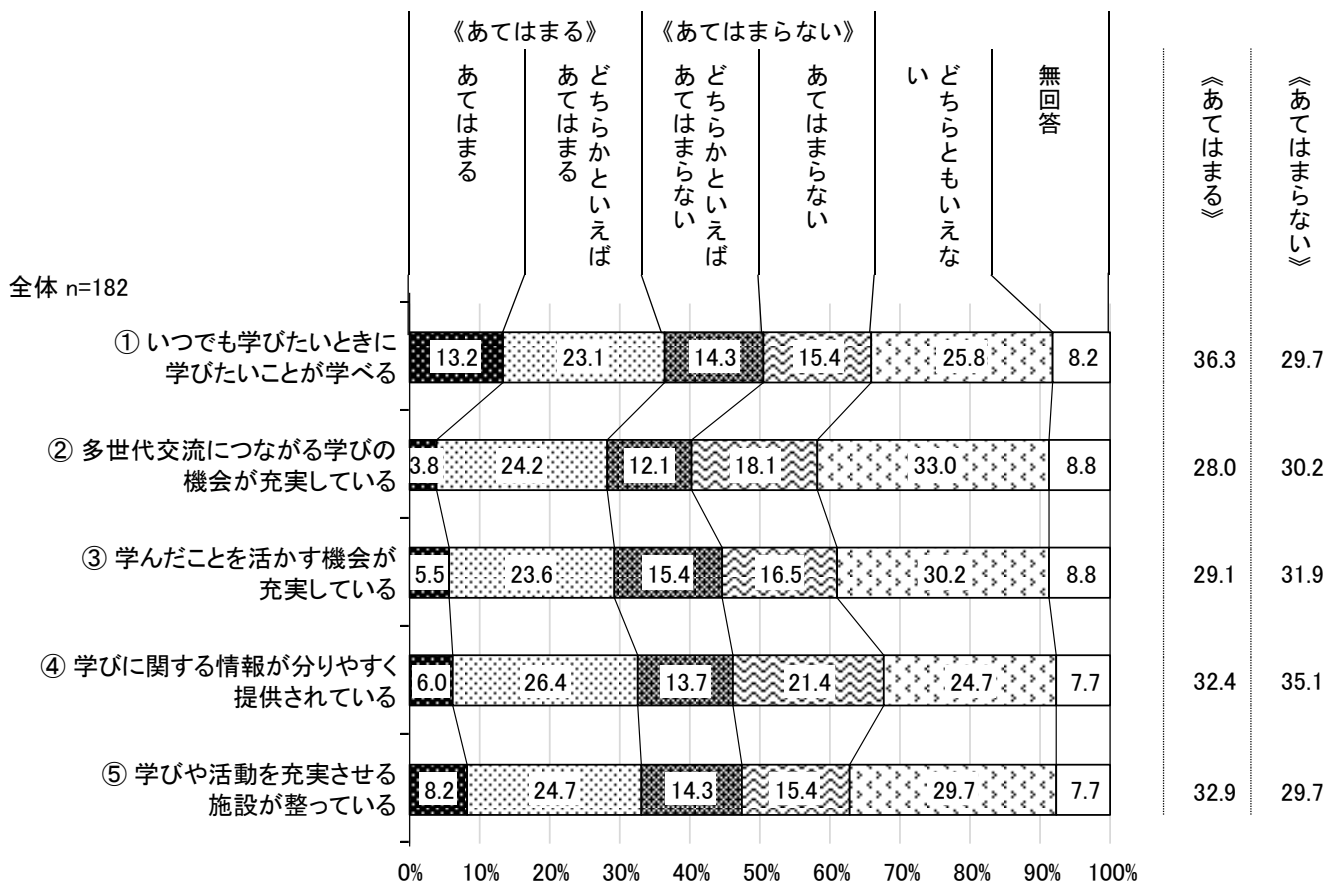
## (6) 生涯学習の状況

【問 12 で「ある」と回答した方に伺います。】

問 12-5 現在の大田区の生涯学習について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

※「1」～「5」のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

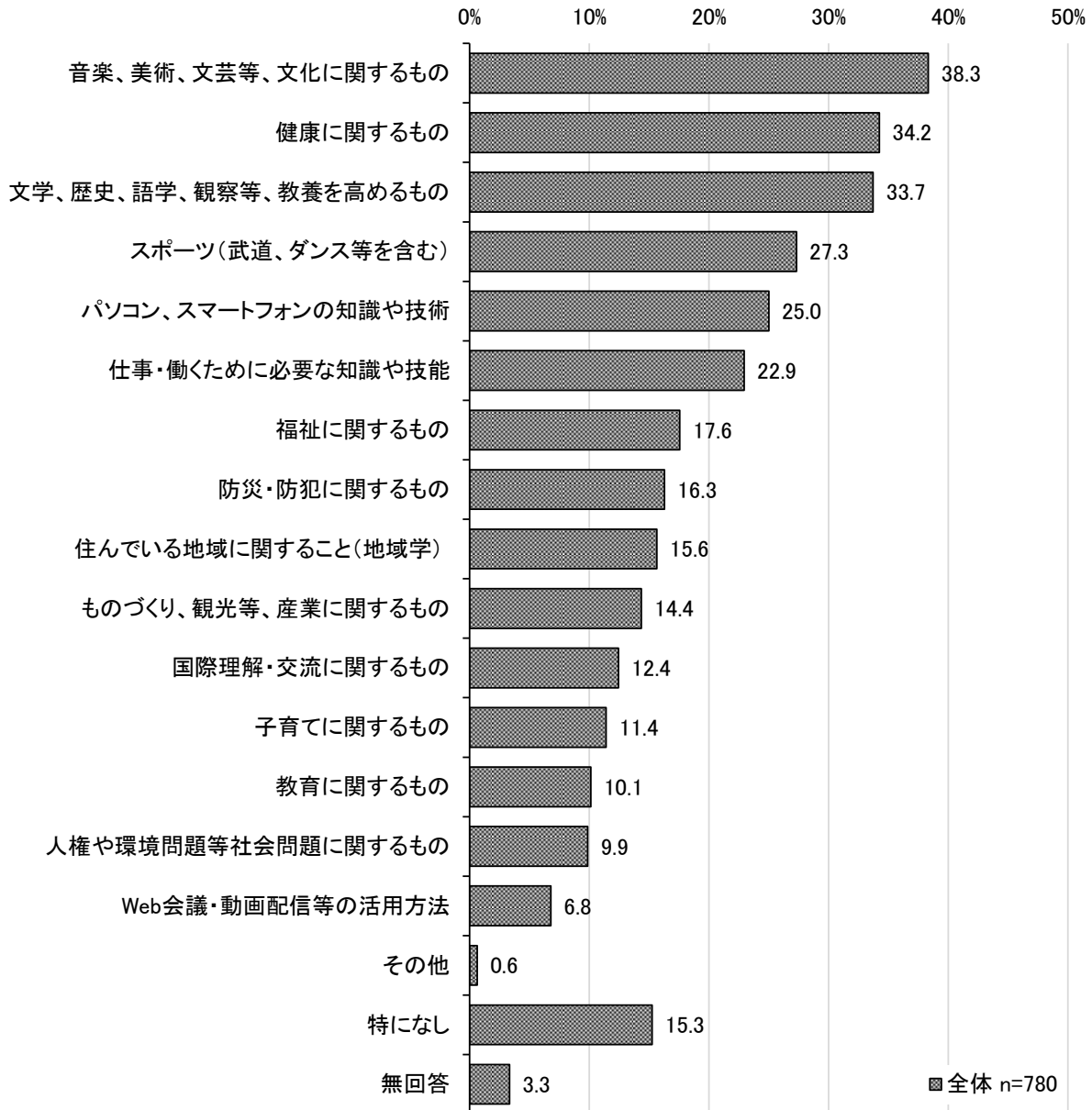
生涯学習の状況については、「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計値《あてはまる》は『①いつでも学びたいときに学びたいことが学べる』が 36.3%で最も高く、次いで『⑤学びや活動を充実させる施設が整っている』が 32.9%、『④学びに関する情報が分りやすく提供されている』が 32.4%となっている。



(7) 今後行いたい生涯学習

問 13 今後、行いたい生涯学習は何ですか。(いくつでも)

今後行いたい生涯学習については、「音楽、美術、文芸等、文化に関するもの」が38.3%で最も高く、次いで「健康に関するもの」が34.2%、「文学、歴史、語学、観察等、教養を高めるもの」が33.7%となっている。



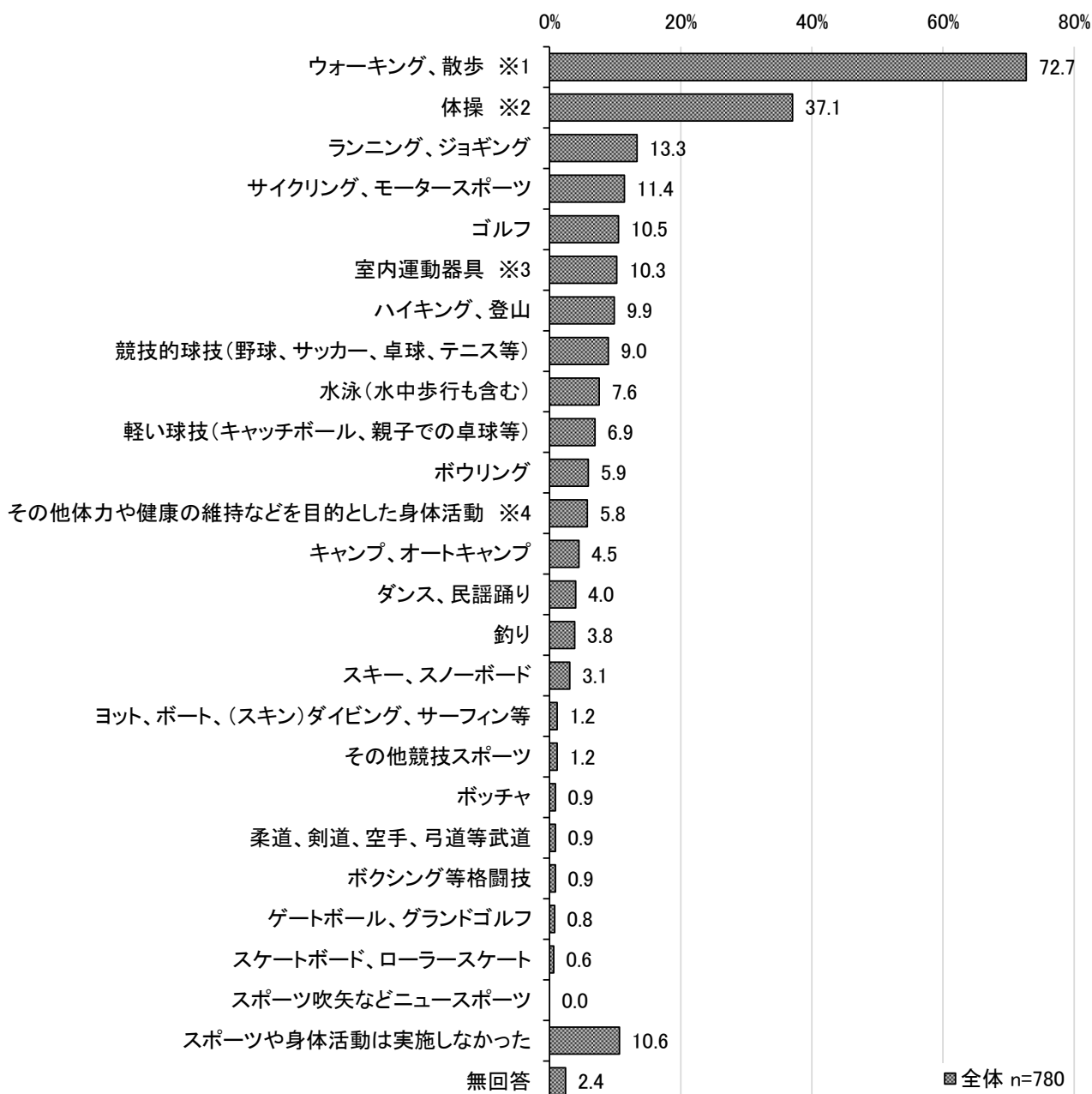
### 3 スポーツ・運動について

#### (1) この1年間に実施したスポーツ・運動

##### 問 14 あなたがこの1年間に実施したスポーツや運動をすべてお選びください。(いくつでも)

この1年間に実施したスポーツ・運動については、「ウォーキング、散歩」が72.7%で最も高く、次いで「体操」が37.1%、「ランニング、ジョギング」が13.3%となっている。

なお、「スポーツや身体活動は実施しなかった」は10.6%となっている。



※1 ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)

※2 体操(ラジオ体操、職場体操、空いている時間のストレッチ、ヨガ、縄跳びを含む)

※3 室内運動器具(ウエイト、ランニングマシン、バランスボールを使った運動)

※4 その他体力や健康の維持向上、介護予防、ストレスの解消を目的としたスポーツ、身体活動

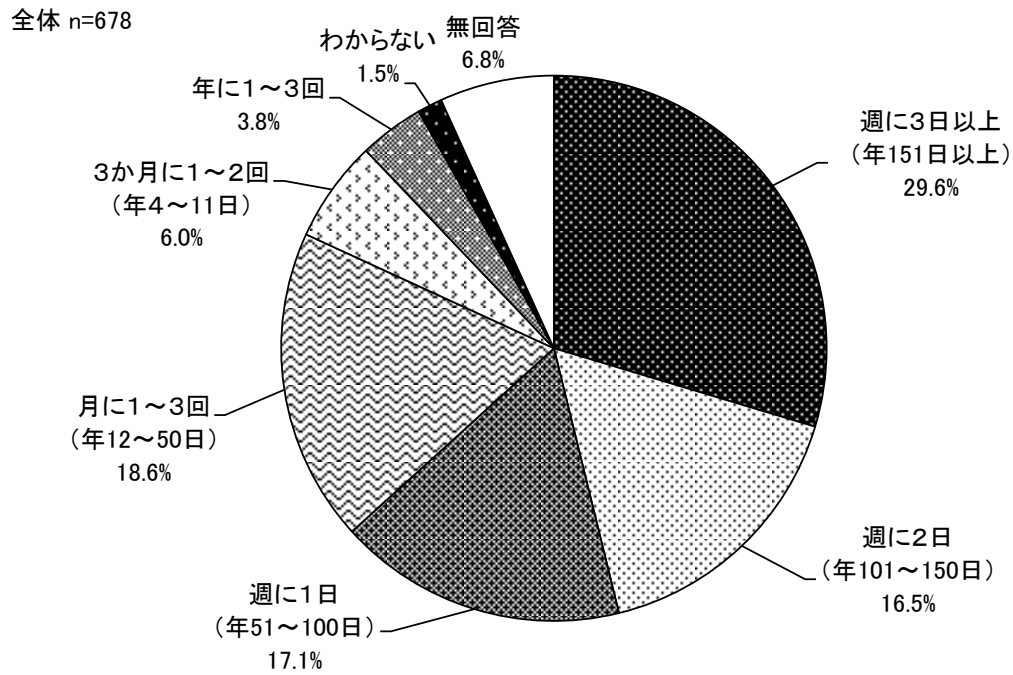


(2) この1年間のスポーツ・運動の活動頻度

【問 14 で「スポーツや身体活動は実施しなかった」「以外」を回答した方に伺います。】

問 14-1 この1年間にスポーツ・運動を実施した日数を全部合わせると、何日ぐらいになりますか。(週での換算日数) (1つのみ)

この1年間のスポーツ・運動の活動頻度については、「週に3日以上(年151日以上)」が29.6%で最も高く、次いで「月に1～3回(年12～50日)」が18.6%、「週に1日(年51～100日)」が17.1%となっている。



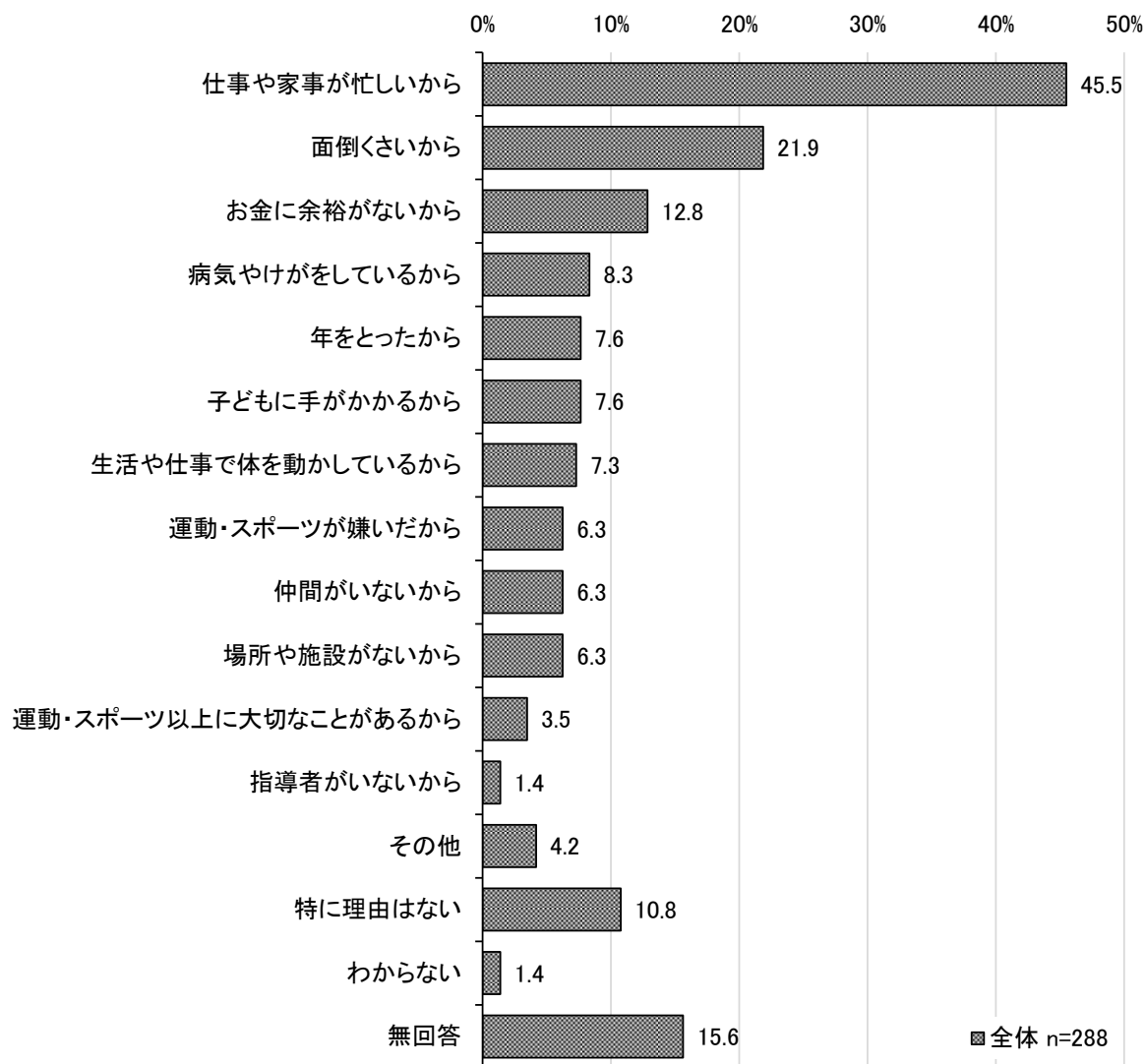
### (3) 運動をしなかった理由

【問 14 で「スポーツや身体活動は実施しなかった」、問 14-1 で“週に1日以上実施していない”と回答した方に伺います。】

**問 14-2 直近1年間に運動をしなかった、または、週に1日以上実施できなかった理由は何ですか。(いくつでも)**

運動をしなかった理由については、「仕事や家事が忙しいから」が45.5%で最も高く、次いで「面倒くさいから」が21.9%、「お金に余裕がないから」が12.8%となっている。

なお、「特に理由はない」は10.8%となっている。

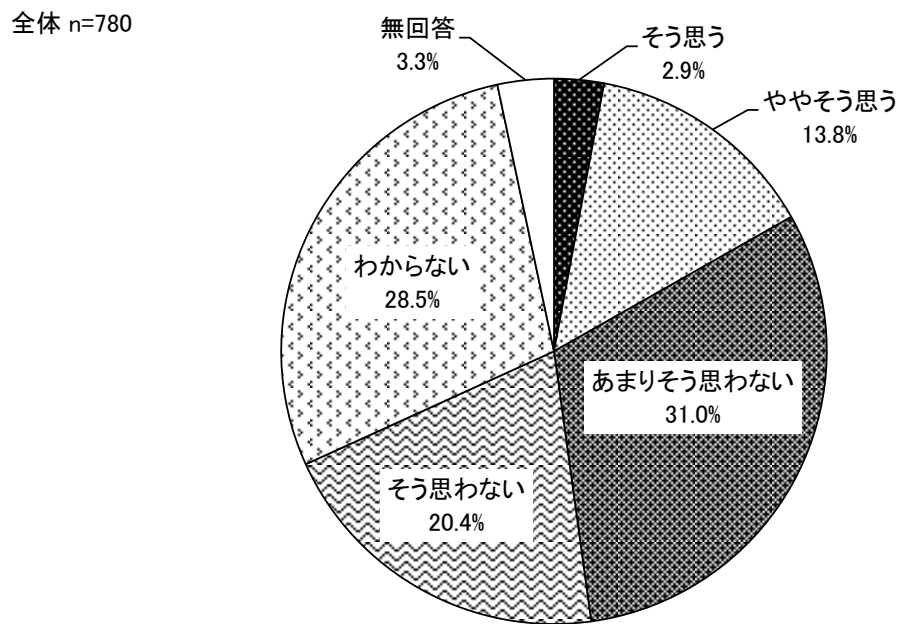


## 4 文化・芸術について

### (1) 来訪者が区の文化に接する機会

**問 15 他の都市から訪れた人にとって、区の文化（歴史、伝統、芸術、風習等）に接する機会は多いと思いますか。（1つのみ）**

来訪者が区の文化に接する機会については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が16.7%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が51.4%と、《思わない》が34.7ポイント上回っている。



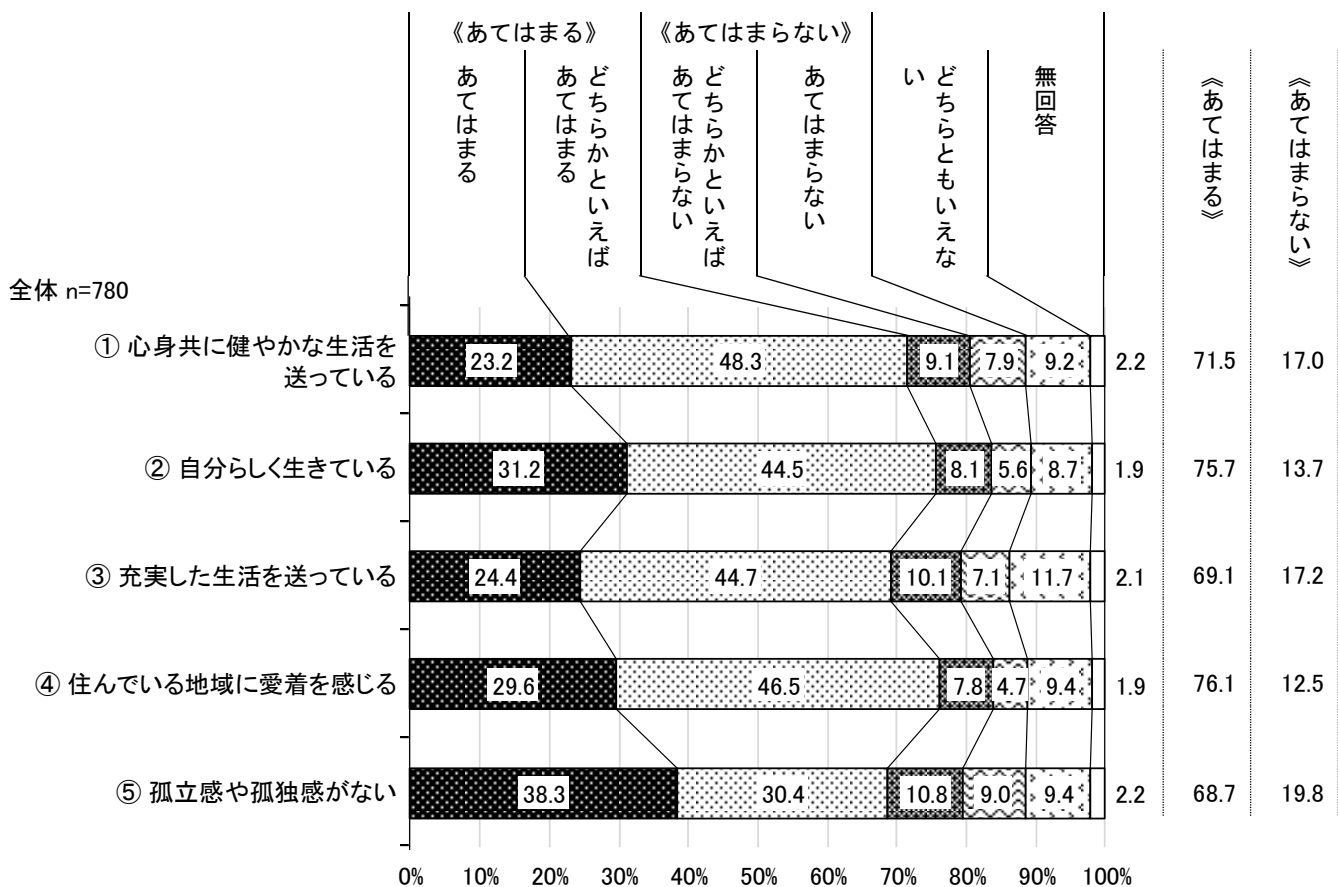
## 5 普段の生活について

### (1) 普段の生活の状況

問 16 普段の生活について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

※「1」～「5」のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

普段の生活の状況については、『④住んでいる地域に愛着を感じる』における「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計値《あてはまる》が76.1%で最も高く、次いで『②自分らしく生きている』が75.7%、『①心身共に健やかな生活を送っている』が71.5%となっている。

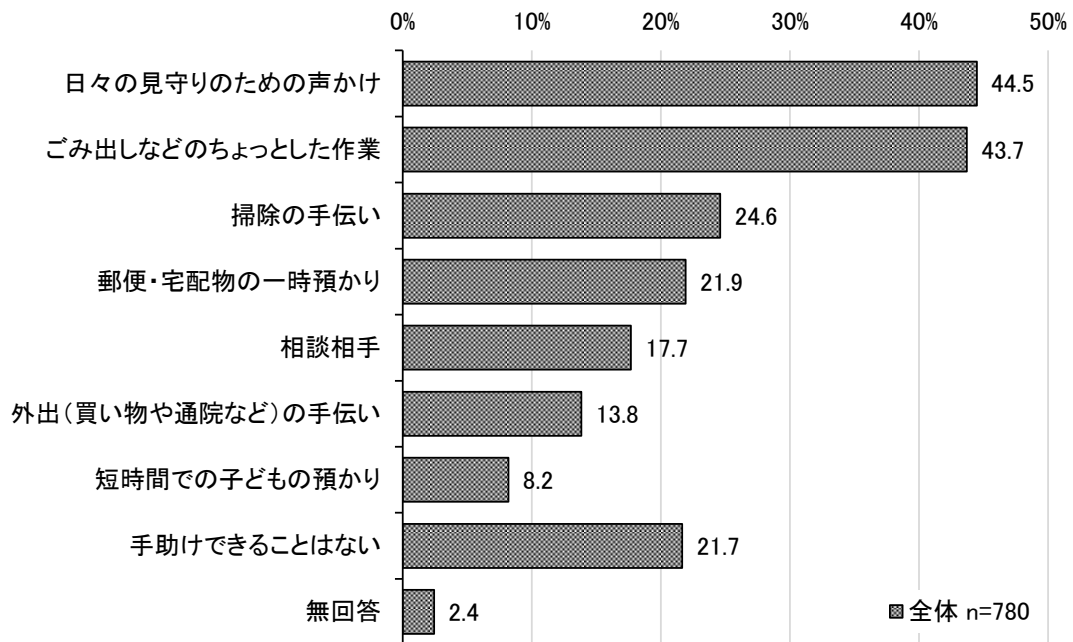


## 6 地域活動について

### (1) 近所の方への手助けとしてできること

#### 問 17 あなたが近所の方への手助けとして、できると思うことを教えてください。(いくつでも)

近所の方への手助けとしてできることについては、「日々の見守りのための声かけ」が44.5%で最も高く、次いで「ごみ出しなどのちょっとした作業」が43.7%、「掃除の手伝い」が24.6%となっている。なお、「手助けできることはない」は21.7%となっている。



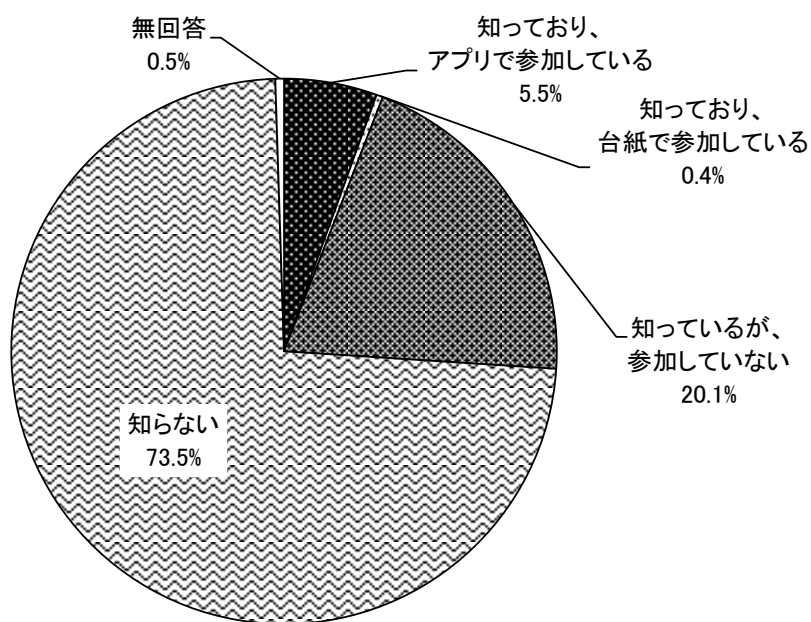
## 7 健康づくりについて

### (1) 「はねびよん健康ポイント」の認知度

問 18 大田区の健康づくりポイント事業「はねびよん健康ポイント」を知っていますか。  
(1つのみ)

“はねびよん健康ポイント”の認知度については、「知っており、アプリで参加している」、「知っており、台紙で参加している」、「知っているが、参加していない」の合計値《知っている》が26.0%である一方で、「知らない」は73.5%と、「知らない」が47.5ポイント上回っている。

全体 n=780



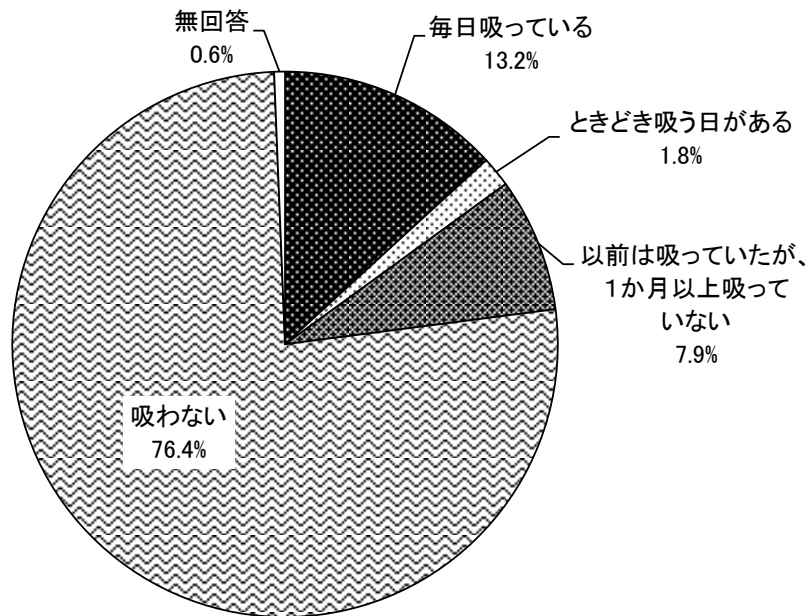
## 8 喫煙について

### (1) 喫煙状況

#### 問 19 あなたは、たばこを吸いますか。(1つのみ)

喫煙状況については、「吸わない」が76.4%で最も高く、次いで「毎日吸っている」が13.2%、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が7.9%となっている。

全体 n=780



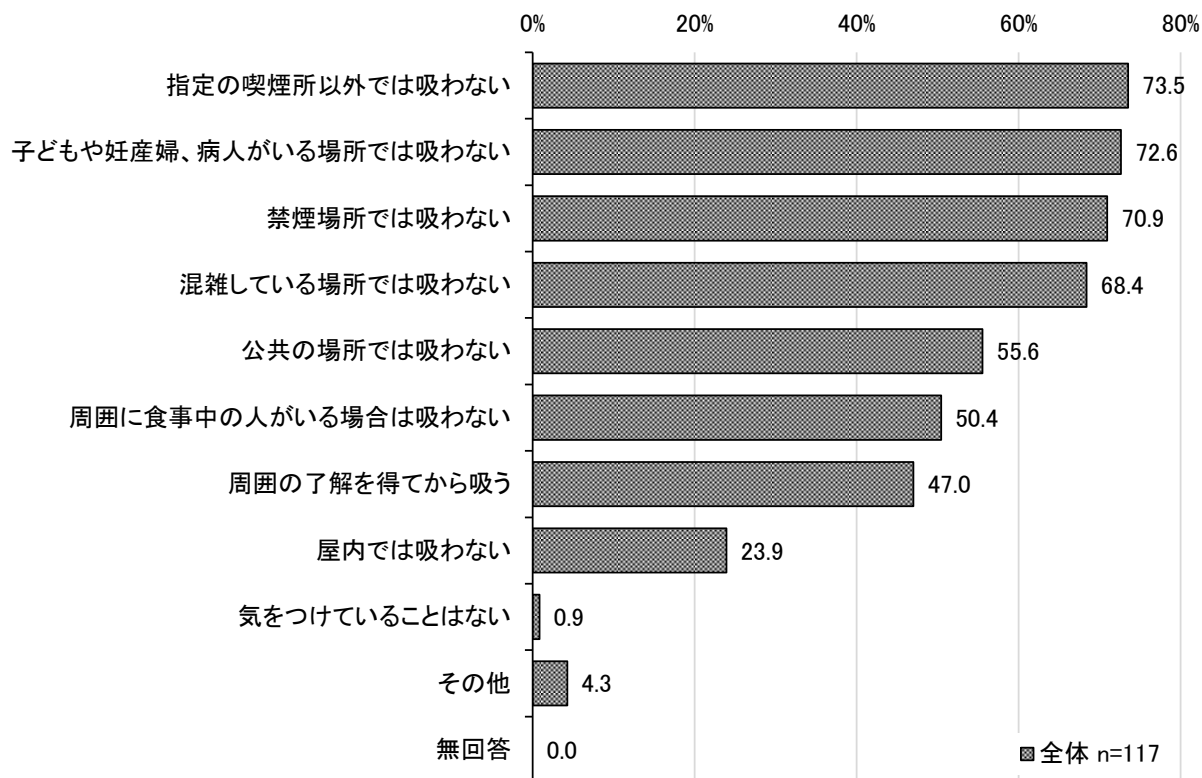
## (2) 喫煙の際に気をつけていること

【問 19 で「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した方に伺います。】

### 問 19-1 たばこを吸うときに気をつけていることはありますか。(いくつでも)

喫煙の際に気をつけていることについては、「指定の喫煙所以外では吸わない」が73.5%で最も高く、次いで「子どもや妊産婦、病人がいる場所では吸わない」が72.6%、「禁煙場所では吸わない」が70.9%となっている。

なお、「気をつけていることはない」は0.9%となっている。



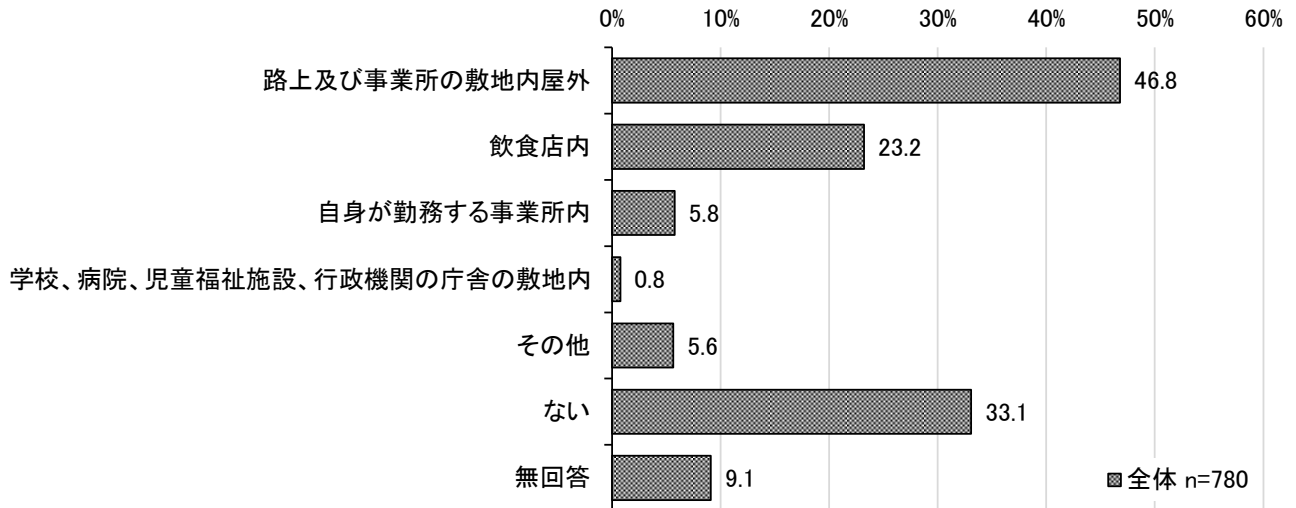


### (3) 受動喫煙を経験した場所

#### 問 20 1年以内に、受動喫煙を経験された場所があれば教えてください。(いくつでも)

受動喫煙を経験した場所については、「路上及び事業所の敷地内屋外」が46.8%で最も高く、次いで「飲食店内」が23.2%、「自身が勤務する事業所内」が5.8%となっている。

なお、「ない」は33.1%となっている。

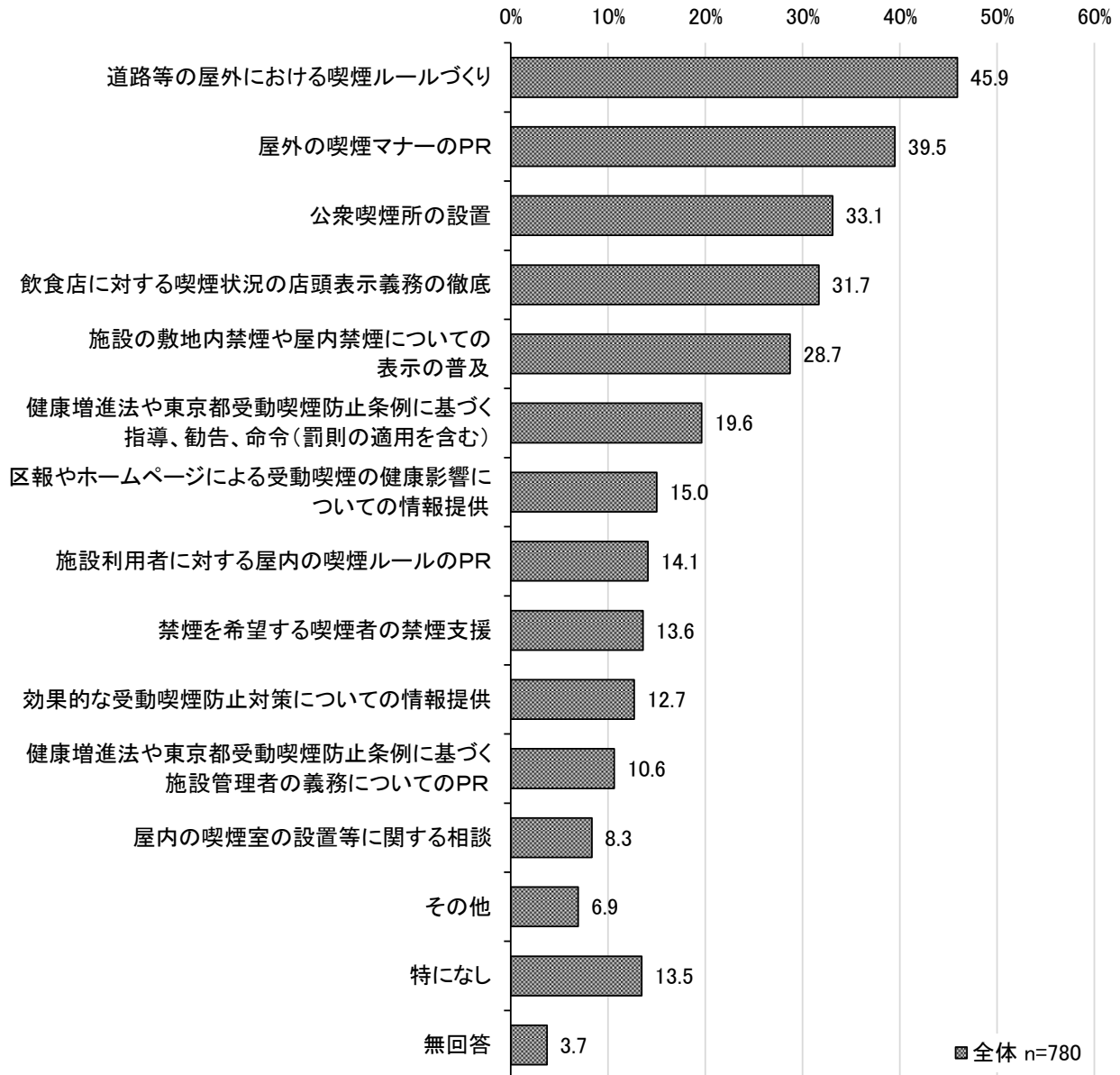


**(4) 大田区が推進すべき、受動喫煙防止に向けた取組**

**問 21 受動喫煙防止のために大田区に望むことは何ですか。(いくつでも)**

大田区が推進すべき、受動喫煙防止に向けた取組については、「道路等の屋外における喫煙ルールづくり」が45.9%で最も高く、次いで「屋外の喫煙マナーのPR」が39.5%、「公衆喫煙所の設置」が33.1%となっている。

なお、「特になし」は13.5%となっている。



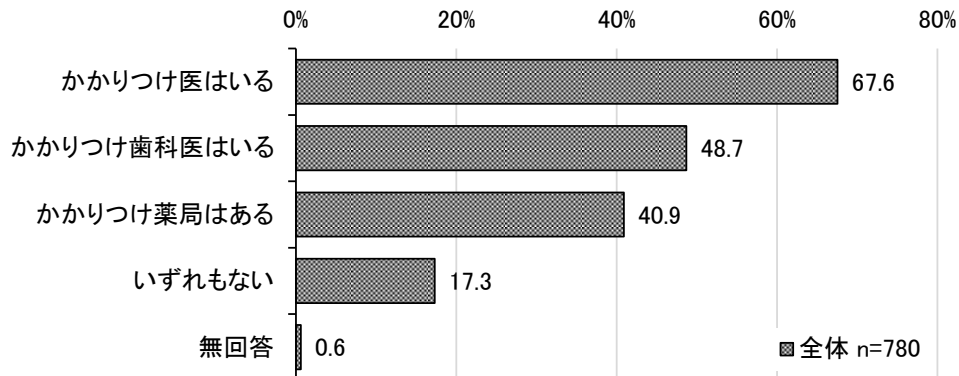
## 9 医療について

### (1) かかりつけの医療機関

#### 問 22 かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか。(いくつでも)

かかりつけの医療機関については、「かかりつけ医はいる」が67.6%で最も高く、次いで「かかりつけ歯科医はいる」が48.7%、「かかりつけ薬局はある」が40.9%となっている。

なお、「いずれもない」は17.3%となっている。

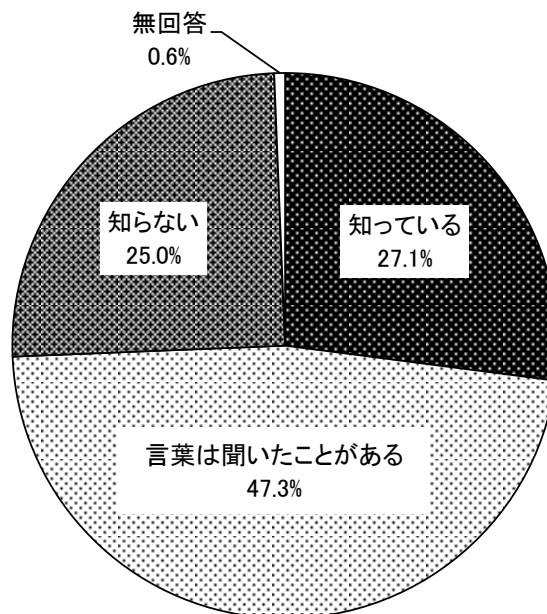


### (2) 「在宅医療」の認知度

#### 問 23 在宅医療の制度や仕組みについて知っていますか。(1つのみ)

“在宅医療”の認知度については、「言葉は聞いたことがある」が47.3%で最も高く、次いで「知っている」が27.1%、「知らない」が25.0%となっている。

全体 n=780



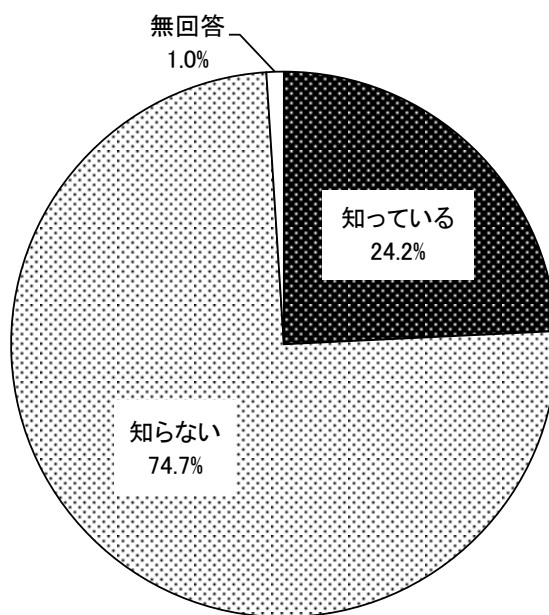
## 10 災害時の対応について

### (1) 災害時の緊急医療救護所及び軽症者救護所の認知度

問 24 区内で震度6弱以上の地震が発生した場合、地域のクリニックや診療所は休診となり、災害発生後から概ね72時間、病院や学校の近接地に緊急医療救護所・軽症者救護所が開設されることを知っていますか。(1つのみ)

災害時の緊急医療救護所及び軽症者救護所の認知度については、「知っている」が24.2%、「知らない」が74.7%と、「知らない」が50.5ポイント上回っている。

全体 n=780



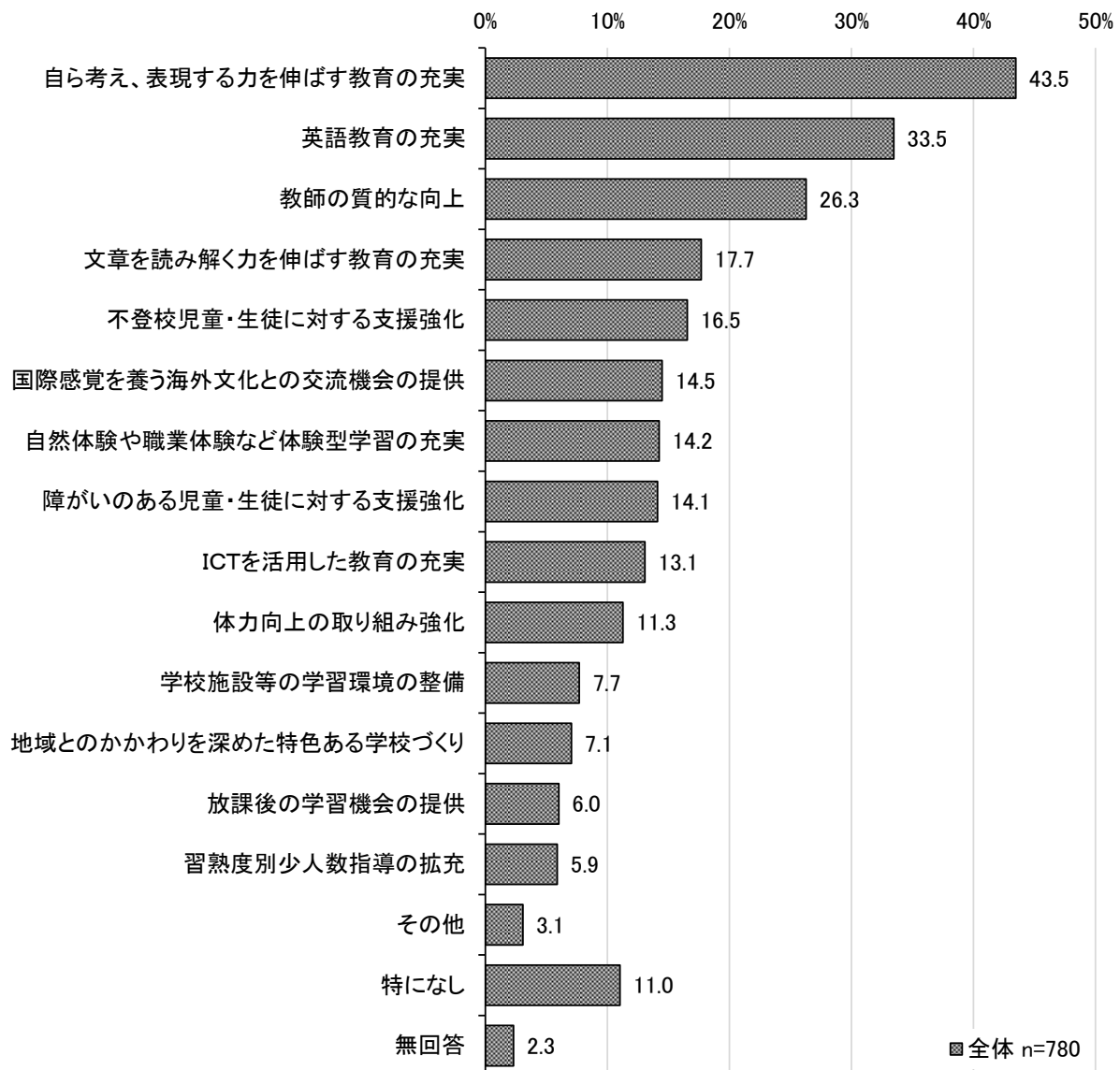
## 11 教育について

## (1) 教育の充実に向けて、大田区が重点的に取り組むべきこと

問 25 「教育の充実」に向けて、大田区はどのような課題に対して重点的に取り組むべきだと思いますか。(3つまで)

教育の充実に向けて、大田区が重点的に取り組むべきことについては、「自ら考え、表現する力を伸ばす教育の充実」が43.5%で最も高く、次いで「英語教育の充実」が33.5%、「教師の質的な向上」が26.3%となっている。

なお、「特になし」は11.0%となっている。

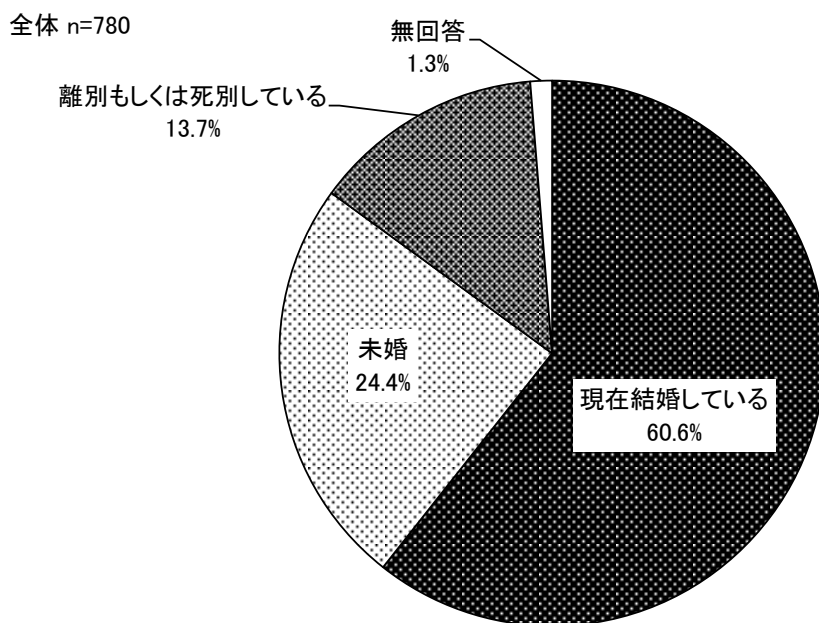


## 12 結婚について

### (1) 婚姻状況

#### 問 26 あなたの婚姻状況を教えてください。(1つのみ)

婚姻状況については、「現在結婚している」が60.6%で最も高く、次いで「未婚」が24.4%、「離別もしくは死別している」が13.7%となっている。



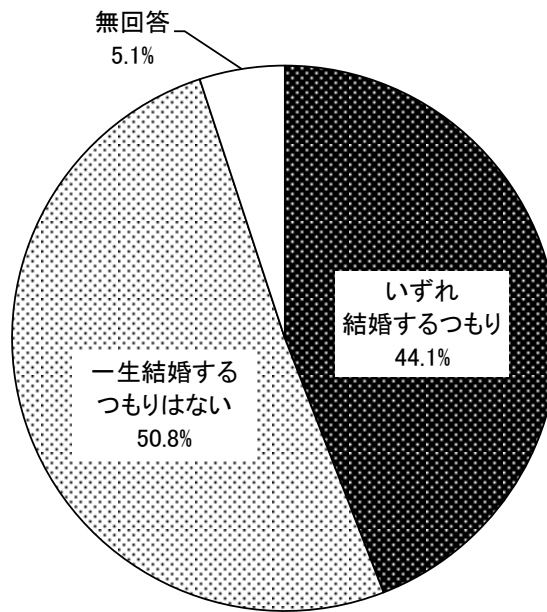
## (2) 結婚に対する考え方

【問 26 で「未婚」「離別もしくは死別している」と回答した方に伺います。】

問 26-1 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対する考えを教えてください。  
(1つのみ)

結婚に対する考え方については、「いずれ結婚するつもり」が44.1%、「一生結婚するつもりはない」が50.8%と、「一生結婚するつもりはない」が6.7ポイント上回っている。

全体 n=297



### (3) 子どもの人数

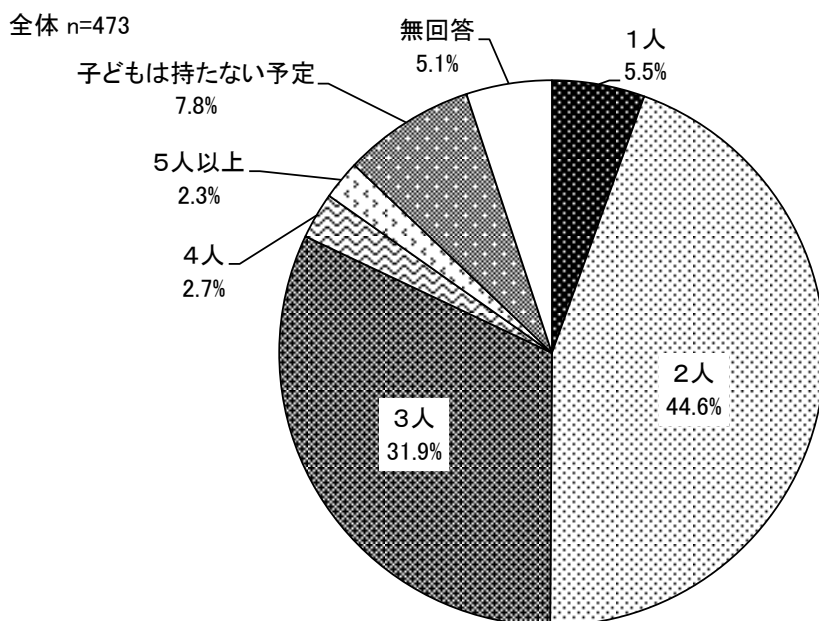
問 26-2 問 26 で「現在結婚している」と回答した方は①と②についてお答えいただき、問 26-1 で「いずれ結婚するつもり」と回答した方は③についてお答えください。  
(それぞれ1つのみ)

【問 26 で「現在結婚している」と回答した方に伺います。】

#### ①理想的な子どもの数は何人ですか。

理想的な子どもの数については、「2人」が 44.6%で最も高く、次いで「3人」が 31.9%、「1人」が 5.5%となっている。

なお、「子どもは持たない予定」は 7.8%となっている。

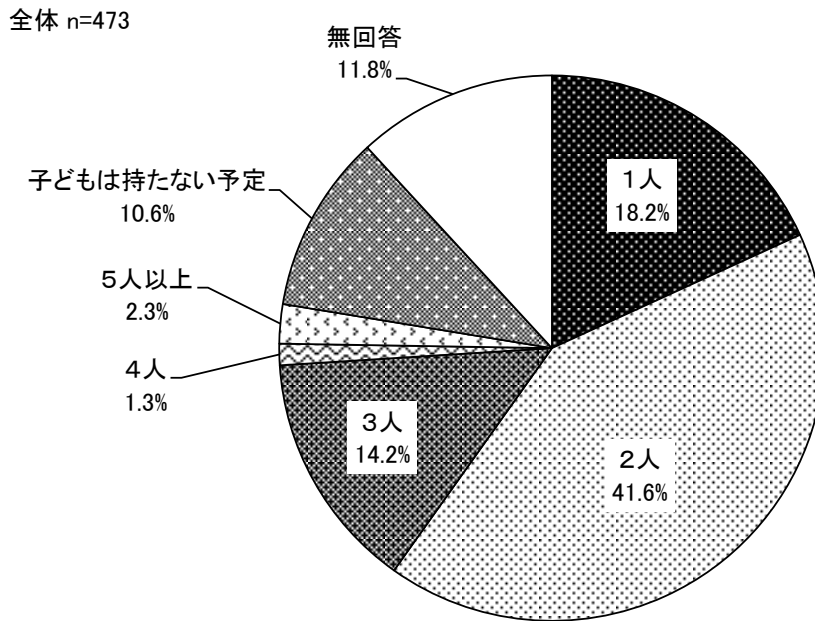




②全部で何人の子どもを持つつもりですか。

全部で何人の子どもを持つかについては、「2人」が41.6%で最も高く、次いで「1人」が18.2%、「3人」が14.2%となっている。

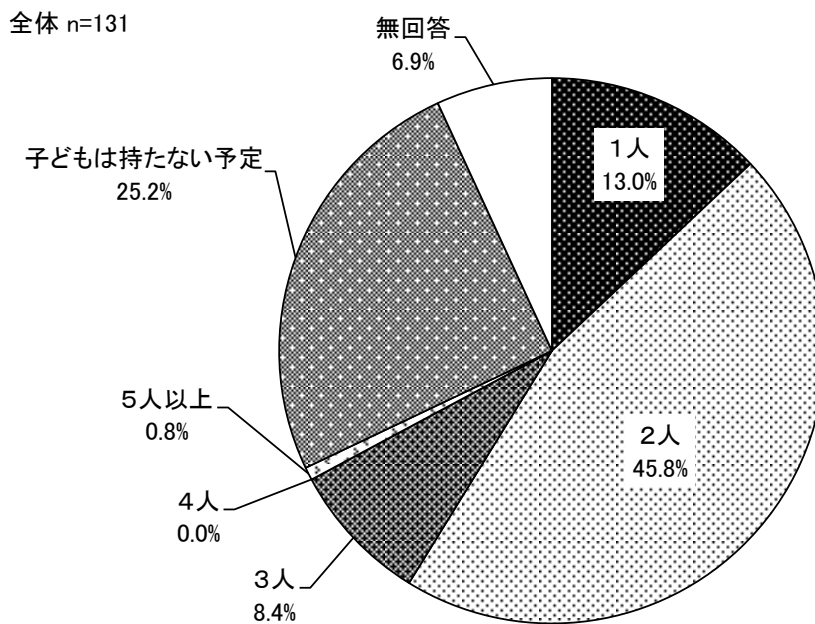
なお、「子どもは持たない予定」は10.6%となっている。



③今後結婚した場合、子どもは何人くらいほしいですか。

今後結婚した場合、何人の子どもがほしいかについては、「2人」が45.8%で最も高く、次いで「1人」が13.0%、「3人」が8.4%となっている。

なお、「子どもは持たない予定」は25.2%となっている。



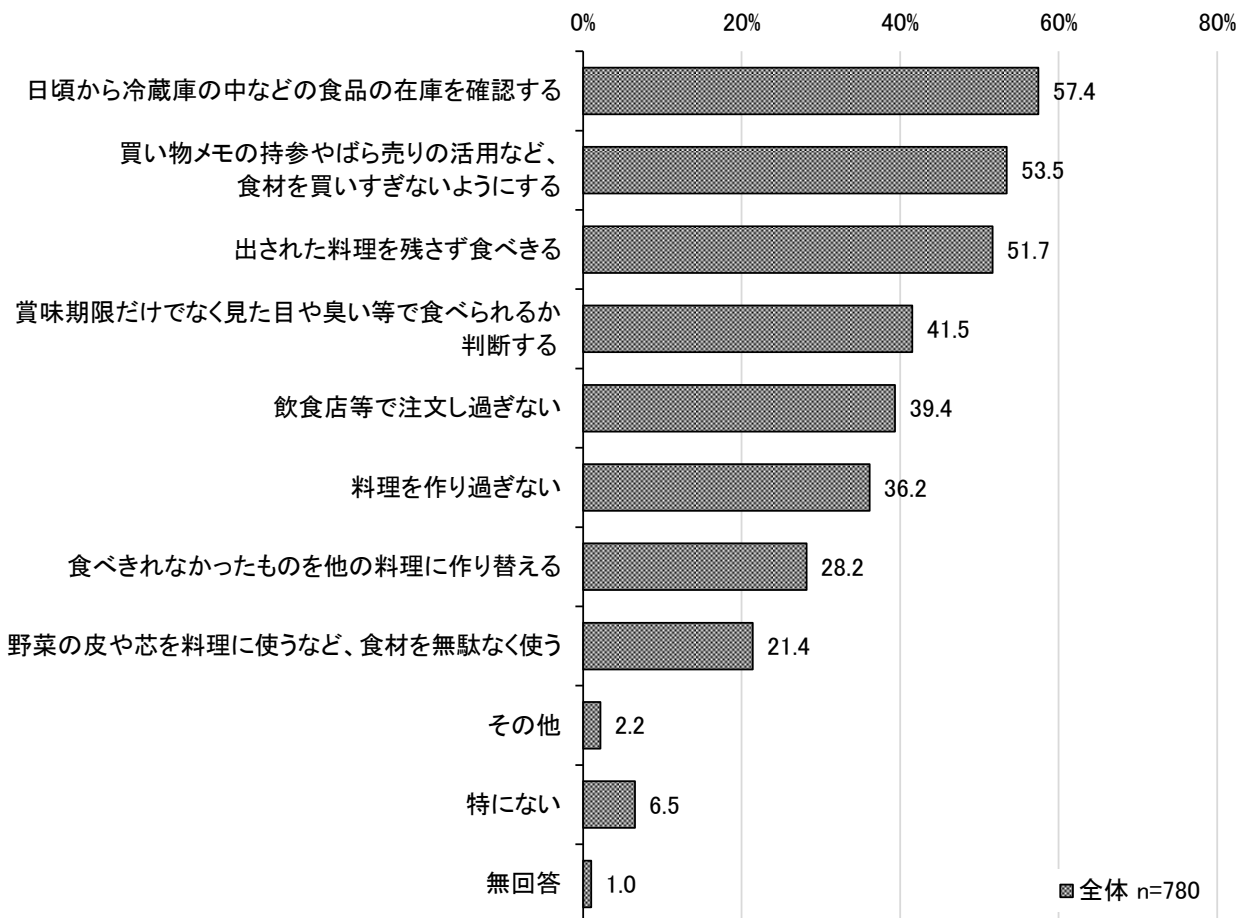
## 13 食品ロス・フードドライブについて

### (1) 「食品ロス」を減らすための取組

**問 27 あなたは、生活の中で「食品ロス」を減らすために取り組んでいることはありますか。  
(いくつでも)**

食品ロスを減らすための取組については、「日頃から冷蔵庫の中などの食品の在庫を確認する」が57.4%で最も高く、次いで「買い物メモの持参やばら売りの活用など、食材を買いすぎないようにする」が53.5%、「出された料理を残さず食べきる」が51.7%となっている。

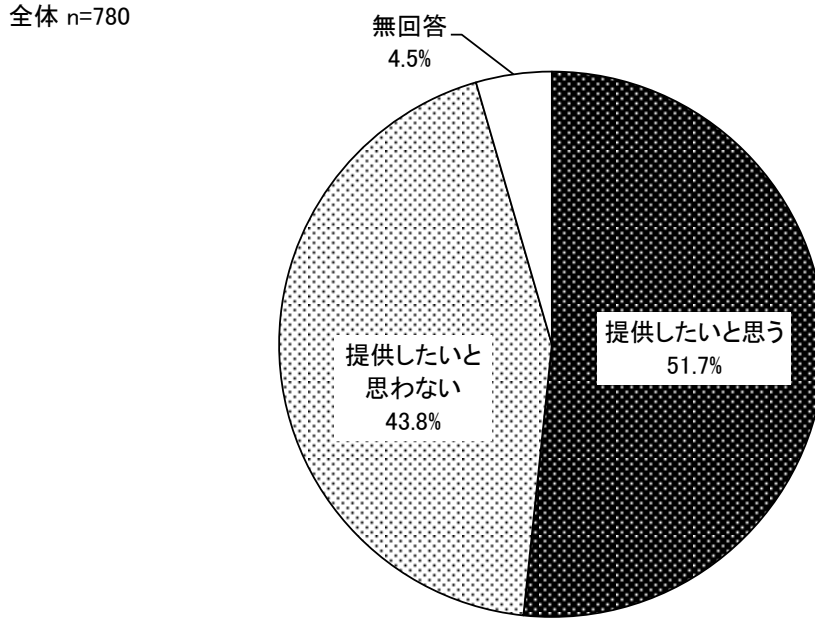
なお、「特にない」は6.5%となっている。



## (2) 「フードドライブ」への提供意向

**問 28** ご家庭の未利用食品を集めて、必要としている団体等に提供する活動を「フードドライブ」といいます。  
 あなたの家で未利用食品が出た際、フードドライブに提供したいと思いますか。(1つのみ)

フードドライブへの提供意向については、「提供したいと思う」が51.7%、「提供したいと思わない」が43.8%と、「提供したいと思う」が7.9ポイント上回っている。

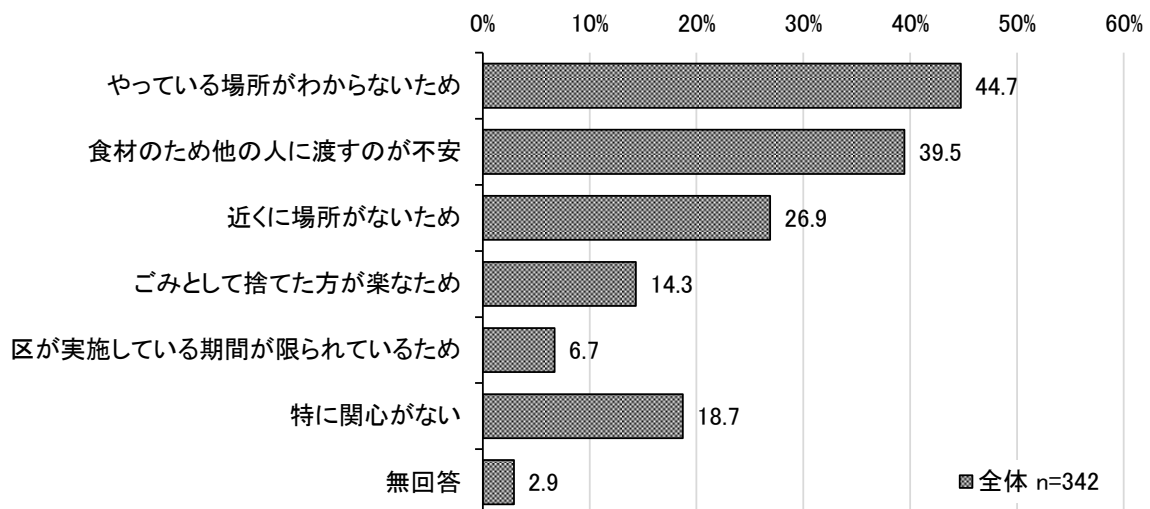


## (3) 提供したいと思わない理由

【問 28 で「提供したいと思わない」と回答した方に伺います。】

**問 28-1** 提供したいと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

提供したいと思わない理由については、「やっている場所がわからないため」が44.7%で最も高く、次いで「食材のため他の人に渡すのが不安」が39.5%、「近くに場所がないため」が26.9%となっている。  
 なお、「特に興味がない」は18.7%となっている。



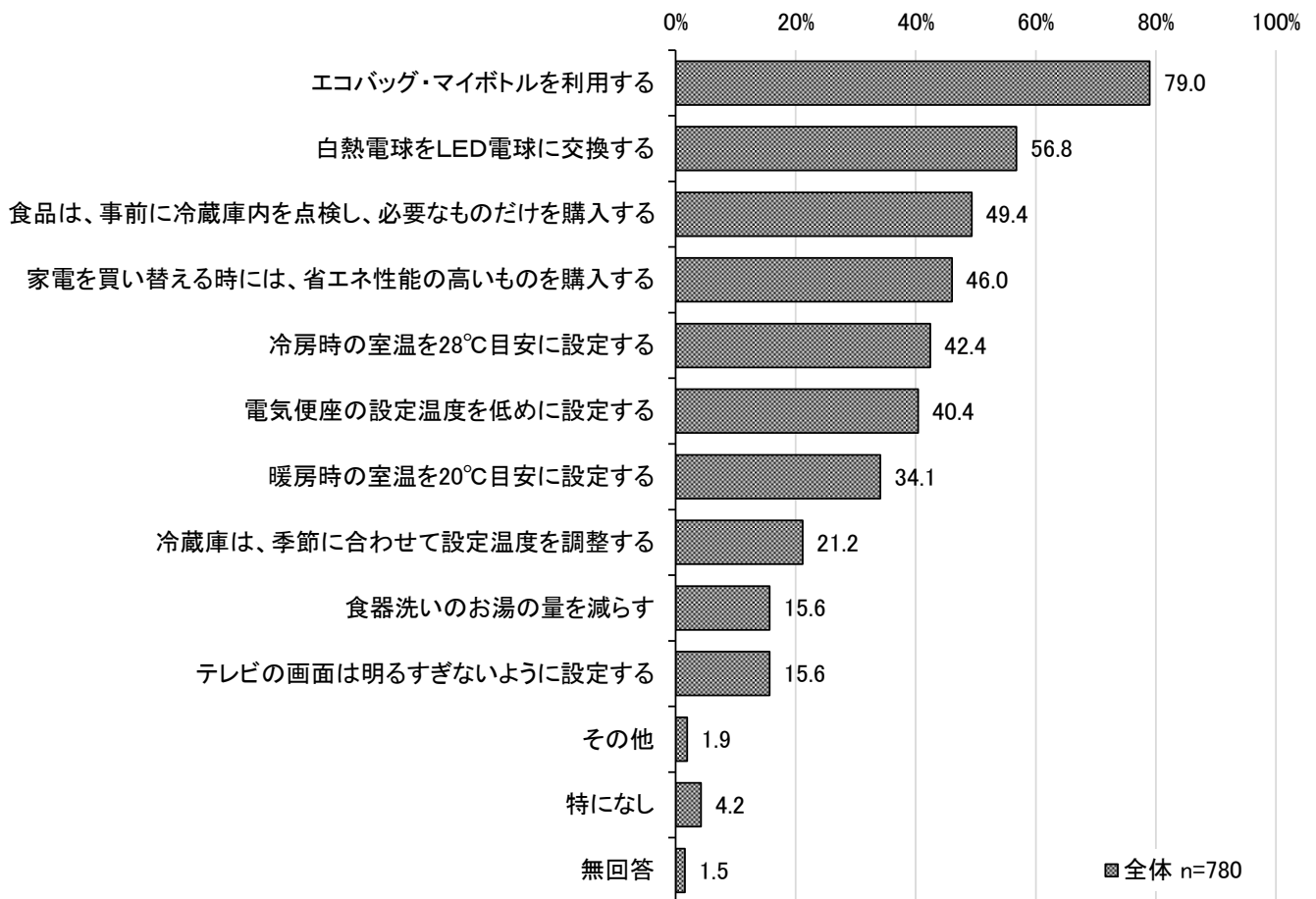
## 14 地球環境について

### (1) 家庭で実施している環境配慮行動

**問 29 あなたのご家庭で実践している省エネなどの環境配慮行動を教えてください。  
(いくつでも)**

家庭で実施している環境配慮行動については、「エコバッグ・マイボトルを利用する」が79.0%で最も高く、次いで「白熱電球をLED電球に交換する」が56.8%、「食品は、事前に冷蔵庫内を点検し、必要なものだけを購入する」が49.4%となっている。

なお、「特になし」は4.2%となっている。

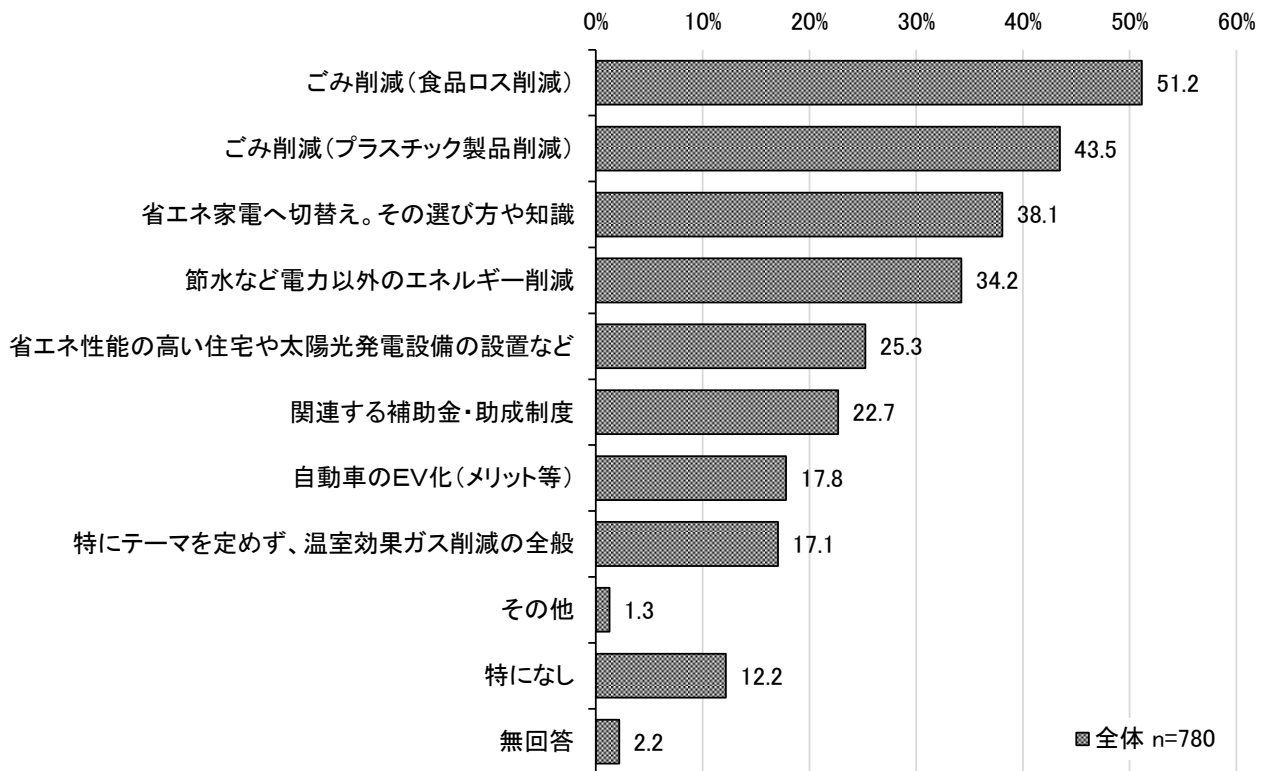


(2) 地球温暖化防止のために、関心のある実践行動や学んでみたいこと

**問 30 地球温暖化防止のためには、温室効果ガス削減が有効となります。**  
**関心のある実践行動や、学んでみたいと思われる内容を教えてください。(いくつでも)**

地球温暖化防止のために、関心のある実践行動や学んでみたいことについては、「ごみ削減（食品ロス削減）」が51.2%で最も高く、次いで「ごみ削減（プラスチック製品削減）」が43.5%、「省エネ家電へ切替え。その選び方や知識」が38.1%となっている。

なお、「特になし」は12.2%となっている。

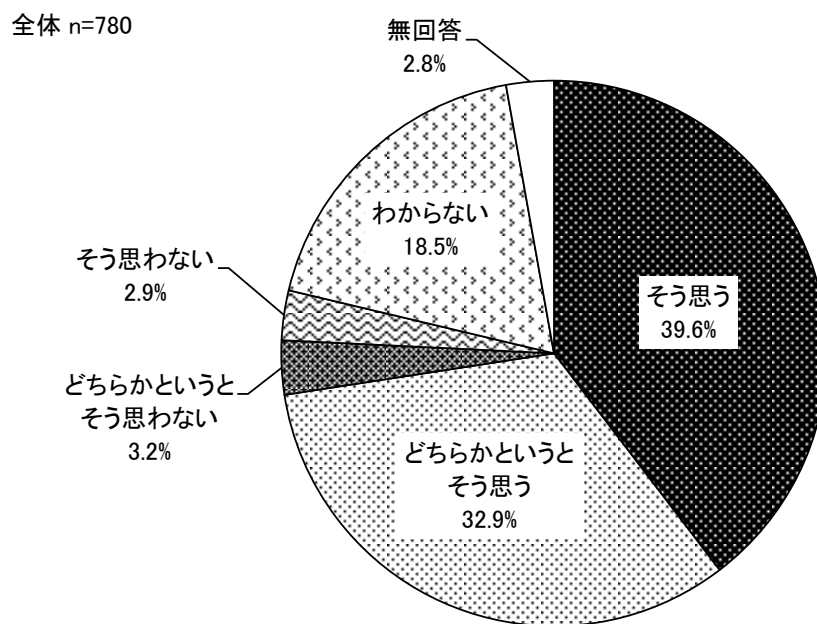


## 15 行政経営について

### (1) 公民連携を推進していくべきか

**問 31** 区は、公の持つ強み（地域におけるネットワーク力や広報力など）と民間企業等の持つ強み（独自のノウハウやスピード感など）を掛けあわせ、地域課題の解決などにつなげていく公民連携を進めています。公民連携の手法をより積極的に進めていくべきだと思いますか。（1つのみ）

公民連携を推進していくべきかについては、「そう思う」、「どちらかというと思う」の合計値《思う》が72.5%である一方で、「どちらかというと思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が6.1%と、《思う》が66.4ポイント上回っている。

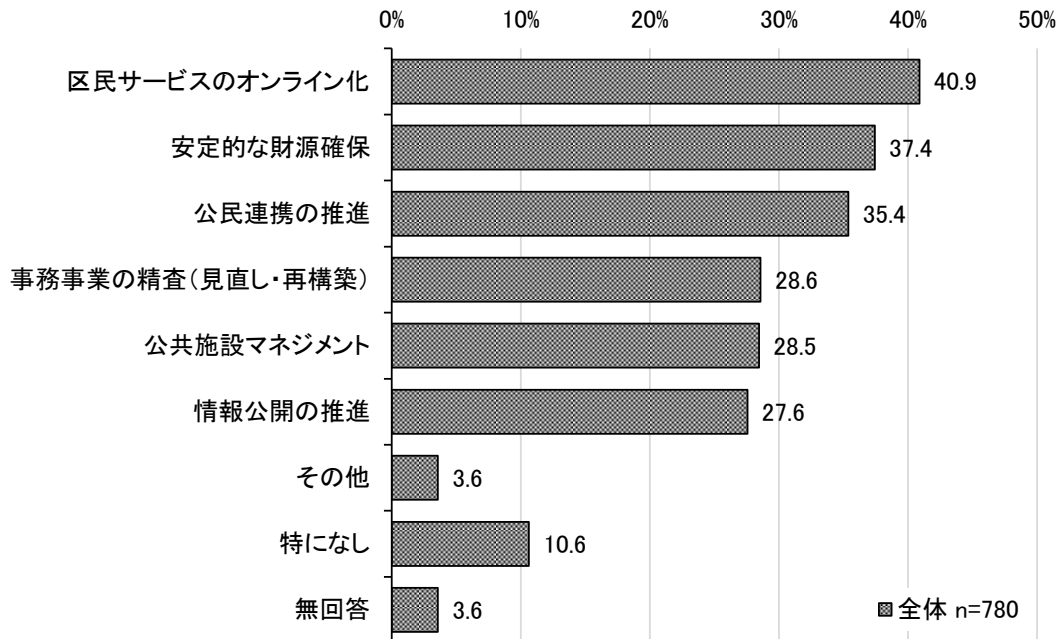


(2) 持続可能な自治体経営を進めるため、力をいれていくべきこと

**問 32 区は質の高い区民サービスを提供する、持続可能な自治体経営を進めています。  
あなたが、今後さらに力をいれていくべきだと思うことは何ですか。(いくつでも)**

持続可能な自治体経営を進めるため、力をいれていくべきことについては、「区民サービスのオンライン化」が40.9%で最も高く、次いで「安定的な財源確保」が37.4%、「公民連携の推進」が35.4%となっている。

なお、「特になし」は10.6%となっている。

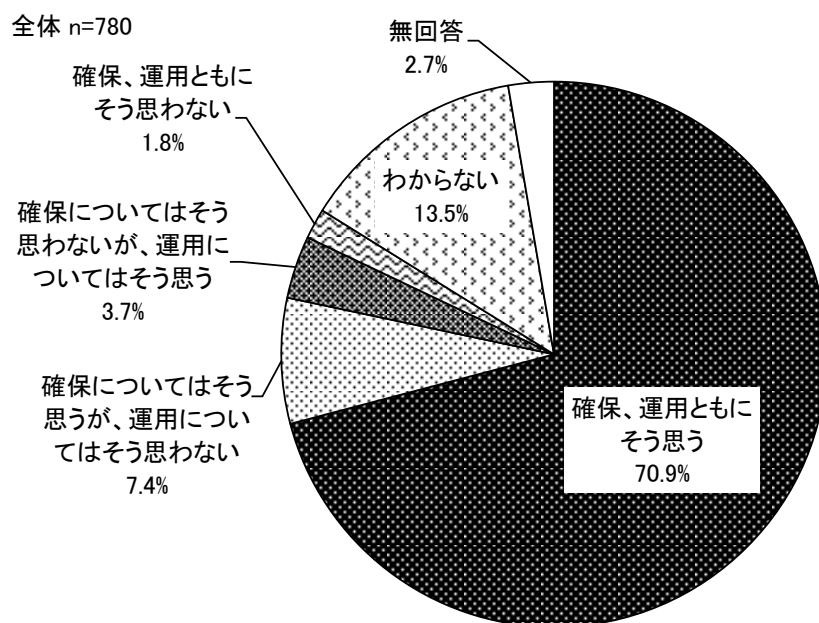


### (3) 基金の確保及び運用をしていくべきか

**問 33** 区は、税収が落ち込んだ時への備えや公共施設の更新、防災、福祉、子育て等の行政需要に対応するため、計画的に基金（貯金）を積み立て、活用しています。また、必要な事業が行われるまで、安全に資金運用し、区民福祉に還元できる財源をできる限り増やすよう努めています。

今後も将来に備え、基金（貯金）を確保、運用していくべきだと思いますか。（1つのみ）

基金の確保及び運用をしていくべきかについては、「確保、運用ともにそう思う」が70.9%で最も高く、次いで「わからない」が13.5%、「確保についてはそう思うが、運用についてはそう思わない」が7.4%となっている。





## Ⅲ 18歳以上の区民の方が対象 ～ 買い物・まちづくり・住まいの分野など～

### 1 商店街について

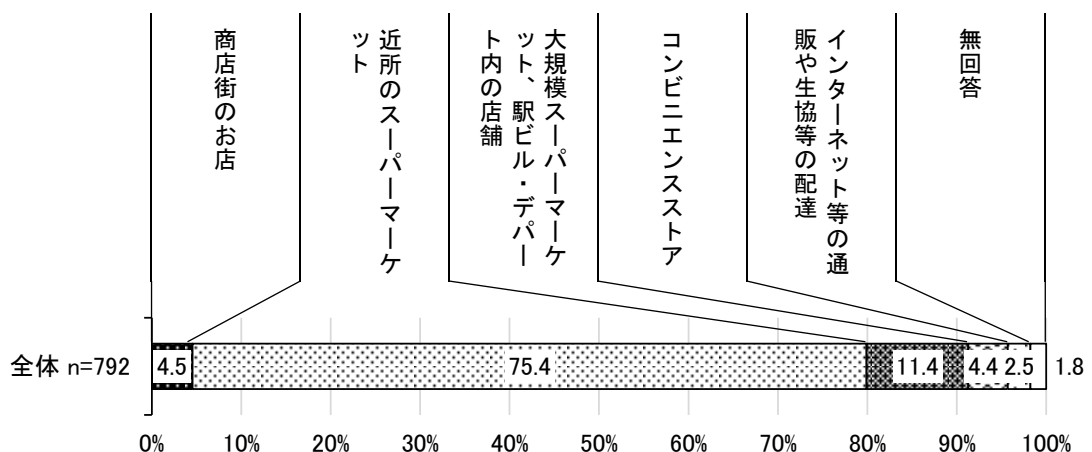
#### (1) 普段の買い物で利用する業態及び理由

問1 あなたが普段の買い物で利用するのはどのようなお店ですか。

項目ごとに最も多く利用する「①業態」と、「②その理由」を、選択肢の中からそれぞれ1つを選んで、四角の中に数字とアルファベットを記入してください。(それぞれ1つのみ)

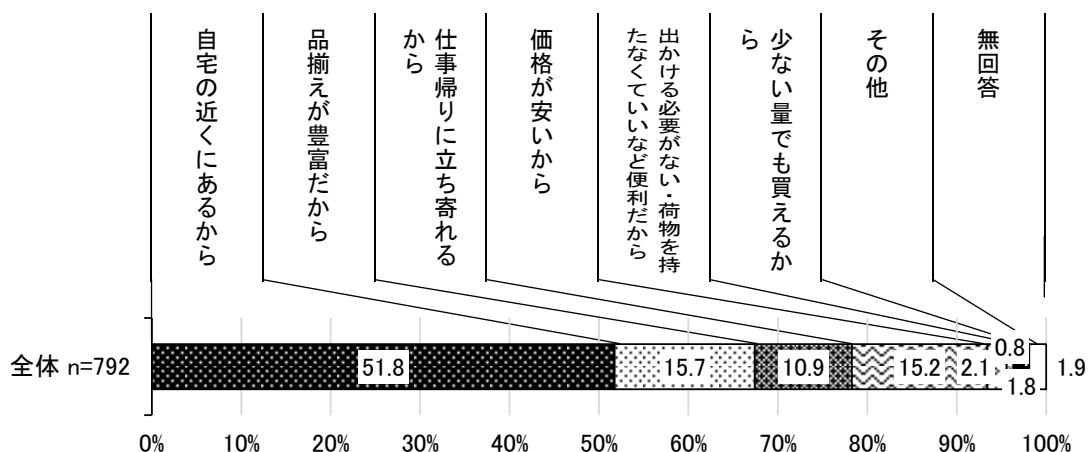
##### ■食料品【業態】

食料品を購入するお店の業態については、「近所のスーパーマーケット」が75.4%で最も高く、次いで「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が11.4%、「商店街のお店」が4.5%となっている。



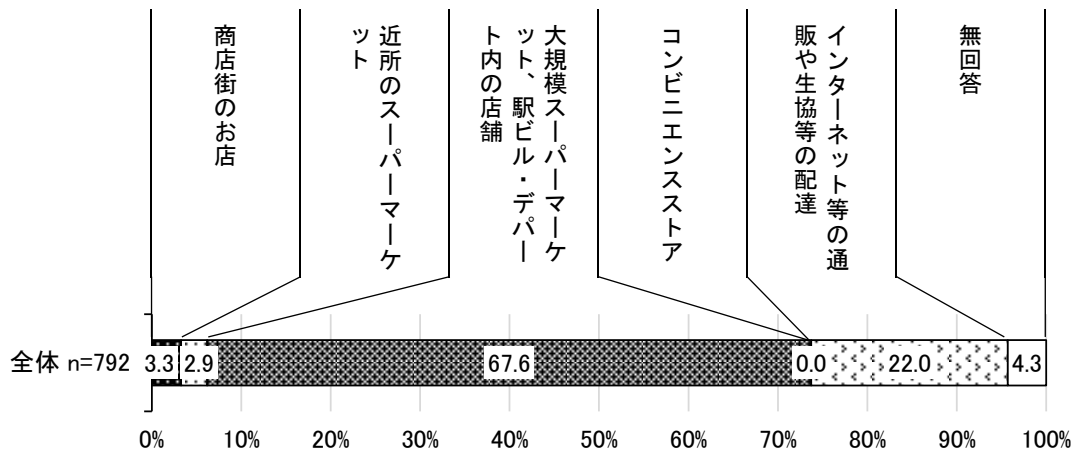
##### ■食料品【理由】

食料品を購入するお店を選ぶ理由については、「自宅の近くにあるから」が51.8%で最も高く、次いで「品揃えが豊富だから」が15.7%、「価格が安いから」が15.2%となっている。



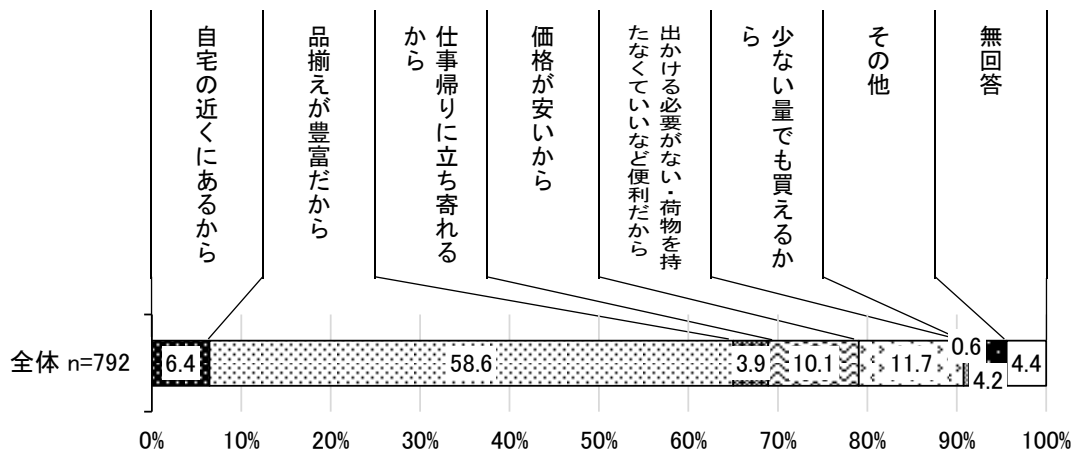
### ■衣類【業態】

衣類を購入するお店の業態については、「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が67.6%で最も高く、次いで「インターネット等の通販や生協等の配達」が22.0%、「商店街のお店」が3.3%となっている。



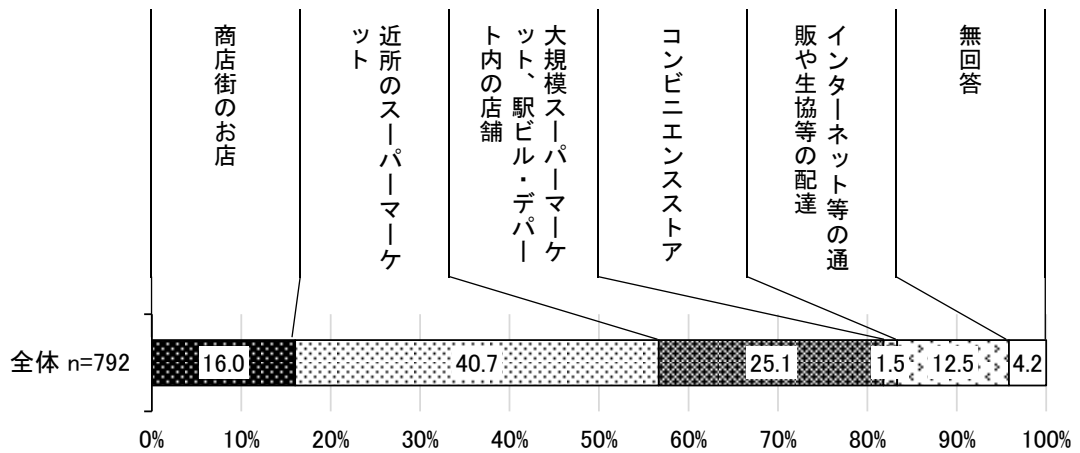
### ■衣類【理由】

衣類を購入するお店を選ぶ理由については、「品揃えが豊富だから」が58.6%で最も高く、次いで「出かける必要がない・荷物を持たなくていいなど便利だから」が11.7%、「価格が安いから」が10.1%となっている。



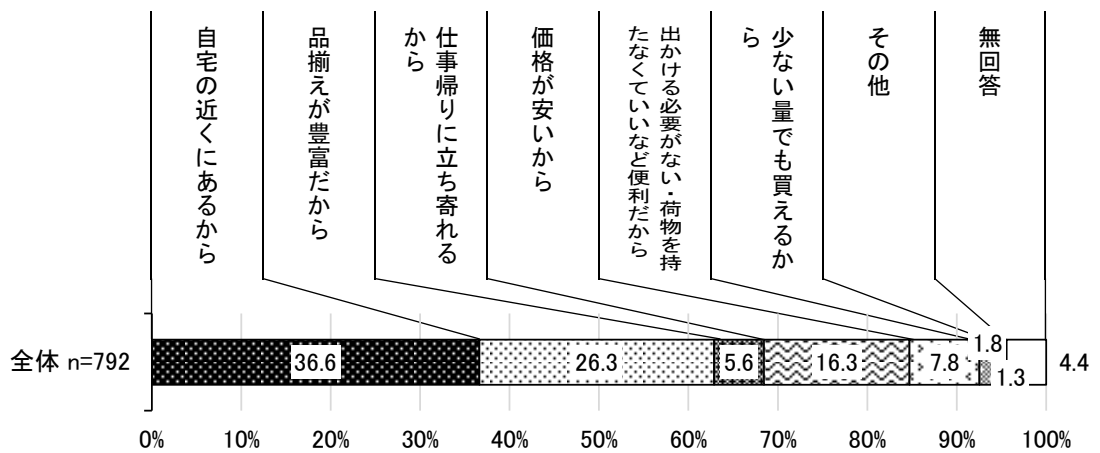
### ■ 日用雑貨【業態】

日用雑貨を購入するお店の業態については、「近所のスーパーマーケット」が40.7%で最も高く、次いで「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が25.1%、「商店街のお店」が16.0%となっている。



### ■ 日用雑貨【理由】

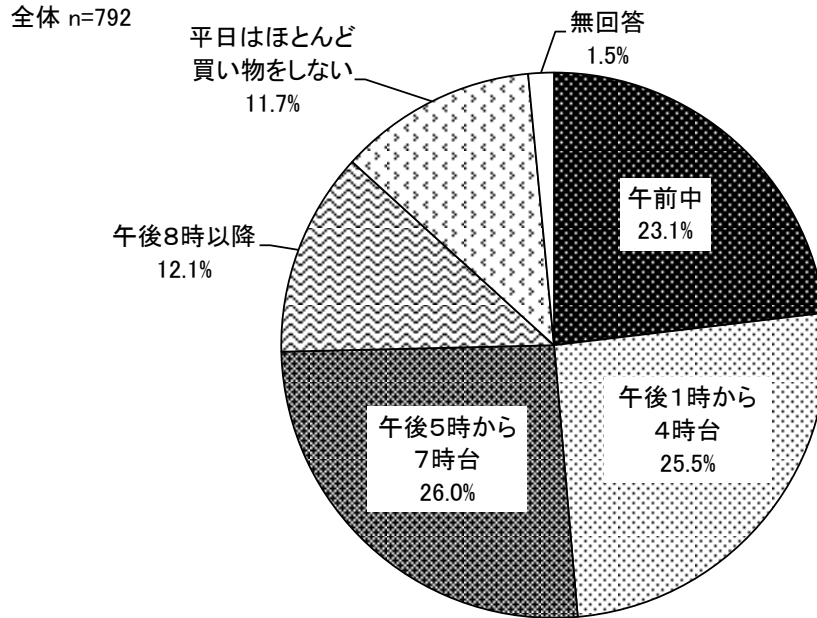
日用雑貨を購入するお店を選ぶ理由については、「自宅の近くにあるから」が36.6%で最も高く、次いで「品揃えが豊富だから」が26.3%、「価格が安いから」が16.3%となっている。



## (2) 買い物をする時間帯

### 問2 平日に食料品や日用品の買い物をする主な時間帯はどれですか。(1つのみ)

買い物をする時間帯については、「午後5時から7時台」が26.0%で最も高く、次いで「午後1時から4時台」が25.5%、「午前中」が23.1%となっている。

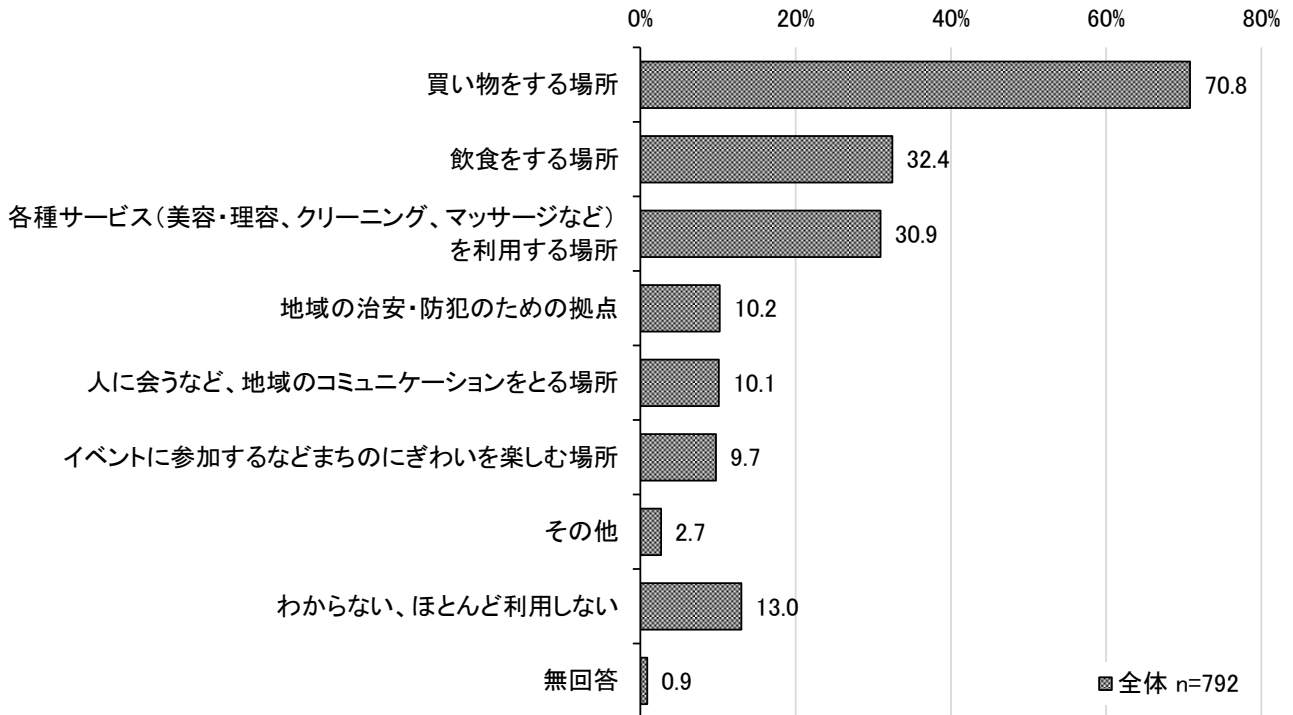


### (3) 商店街への印象

#### 問3 あなたにとって、商店街はどのような場所ですか。(いくつでも)

商店街への印象については、「買い物をする場所」が70.8%で最も高く、次いで「飲食をする場所」が32.4%、「各種サービス（美容・理容、クリーニング、マッサージなど）を利用する場所」が30.9%となっている。

なお、「わからない、ほとんど利用しない」は13.0%となっている。

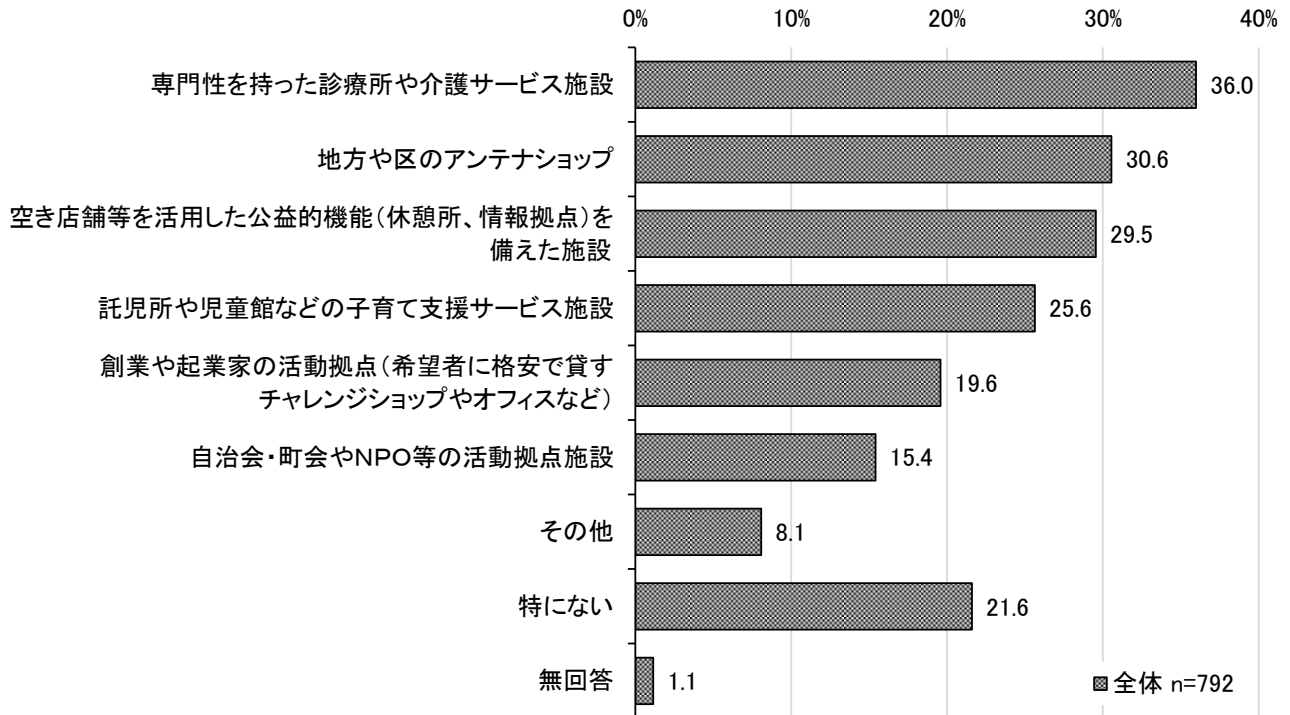


## (4) 商店街に必要なと思う施設等

### 問4 あなたが商店街で必要だと思う施設等は何ですか。(いくつでも)

商店街に必要なと思う施設等については、「専門性を持った診療所や介護サービス施設」が36.0%で最も高く、次いで「地方や区のアンテナショップ」が30.6%、「空き店舗等を活用した公益的機能(休憩所、情報拠点)を備えた施設」が29.5%となっている。

なお、「特にない」は21.6%となっている。

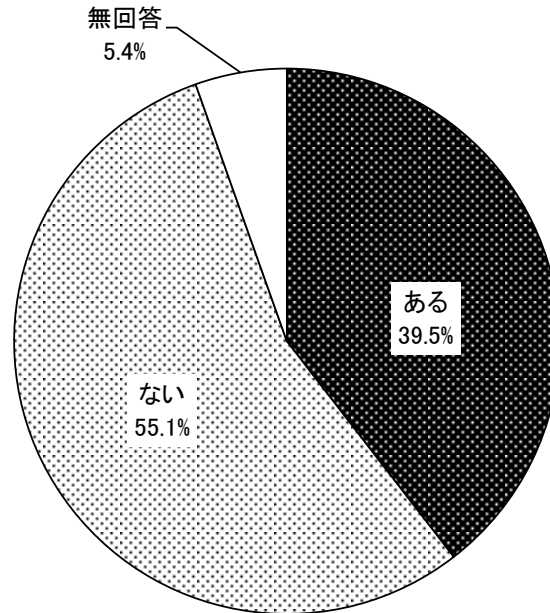


### (5) 「今後もずっと残ってほしい」と思う個人商店の有無

問5 お住まいの近くにある個人商店で、「今後もずっと残ってほしい」と思うお店はありますか。  
(1つのみ)

今後もずっと残ってほしいと思う個人商店の有無については、「ある」が39.5%、「ない」が55.1%と、「ない」が15.6ポイント上回っている。

全体 n=792

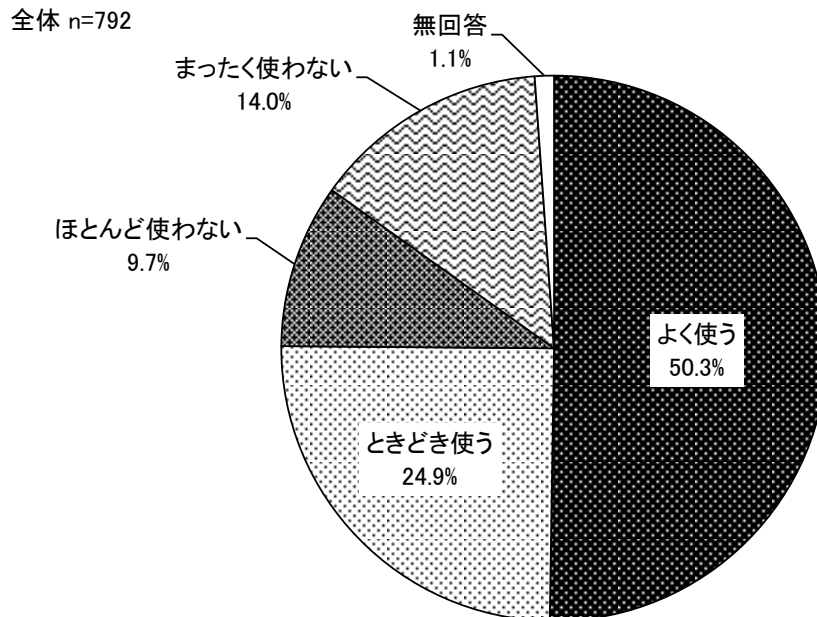


## 2 キャッシュレスについて

### (1) キャッシュレスでの支払い

**問6 あなたは普段の買い物でキャッシュレス（クレジットカード、電子マネー、プリペイドカードなど）による支払い方法を使っていますか。（1つのみ）**

キャッシュレスでの支払いについては、「よく使う」が50.3%で最も高く、次いで「ときどき使う」が24.9%、「まったく使わない」が14.0%となっている。

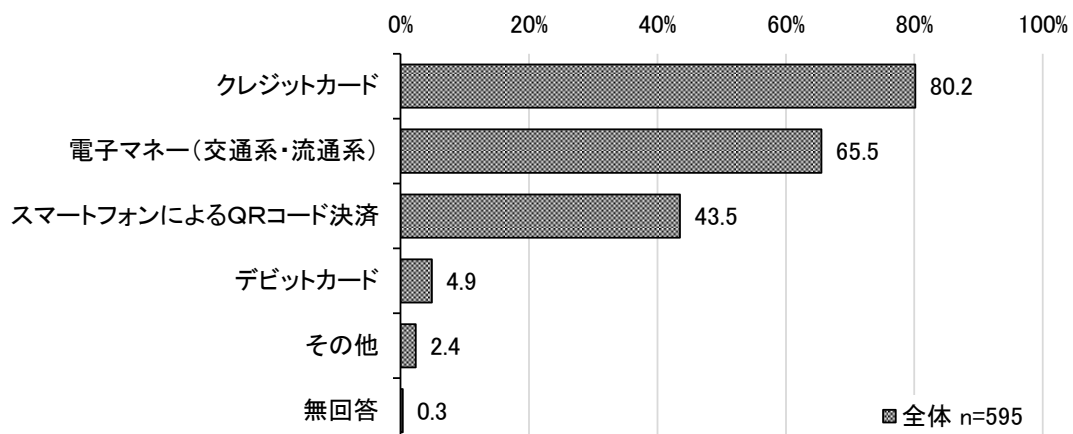


### (2) キャッシュレスの支払いで利用している手段

【問6で「よく使う」「ときどき使う」と回答した方に伺います。】

**問6-1 現在、活用しているキャッシュレスの支払い手段は何ですか。（いくつでも）**

キャッシュレスの支払いで利用している手段については、「クレジットカード」が80.2%で最も高く、次いで「電子マネー（交通系・流通系）」が65.5%、「スマートフォンによるQRコード決済」が43.5%となっている。



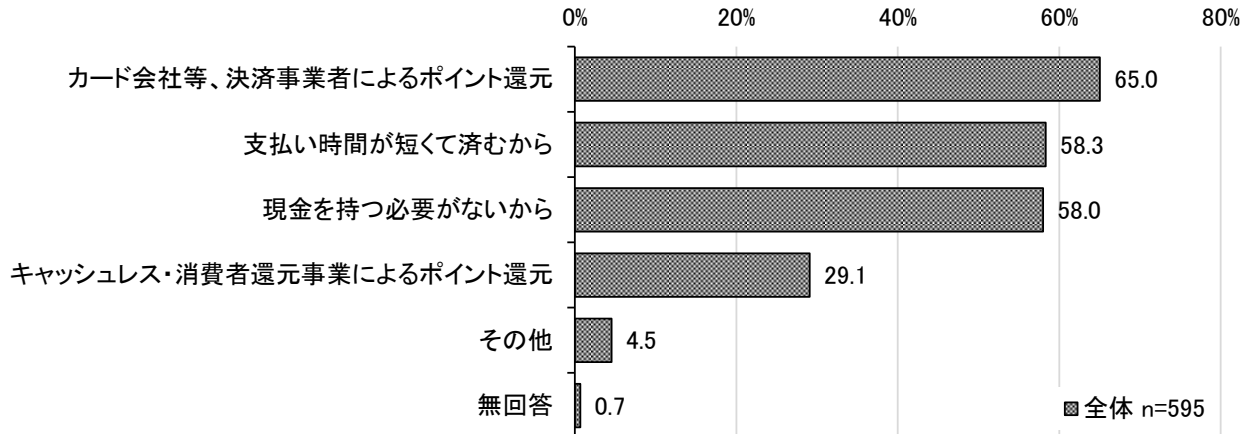


### (3) キャッシュレスで支払いをする理由

【問6で「よく使う」「ときどき使う」と回答した方に伺います。】

#### 問6-2 キャッシュレス支払いを使用する理由は何ですか。(いくつでも)

キャッシュレスで支払いをする理由については、「カード会社等、決済事業者によるポイント還元」が65.0%で最も高く、次いで「支払い時間が短くて済むから」が58.3%、「現金を持つ必要がないから」が58.0%となっている。

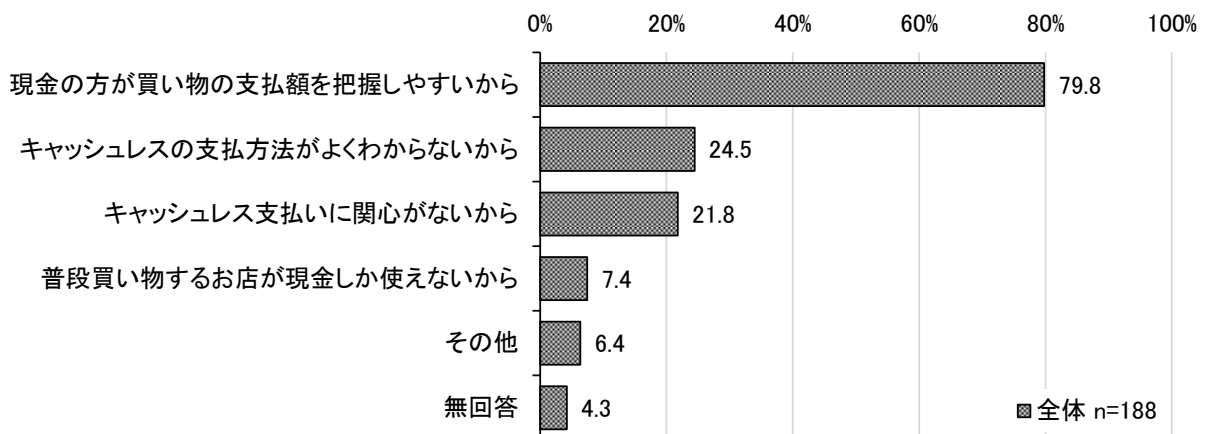


### (4) キャッシュレスで支払いをしない理由

【問6で「ほとんど使わない」「まったく使わない」と回答した方に伺います。】

#### 問6-3 キャッシュレス支払いを使用しない(あまり使用しない)理由は何ですか。(いくつでも)

キャッシュレスで支払いをしない理由については、「現金の方が買い物の支払額を把握しやすいから」が79.8%で最も高く、次いで「キャッシュレスの支払方法がよくわからないから」が24.5%、「キャッシュレス支払いに関心がないから」が21.8%となっている。

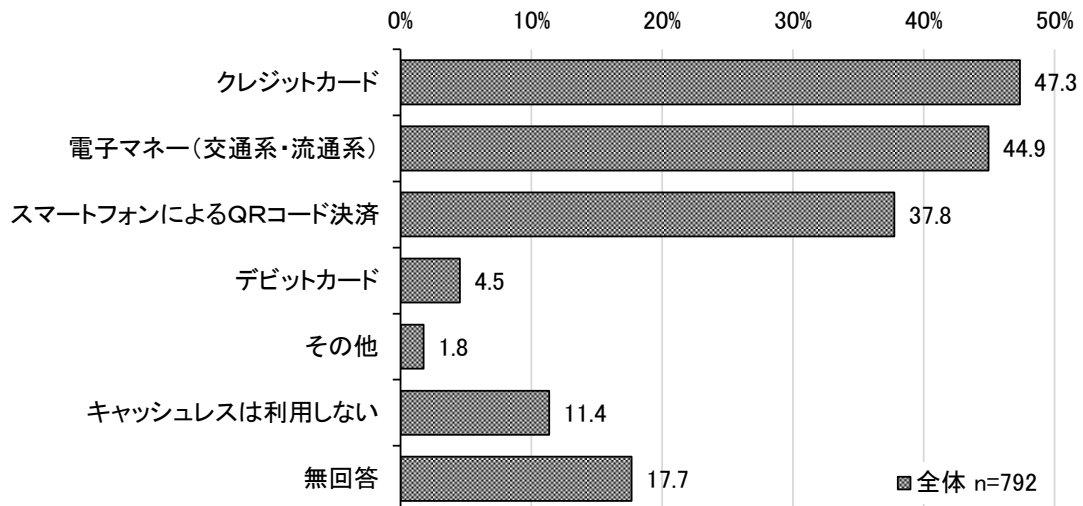


## (5) 今後、活用したいキャッシュレスでの支払いの手段

### 問7 今後、活用したいキャッシュレスの支払い手段は何ですか。(いくつでも)

今後、活用したいキャッシュレスでの支払いの手段については、「クレジットカード」が47.3%で最も高く、次いで「電子マネー（交通系・流通系）」が44.9%、「スマートフォンによるQRコード決済」が37.8%となっている。

なお、「キャッシュレスは利用しない」は11.4%となっている。



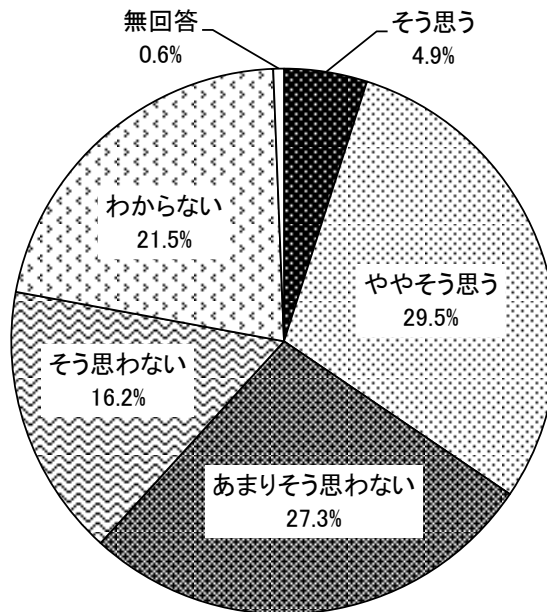
### 3 まちづくりについて

#### (1) 活力・国際性のある都市づくりの進捗状況

##### 問8 大田区では、活力・国際性のある都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

活力・国際性のある都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が34.4%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が43.5%と、《思わない》が9.1ポイント上回っている。

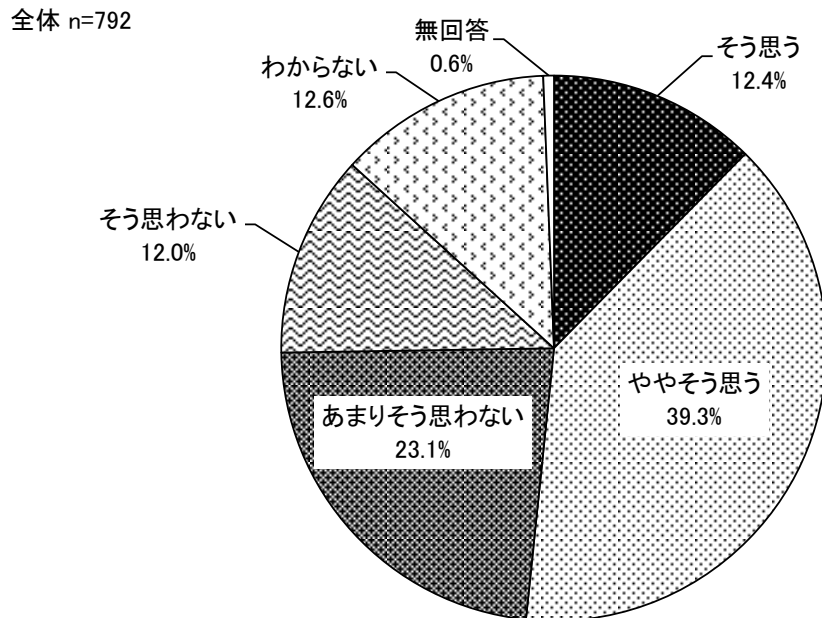
全体 n=792



## (2) 暮らしやすい都市づくりの進捗状況

### 問9 大田区では、暮らしやすい都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

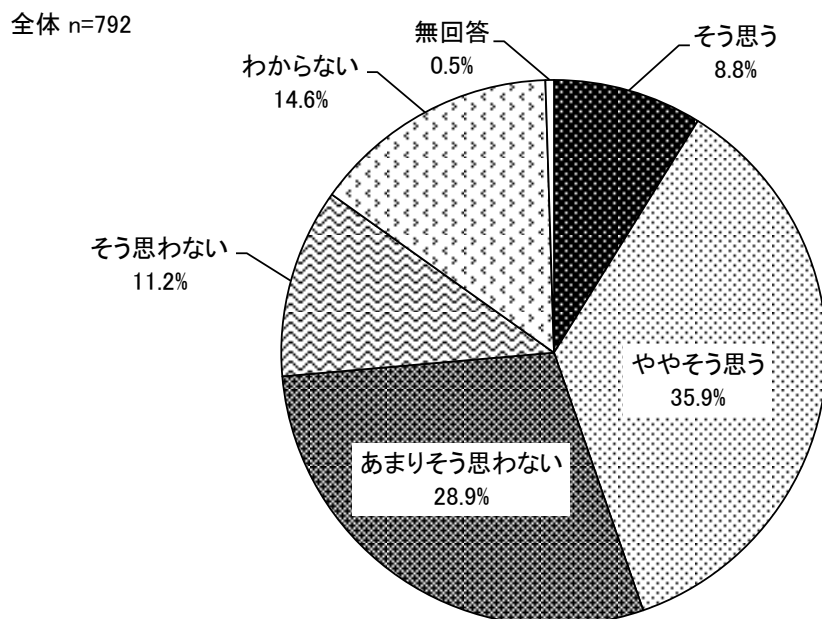
暮らしやすい都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が51.7%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が35.1%と、《思う》が16.6ポイント上回っている。



## (3) 安全・安心な都市づくりの進捗状況

### 問10 大田区では、安全・安心な都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

安全・安心な都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が44.7%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が40.1%と、《思う》が4.6ポイント上回っている。

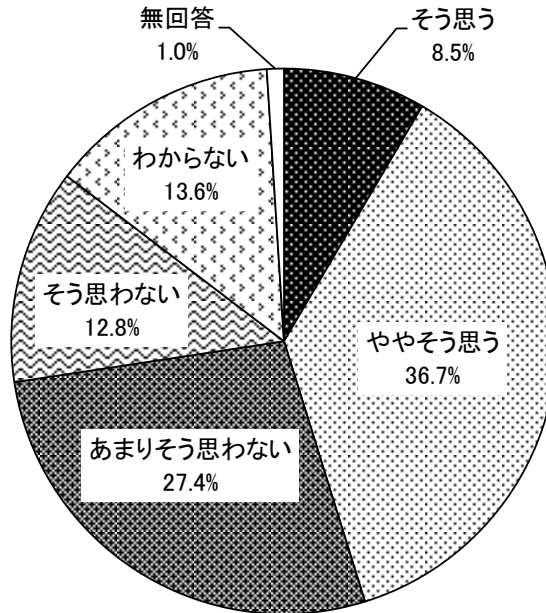


#### (4) 環境に配慮した都市づくりの進捗状況

##### 問 11 大田区では、環境に配慮した都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

環境に配慮した都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が45.2%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が40.2%と、《思う》が5.0ポイント上回っている。

全体 n=792

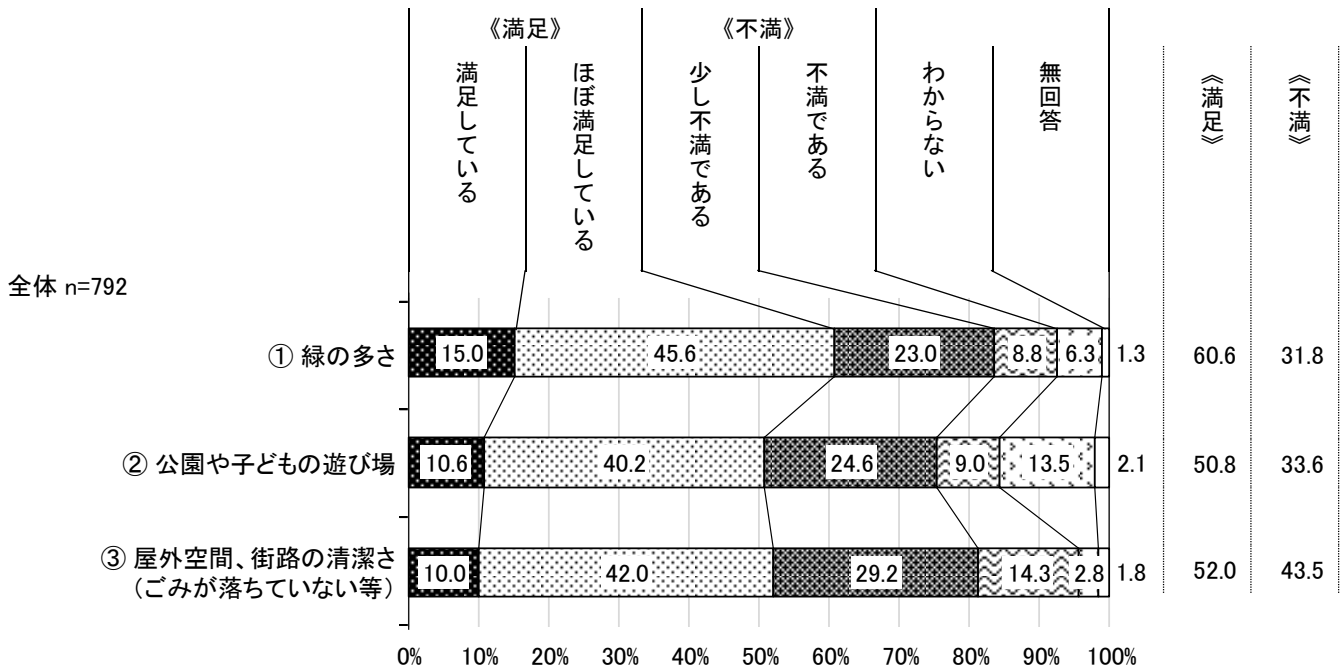


### (5) 生活環境の満足度

問 12 住んでいるまちの生活環境について、どの程度満足していますか。

※「1」～「3」のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

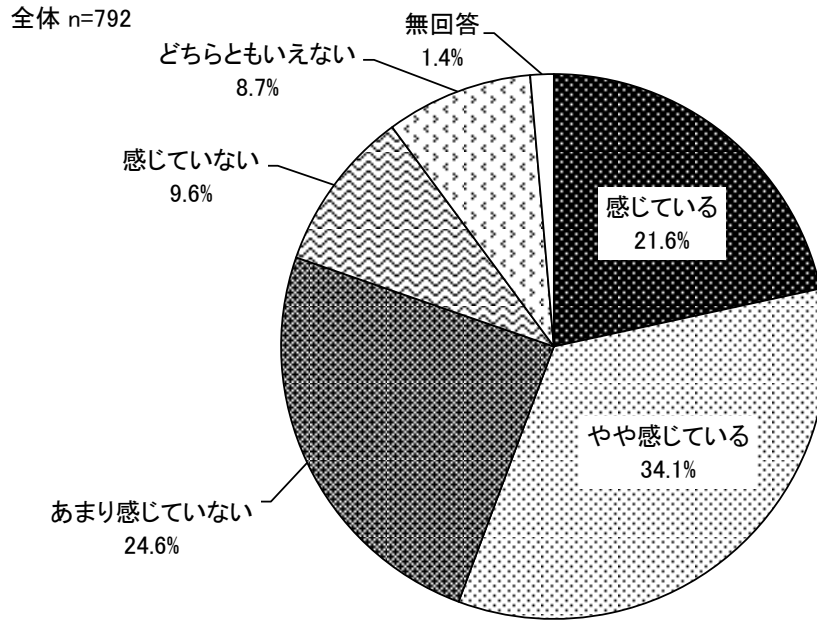
生活環境の満足度については、「満足している」、「ほぼ満足している」の合計値《満足》は『①緑の多さ』が60.6%で最も高く、次いで『③屋外空間、街路の清潔さ(ごみが落ちていない等)』が52.0%、『②公園や子どもの遊び場』が50.8%となっている。



(6) 身近な場所で水や緑に親しめる感覚

問 13 身近な場所で水や緑に親しめると感じていますか。(1つのみ)

身近な場所で水や緑に親しめる感覚については、「感じている」、「やや感じている」の合計値《感じる》が55.7%である一方で、「あまり感じていない」、「感じていない」の合計値《感じない》が34.2%と、《感じる》が21.5ポイント上回っている。

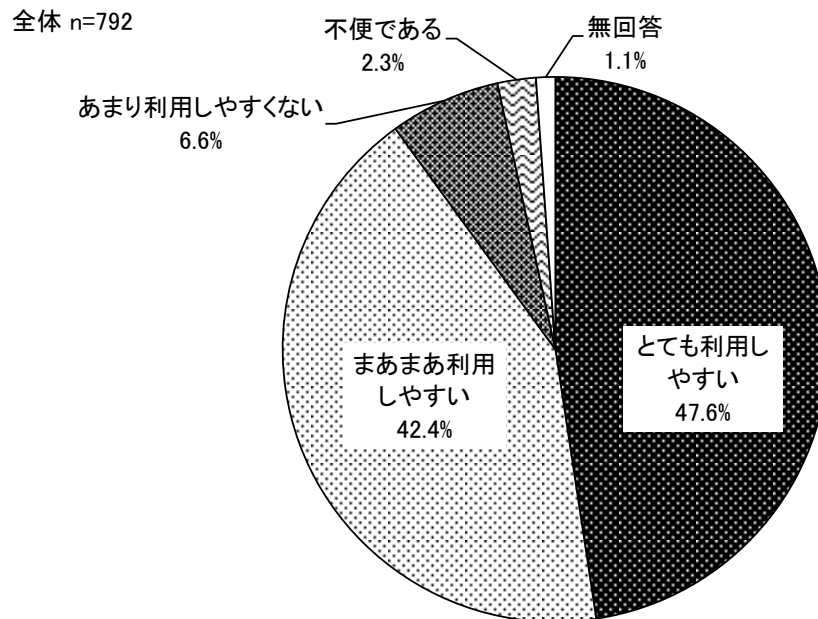


## 4 公共交通機関について

### (1) 公共交通機関の環境

#### 問 14 自宅の近くにバス停や駅があるなど、公共交通機関が利用しやすい環境ですか。(1つのみ)

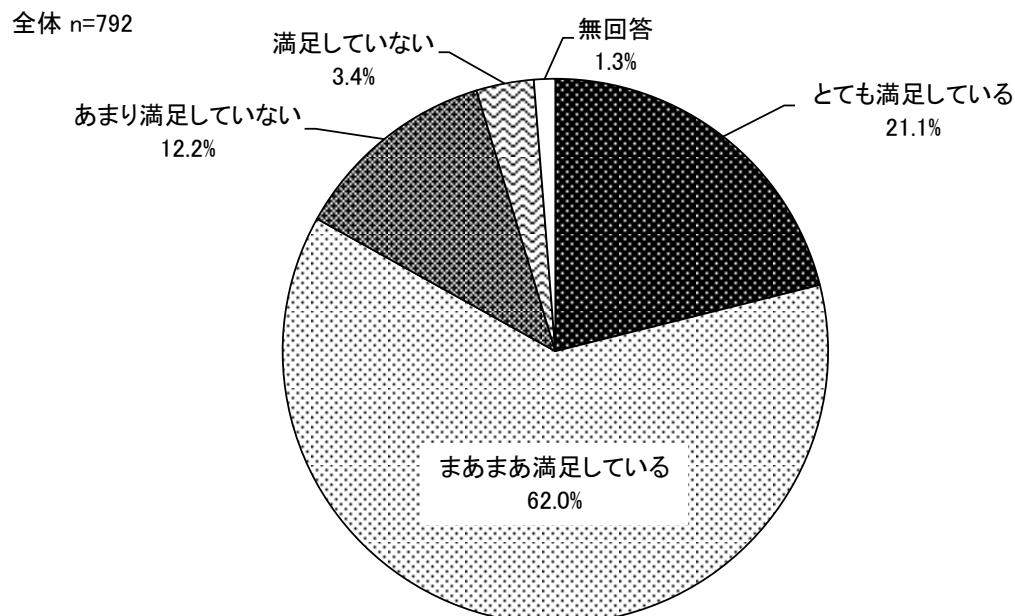
公共交通機関の環境については、「とても利用しやすい」が47.6%で最も高く、次いで「まあまあ利用しやすい」が42.4%、「あまり利用しやすくない」が6.6%となっている。



### (2) 大田区内の公共交通網への満足度

#### 問 15 大田区内の公共交通網に満足していますか。(1つのみ)

大田区内の公共交通網への満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」の合計値《満足している》が83.1%である一方で、「あまり満足していない」、「満足していない」の合計値《満足していない》が15.6%と、《満足している》が67.5ポイント上回っている。



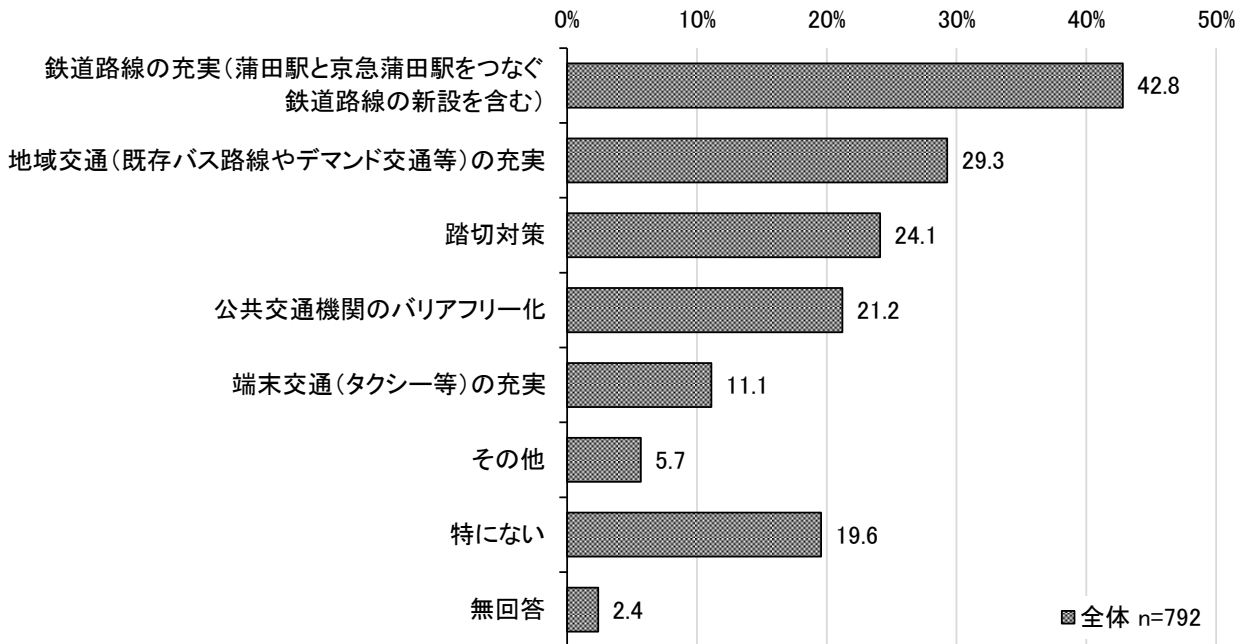


### (3) 早期に実現してほしい大田区内の公共交通対策

**問 16 アfterコロナにおいて、大田区内の公共交通対策の中で、早期に実現してほしいものがありますか。(いくつでも)**

早期に実現してほしい大田区内の公共交通対策については、「鉄道路線の充実（蒲田駅と京急蒲田駅をつなぐ鉄道路線の新設を含む）」が42.8%で最も高く、次いで「地域交通（既存バス路線やデマンド交通等）の充実」が29.3%、「踏切対策」が24.1%となっている。

なお、「特にない」は19.6%となっている。

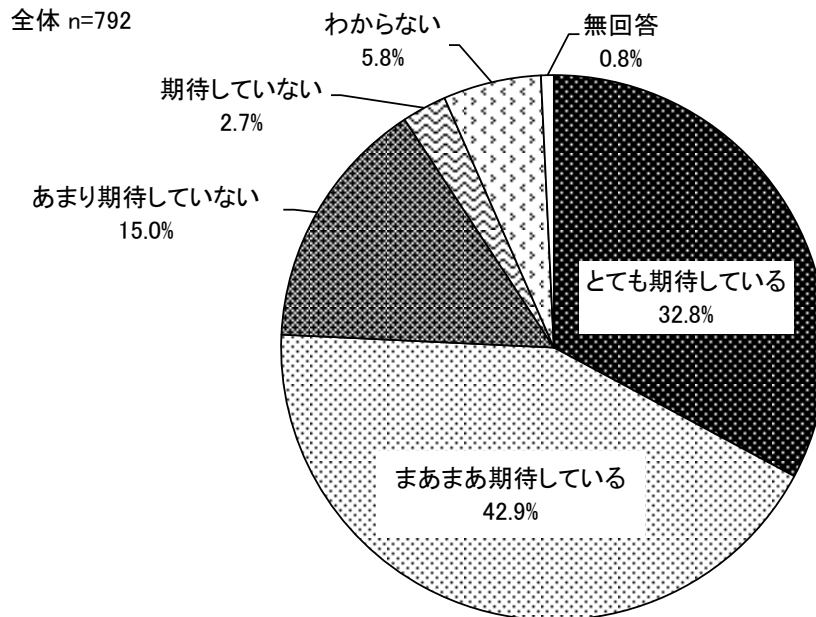


#### (4) 駅周辺のまちづくりによる地域の魅力向上及び活性化への期待度

**問 17** 区は鉄道の整備と合わせて、それぞれの地域の特徴を活かした駅周辺のまちづくりを進めていく予定です。

**この取組による地域の魅力向上や活性化に期待していますか。(1つのみ)**

駅周辺のまちづくりによる地域の魅力向上及び活性化への期待度については、「とても期待している」、「まあまあ期待している」の合計値《期待している》が75.7%である一方で、「あまり期待していない」、「期待していない」の合計値《期待していない》が17.7%と、《期待している》が58.0ポイント上回っている。



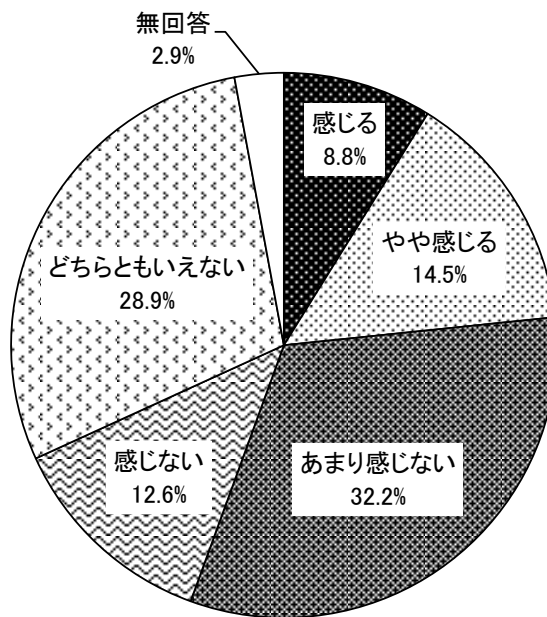
## 5 空港臨海部について

### (1) 空港臨海部へのアクセス

**問 18** バス、車、自転車等で空港臨海部の埋立島部（平和島、昭和島、京浜島、東海、城南島、令和島）へ訪れやすくなったと感じますか。（1つのみ）

空港臨海部へアクセスしやすいと感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」の合計値《感じる》が23.3%である一方で、「あまり感じない」、「感じない」の合計値《感じない》が44.8%と、《感じる》が21.5ポイント上回っている。

全体 n=792

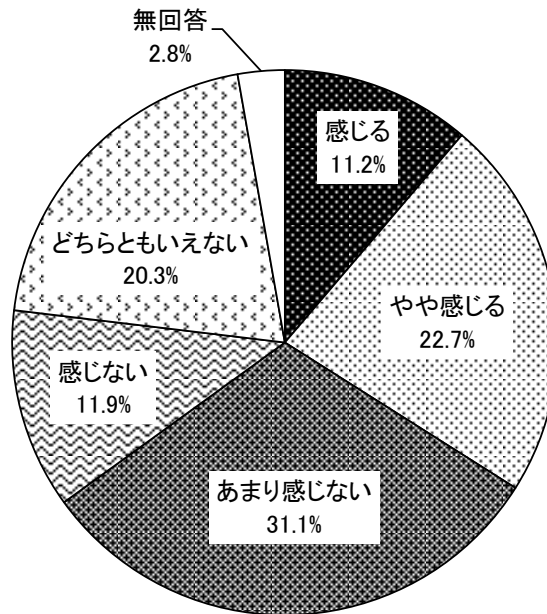


## (2) 空港臨海部の魅力度

### 問 19 遊ぶ場所、働く場所として空港臨海部に魅力を感じますか。(1つのみ)

空港臨海部に魅力を感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」の合計値《感じる》が33.9%である一方で、「あまり感じない」、「感じない」の合計値《感じない》が43.0%と、《感じる》が9.1ポイント上回っている。

全体 n=792



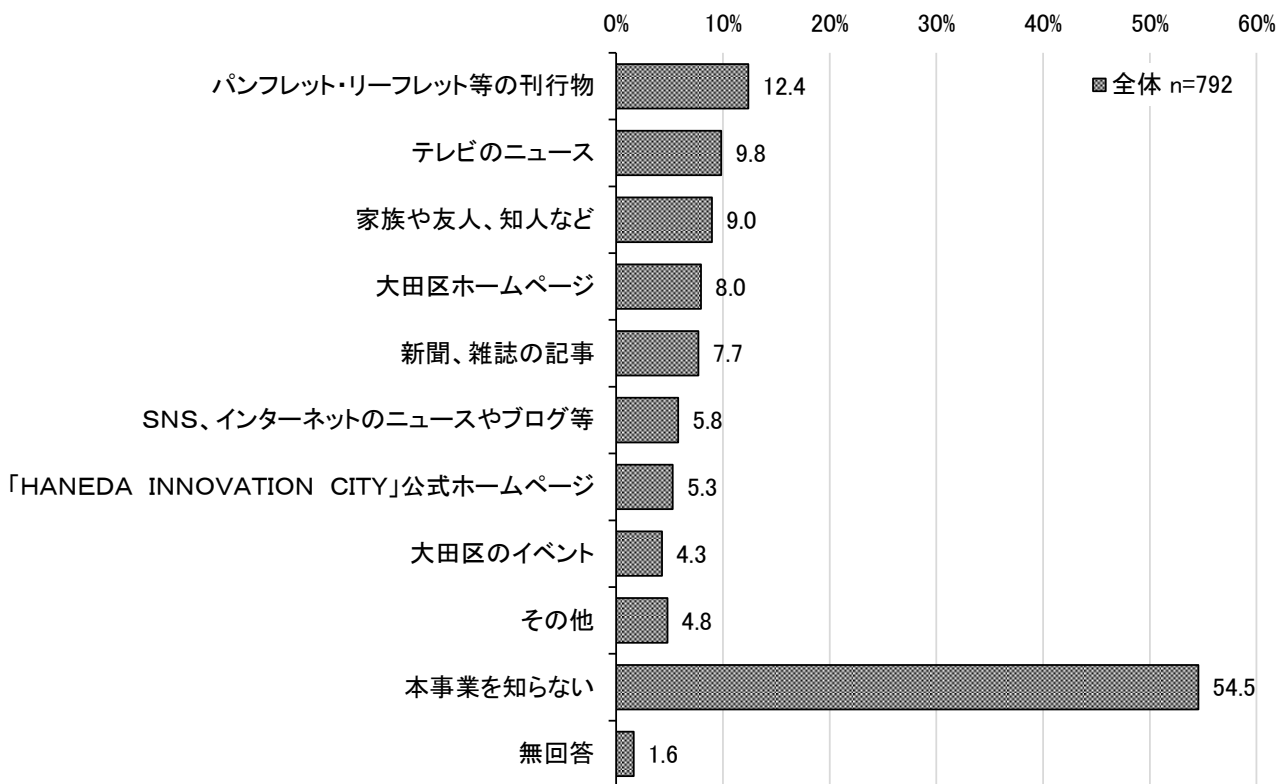
## 6 羽田空港跡地について

### (1) 「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」を認知したきっかけ

**問 20** 空港の沖合移転に伴い発生した天空橋駅周辺の羽田空港跡地のまちづくり「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」が進められていることについて、どのように知りましたか。  
(いくつでも)

“羽田空港跡地第1ゾーン整備事業”を認知したきっかけについては、「パンフレット・リーフレット等の刊行物」が12.4%で最も高く、次いで「テレビのニュース」が9.8%、「家族や友人、知人など」が9.0%となっている。

なお、「本事業を知らない」は54.5%となっている。

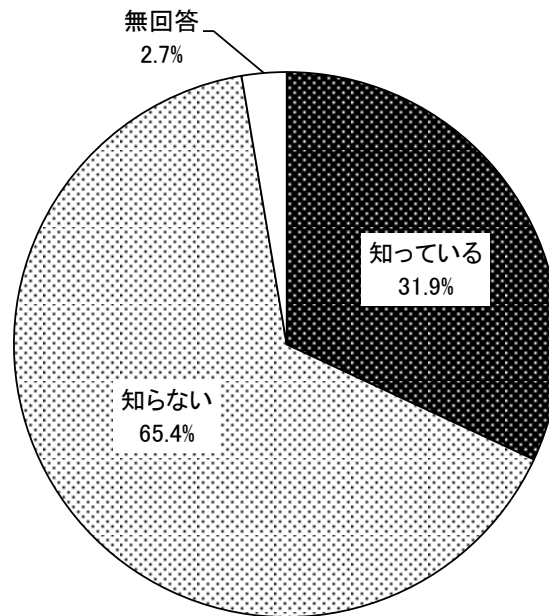


## (2) 「羽田イノベーションシティ」の認知度

問 21 「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」に開業した羽田イノベーションシティについて知っていますか。(1つのみ)

“羽田イノベーションシティ”の認知度については、「知っている」が31.9%、「知らない」が65.4%と、「知らない」が33.5ポイント上回っている。

全体 n=792

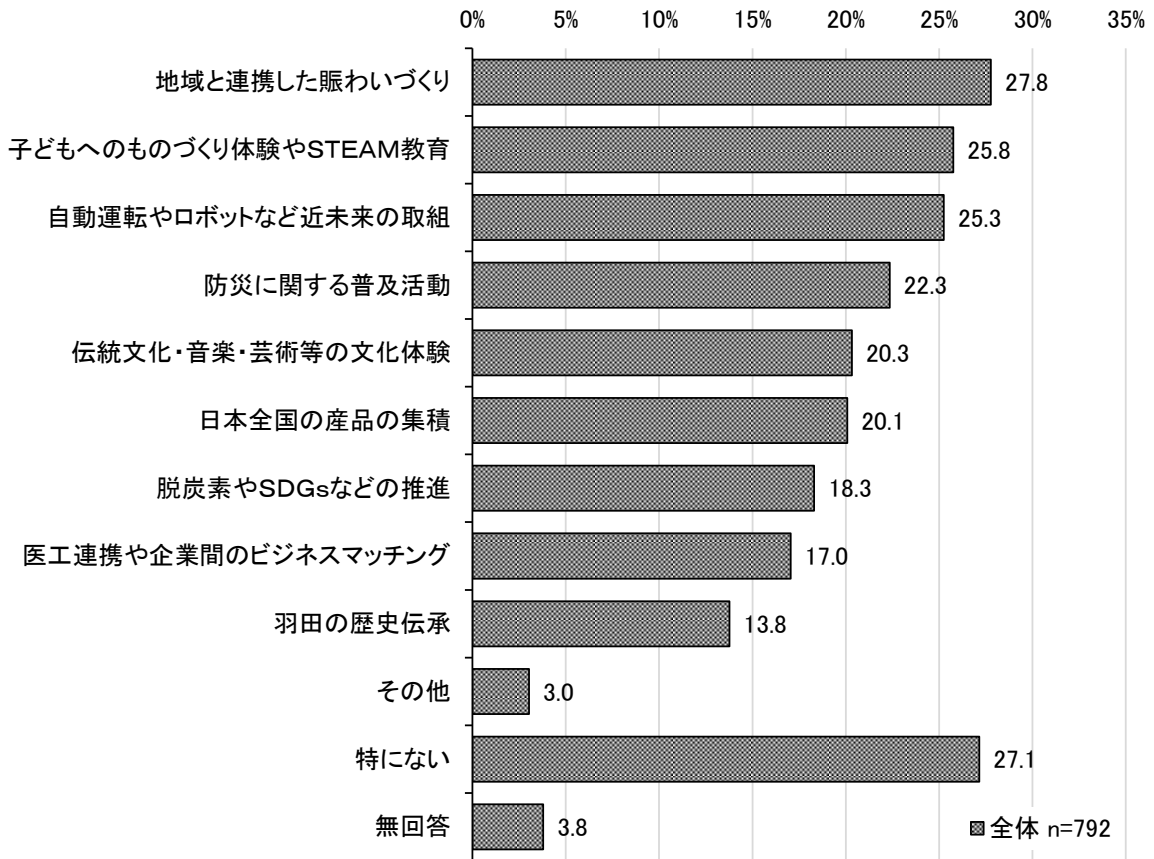


### (3) 羽田イノベーションシティ・HICityの取組へ期待すること

**問 22 羽田イノベーションシティ・HICityの取組のうち、期待するものはありますか。  
(いくつでも)**

“羽田イノベーションシティ・HICity”の取組へ期待することについては、「地域と連携した賑わいづくり」が27.8%で最も高く、次いで「子どもへのものづくり体験やSTEAM教育」が25.8%、「自動運転やロボットなど近未来の取組」が25.3%となっている。

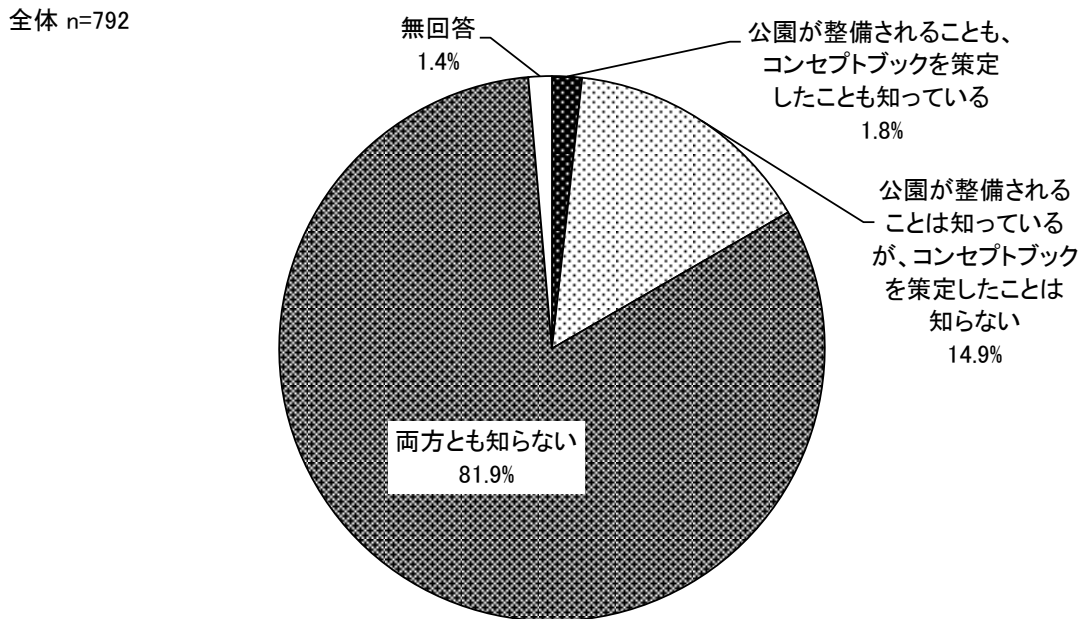
なお、「特にない」は27.1%となっている。



#### (4) 「羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブック」の認知度

**問 23 羽田空港跡地第1ゾーンに公園が整備される予定があります。その整備・運営について「羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブック」を策定しました。これらのことを知っていますか。(1つのみ)**

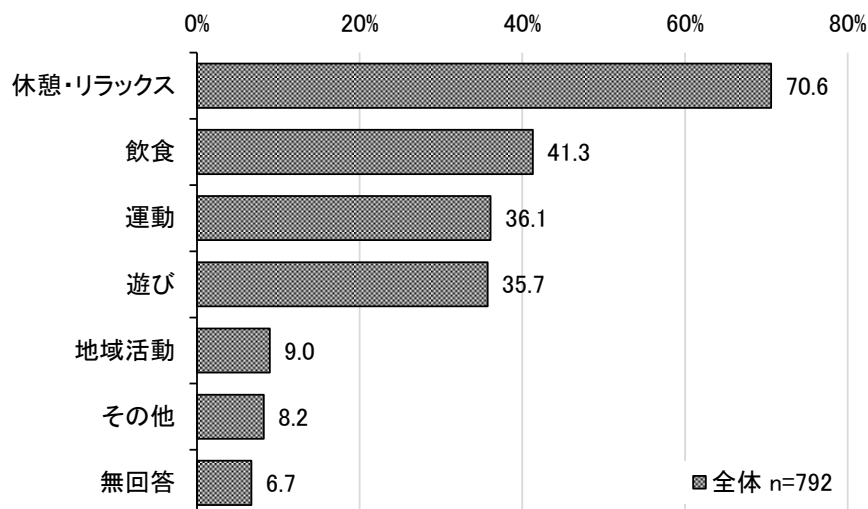
“羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブック”の認知度については、「両方とも知らない」が81.9%で最も高く、次いで「公園が整備されることは知っているが、コンセプトブックを策定したことは知らない」が14.9%、「公園が整備されることも、コンセプトブックを策定したことも知っている」が1.8%となっている。



#### (5) 整備される公園でしたいこと

**問 24 整備される予定の公園で、したいことはありますか。(いくつでも)**

整備される公園でしたいことについては、「休憩・リラックス」が70.6%で最も高く、次いで「飲食」が41.3%、「運動」が36.1%となっている。

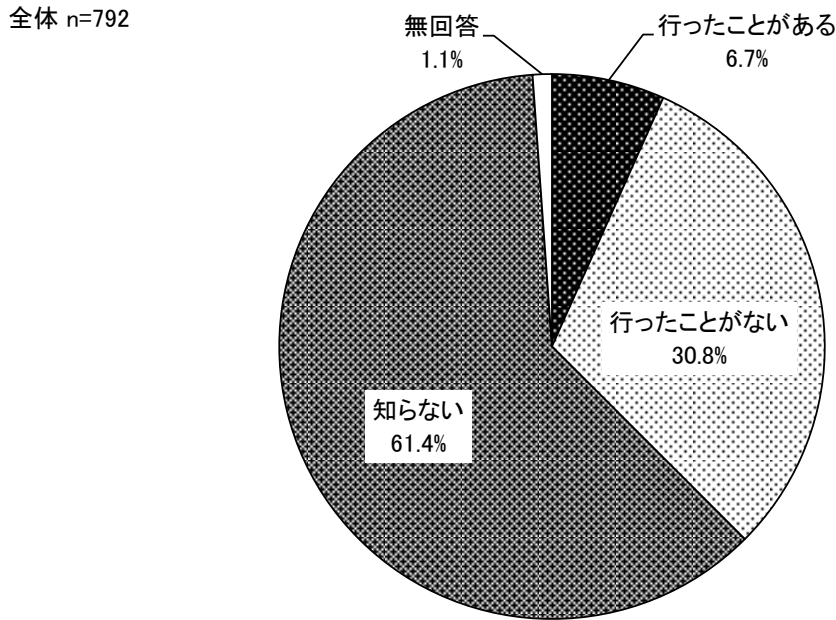




## (6) 「ソラムナード羽田緑地」の利用状況

**問 25 羽田空港跡地の多摩川沿い（第2ゾーン）に整備された「ソラムナード羽田緑地」（1,100m×15m程度）に行ったことはありますか。（1つのみ）**

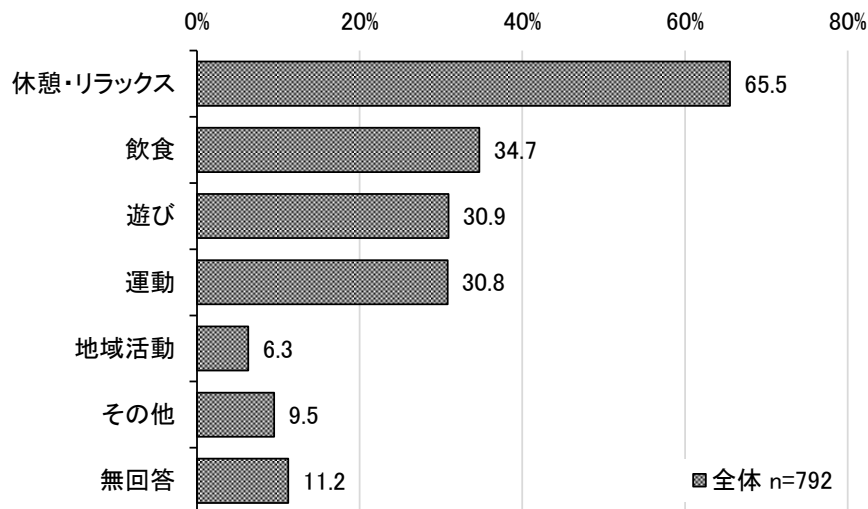
“ソラムナード羽田緑地”の利用状況については、「知らない」が61.4%で最も高く、次いで「行ったことがない」が30.8%、「行ったことがある」が6.7%となっている。



## (7) 「ソラムナード羽田緑地」でしたいこと

**問 26 「ソラムナード羽田緑地」でしたいことはありますか。（いくつでも）**

“ソラムナード羽田緑地”でしたいことについては、「休憩・リラックス」が65.5%で最も高く、次いで「飲食」が34.7%、「遊び」が30.9%となっている。



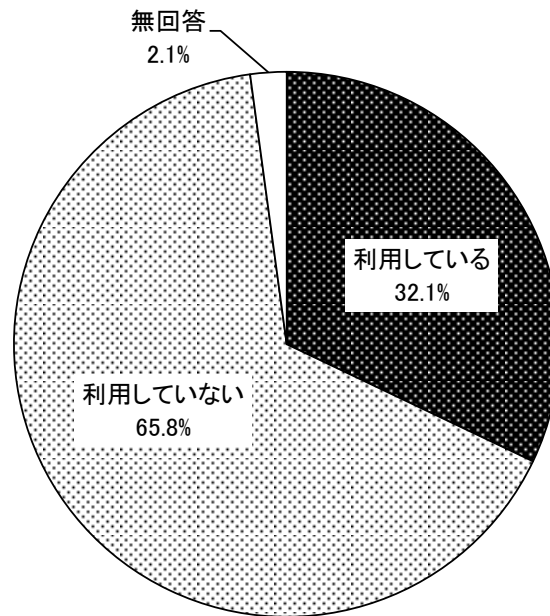
## 7 公園について

### (1) 公園の利用状況

#### 問 27 普段利用している公園がありますか。(1つのみ)

公園の利用状況については、「利用している」が32.1%、「利用していない」が65.8%と、「利用していない」が33.7ポイント上回っている。

全体 n=792



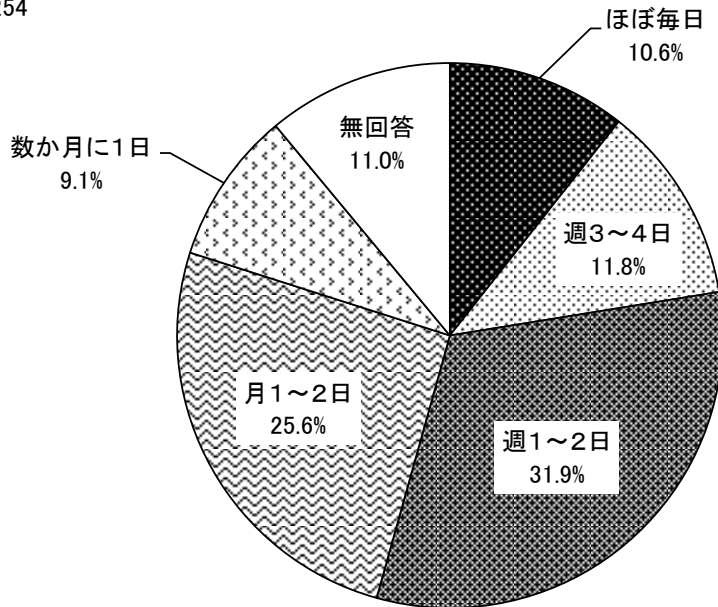
## (2) 公園の利用頻度

【問 27 で「利用している」と回答した方に伺います。】

### 問 27-1 公園の利用頻度はどのくらいですか。(1つのみ)

公園の利用頻度については、「週1～2日」が31.9%で最も高く、次いで「月1～2日」が25.6%、「週3～4日」が11.8%となっている。

全体 n=254

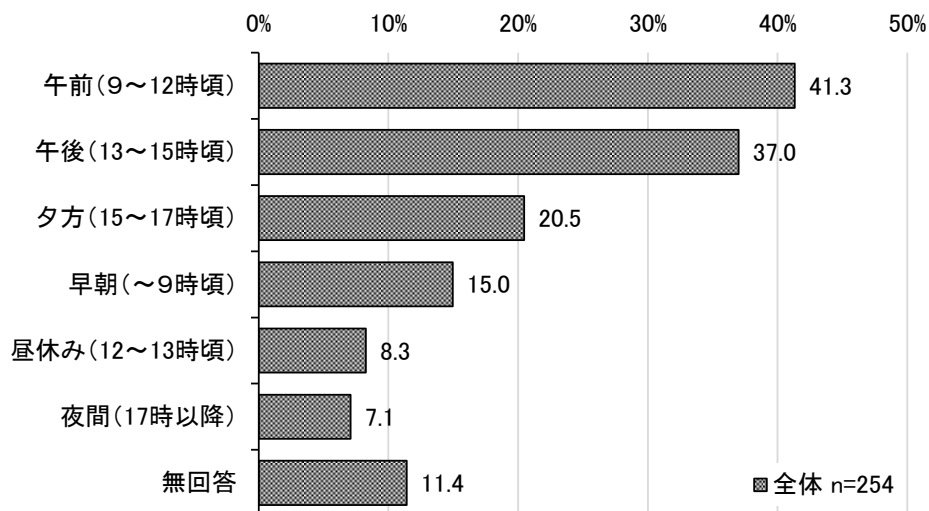


## (3) 公園を利用している主な時間帯

【問 27 で「利用している」と回答した方に伺います。】

### 問 27-2 公園を利用する主な時間帯はいつですか。(2つまで)

公園を利用している主な時間帯については、「午前(9～12時頃)」が41.3%で最も高く、次いで「午後(13～15時頃)」が37.0%、「夕方(15～17時頃)」が20.5%となっている。



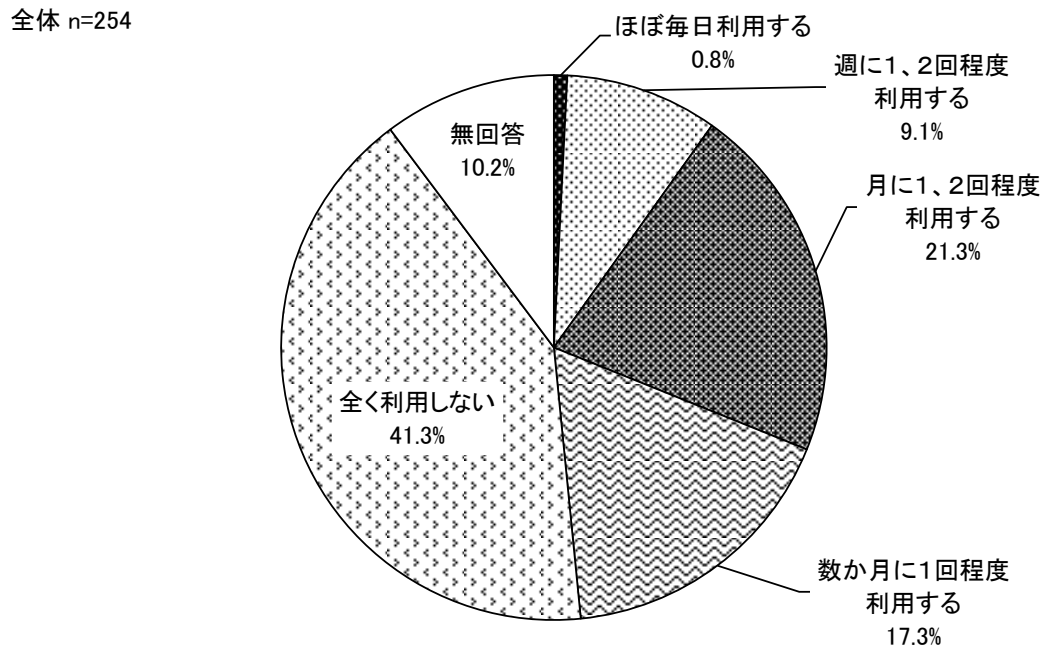
#### (4) 公園のトイレの利用状況

【問 27 で「利用している」と回答した方に伺います。】

##### 問 27-3 公園のトイレを利用していますか。(1つのみ)

公園のトイレの利用状況については、「月に1、2回程度利用する」が21.3%で最も高く、次いで「数か月に1回程度利用する」が17.3%、「週に1、2回程度利用する」が9.1%となっている。

なお、「全く利用しない」は41.3%となっている。

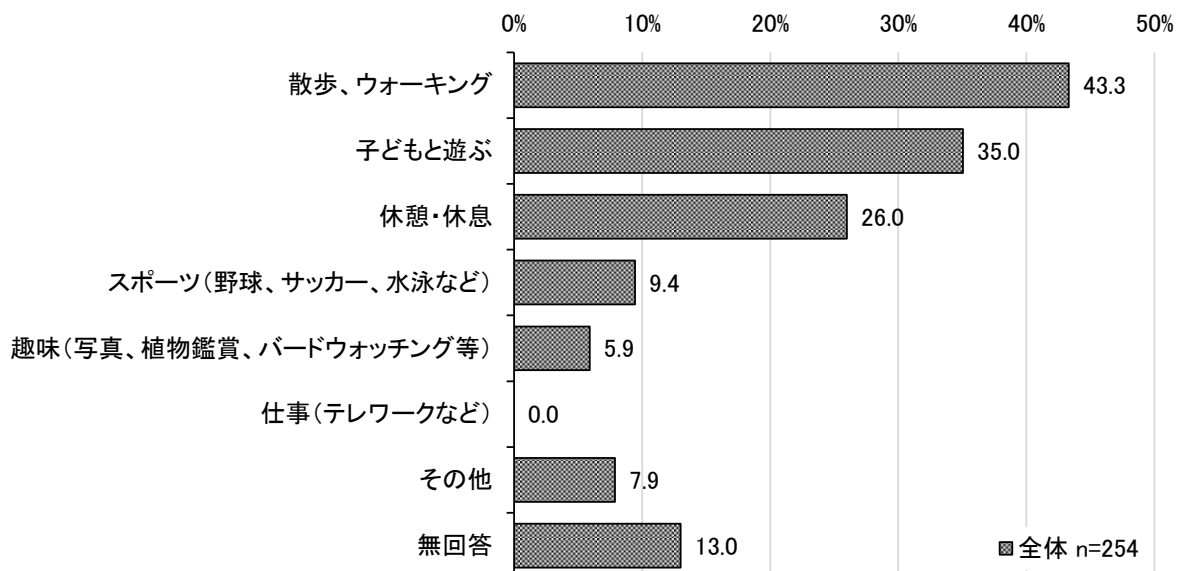


#### (5) 公園の利用目的

【問 27 で「利用している」と回答した方に伺います。】

##### 問 27-4 公園をどのような目的で利用していますか。(いくつでも)

公園の利用目的については、「散歩、ウォーキング」が43.3%で最も高く、次いで「子どもと遊ぶ」が35.0%、「休憩・休息」が26.0%となっている。

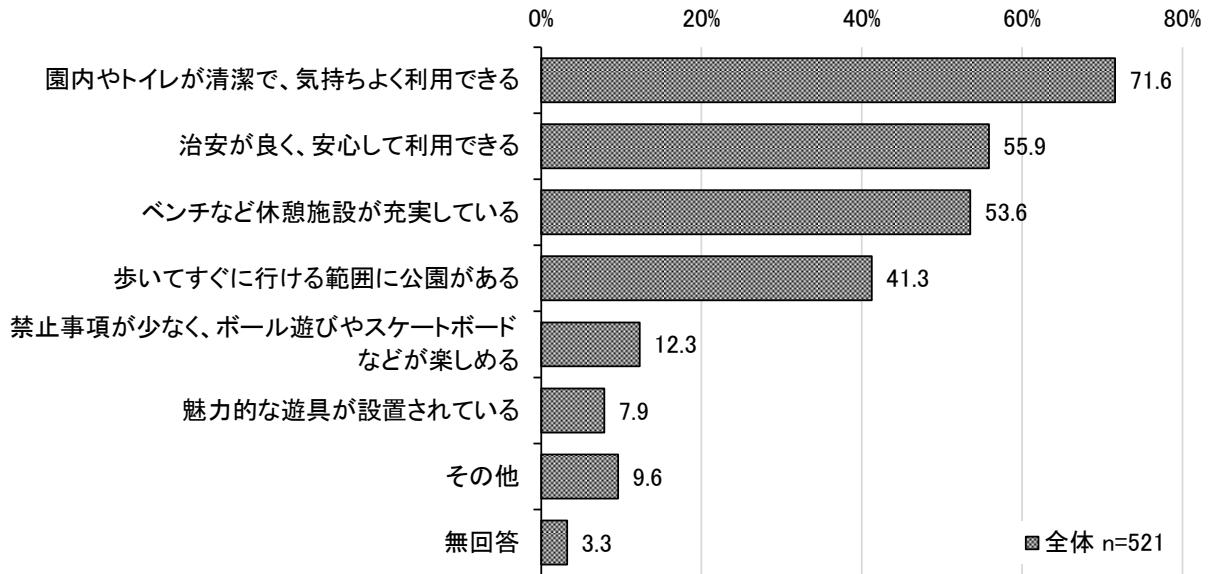


## (6) 利用したいと思う公園

【問 27 で「利用していない」と回答した方に伺います。】

### 問 27-5 どのような公園であれば利用したいと思いますか。(いくつでも)

利用したいと思う公園については、「園内やトイレが清潔で、気持ちよく利用できる」が71.6%で最も高く、次いで「治安が良く、安心して利用できる」が55.9%、「ベンチなど休憩施設が充実している」が53.6%となっている。

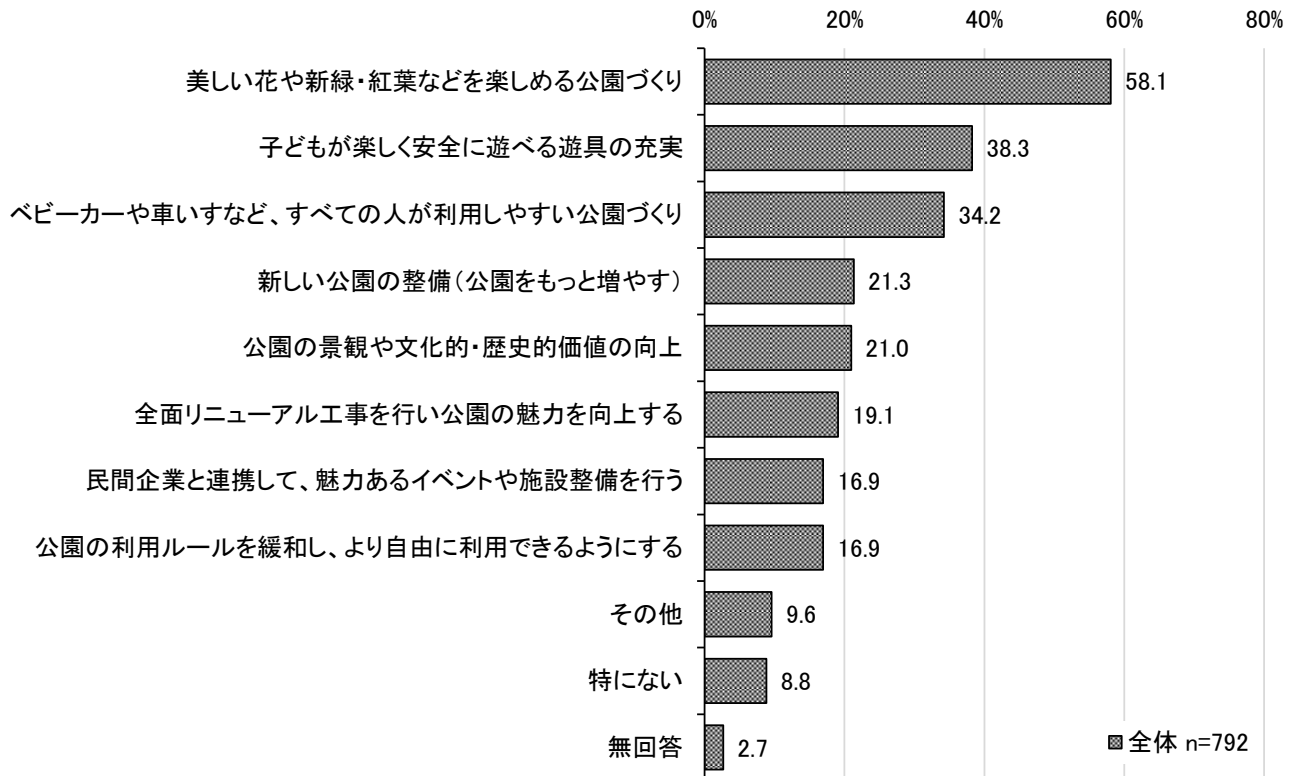


## (7) 大田区の公園行政に期待すること

### 問 28 大田区の公園行政に期待することは何ですか。(いくつでも)

大田区の公園行政に期待することについては、「美しい花や新緑・紅葉などを楽しめる公園づくり」が58.1%で最も高く、次いで「子どもが楽しく安全に遊べる遊具の充実」が38.3%、「ベビーカーや車いすなど、すべての人が利用しやすい公園づくり」が34.2%となっている。

なお、「特にない」は8.8%となっている。



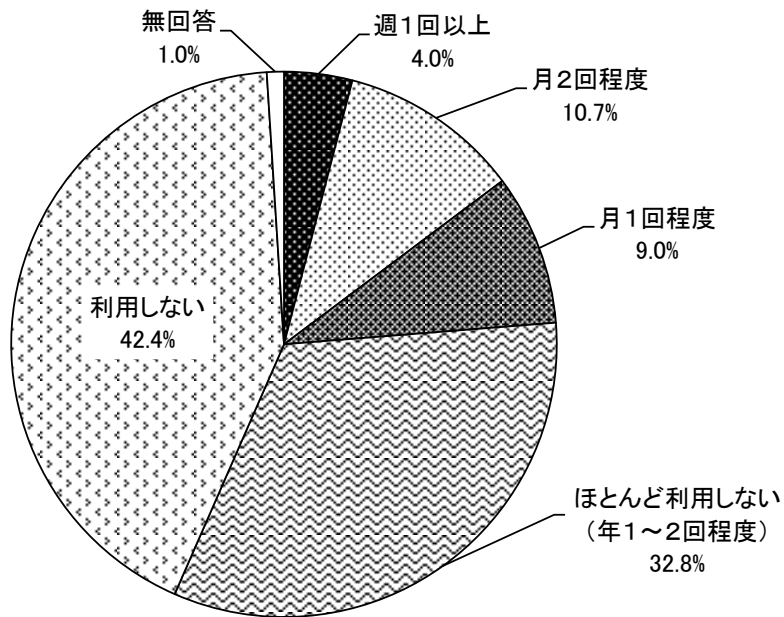
## 8 図書館について

### (1) 図書館等の利用頻度

**問 29 あなたは、大田区立図書館又は大田文化の森情報館をどのくらい利用していますか。  
(1つのみ)**

図書館等の利用頻度については、「週1回以上」、「月2回程度」、「月1回程度」の合計値《利用している》が23.7%である一方で、「ほとんど利用しない(年1～2回程度)」、「利用しない」の合計値《利用しない》が75.2%と、「利用しない」が51.5ポイント上回っている。

全体 n=792

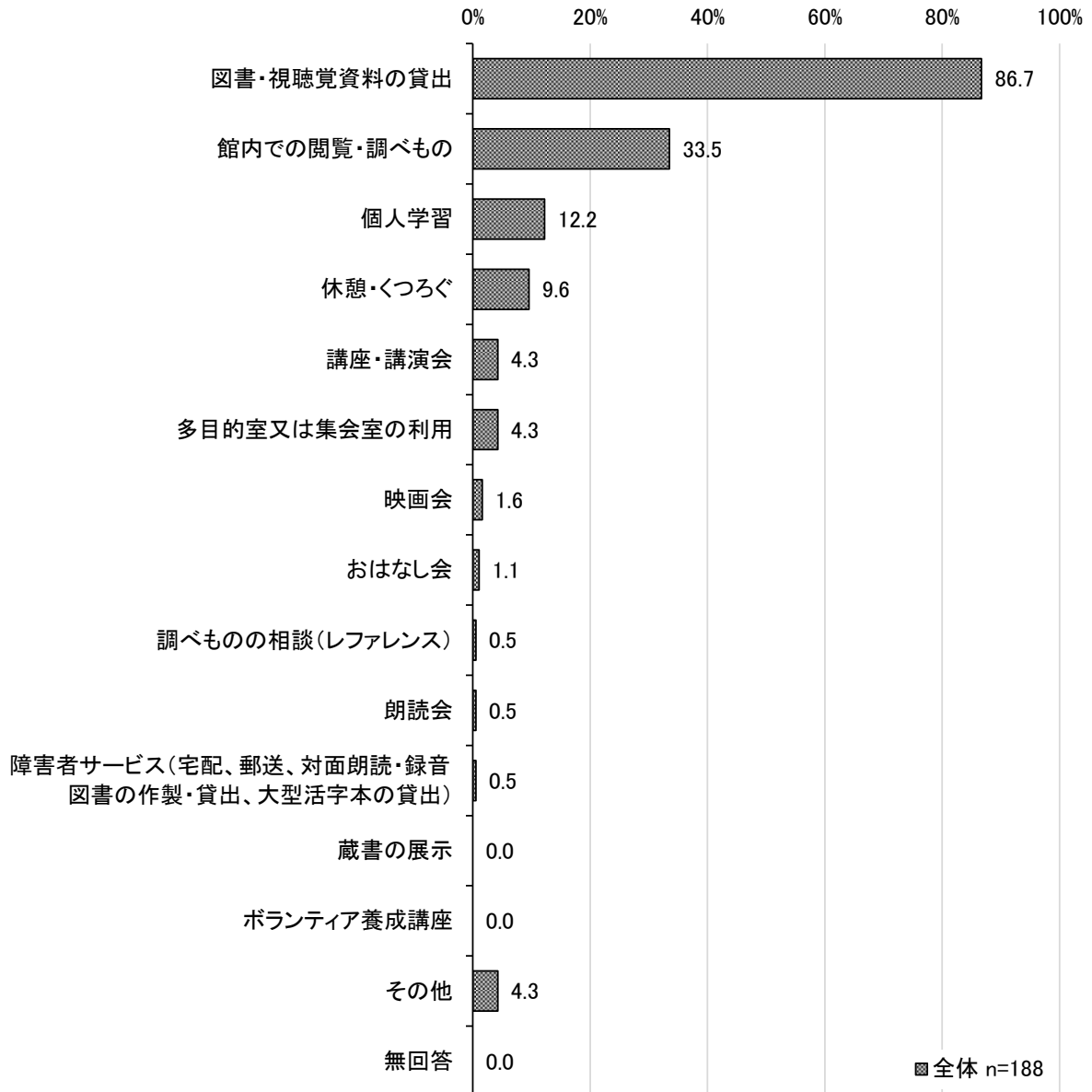


## (2) 図書館で主に利用する機能・サービス

【問 29 で「週 1 回以上」「月 2 回程度」「月 1 回程度」と回答した方に伺います。】

### 問 29-1 図書館で主に利用している機能・サービスは何ですか。(いくつでも)

図書館で主に利用する機能・サービスについては、「図書・視聴覚資料の貸出」が 86.7%で最も高く、次いで「館内での閲覧・調べもの」が 33.5%、「個人学習」が 12.2%となっている。



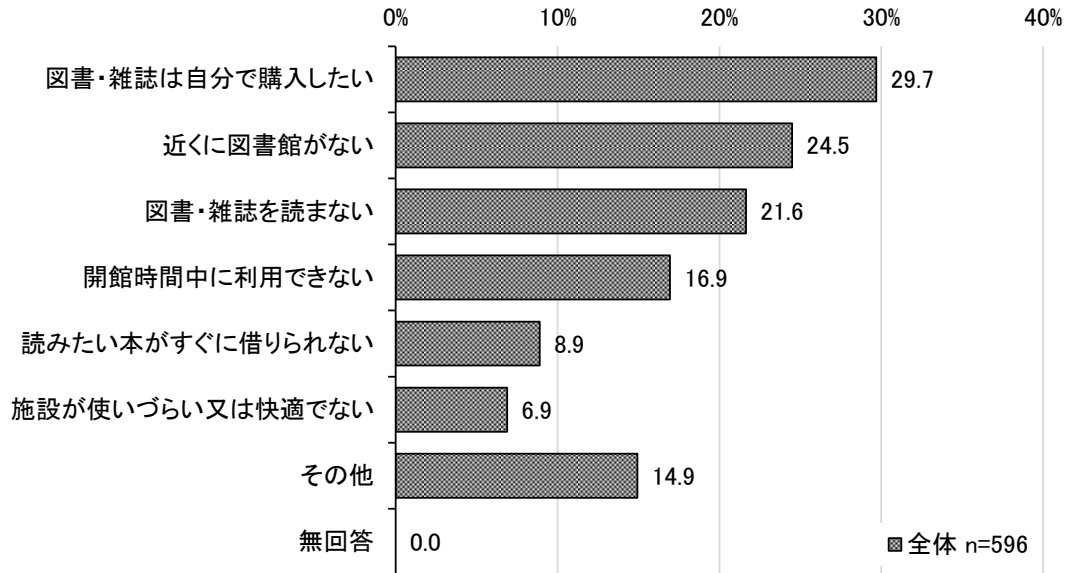


### (3) 図書館を利用しない理由

【問 29 で「ほとんど利用しない（年1～2回程度）」「利用しない」と回答した方に伺います。】

#### 問 29-2 図書館を利用しない理由は何ですか。（いくつでも）

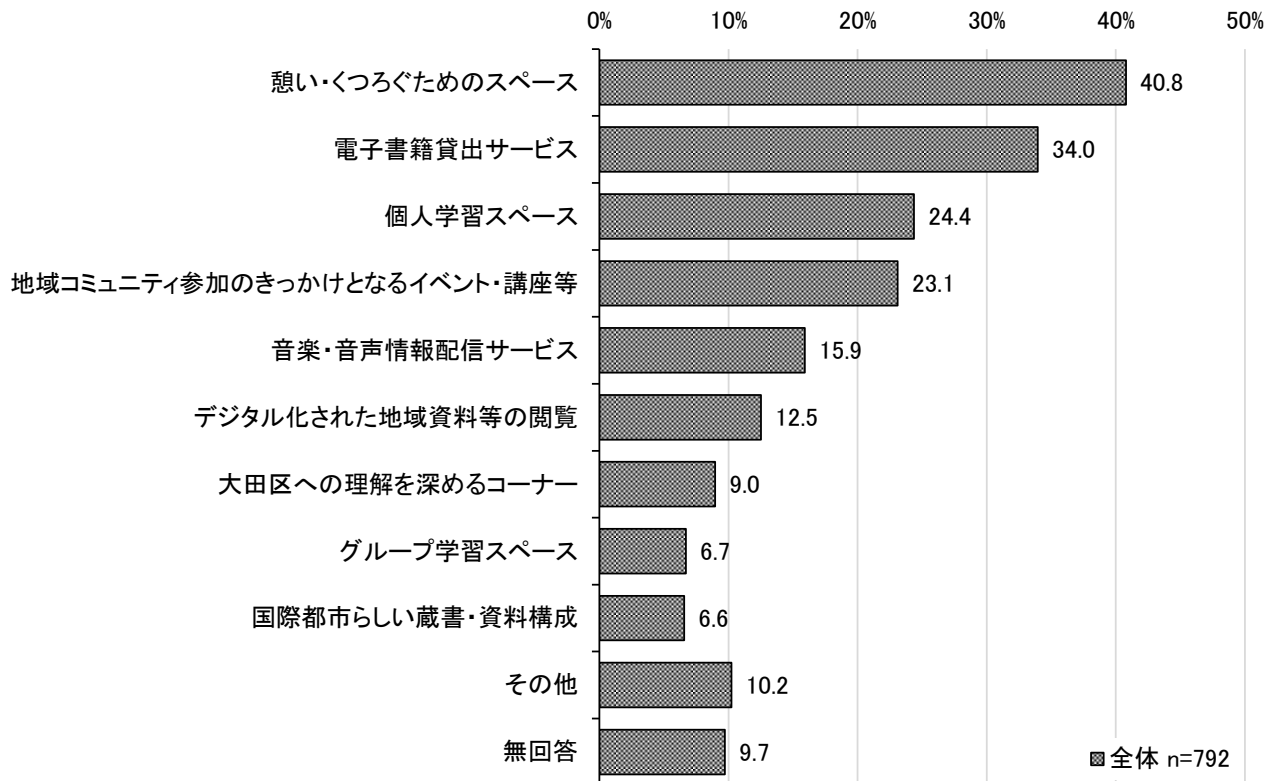
図書館を利用しない理由については、「図書・雑誌は自分で購入したい」が29.7%で最も高く、次いで「近くに図書館がない」が24.5%、「図書・雑誌を読まない」が21.6%となっている。



#### (4) 図書館に期待する機能・サービス

**問 30 これからの図書館に期待する機能・サービスについて該当するものを選択してください。  
(いくつでも)**

図書館に期待する機能・サービスについては、「憩い・くつろぐためのスペース」が40.8%で最も高く、次いで「電子書籍貸出サービス」が34.0%、「個人学習スペース」が24.4%となっている。

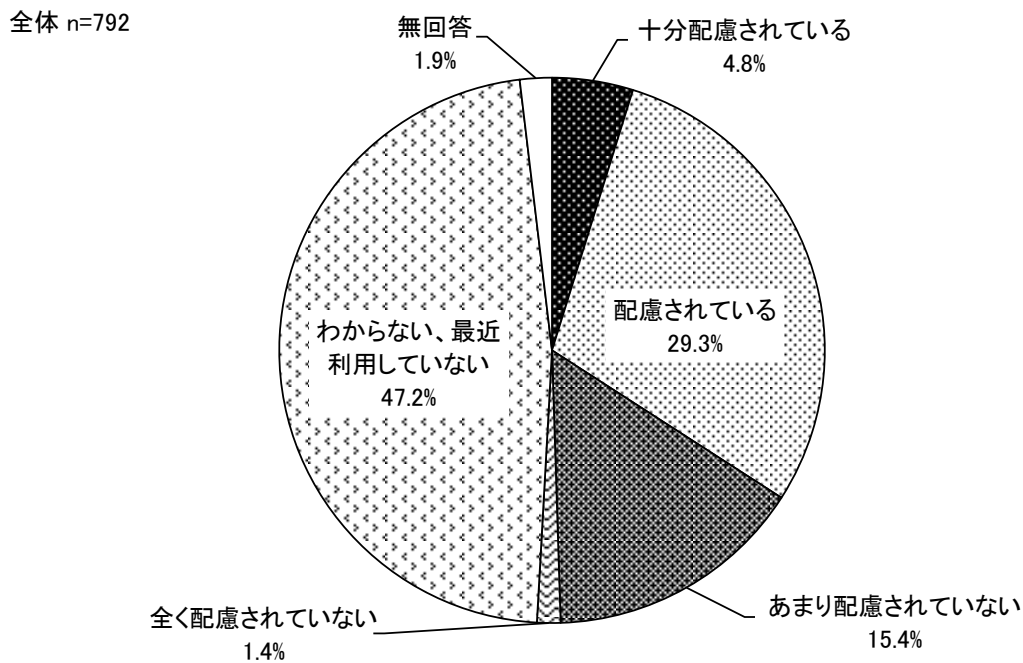


## 9 相談窓口について

### (1) 大田区役所や区立施設等におけるバリアフリーや案内表示

**問 31 大田区役所（本庁舎、地域庁舎、特別出張所など）をはじめとした区立施設（公園含む）について、窓口のレイアウトや施設のバリアフリー、案内表示などが高齢者や障がい者、外国人などに配慮されていると思いますか。（1つのみ）**

大田区役所や区立施設等におけるバリアフリーや案内表示については、「十分配慮されている」、「配慮されている」の合計値《配慮されている》が34.1%である一方で、「あまり配慮されていない」、「全く配慮されていない」の合計値《配慮されていない》が16.8%と、《配慮されている》が17.3ポイント上回っている。

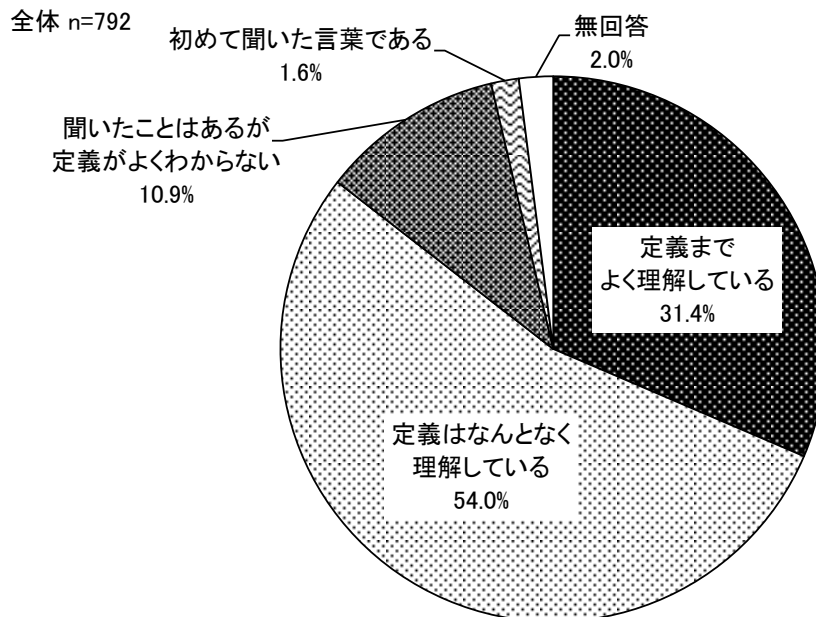


## 10 バリアフリー・ユニバーサルデザインについて

### (1) 「バリアフリー」の認知度

#### 問 32 「バリアフリー」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

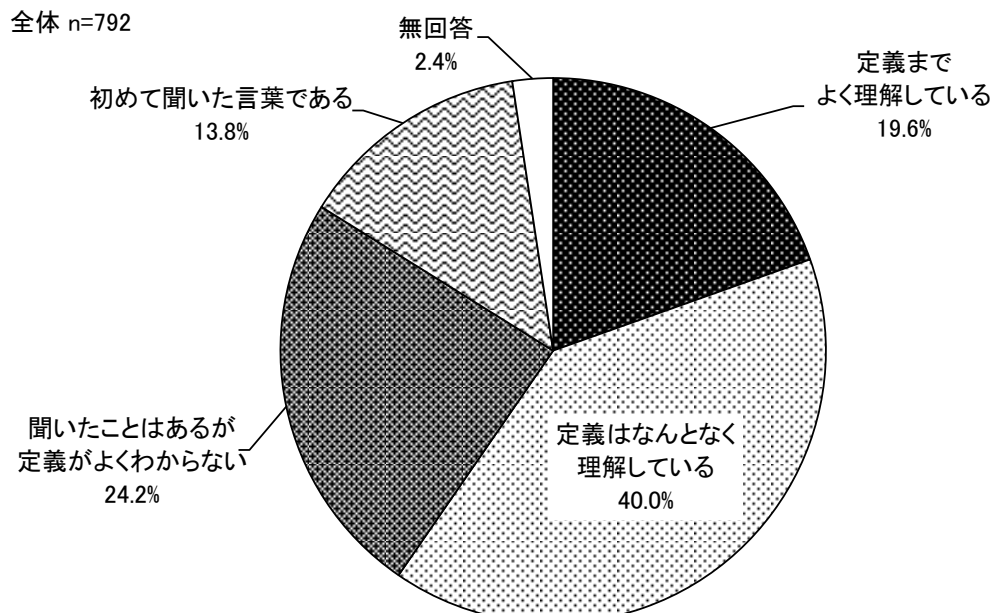
“バリアフリー”の認知度については、「定義までよく理解している」、「定義はなんとなく理解している」の合計値《理解している》が85.4%となっている。その内、「定義までよく理解している」は31.4%となっている。



### (2) 「ユニバーサルデザイン」の認知度

#### 問 33 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

“ユニバーサルデザイン”の認知度については、「定義までよく理解している」、「定義はなんとなく理解している」の合計値《理解している》が59.6%となっている。その内、「定義までよく理解している」は19.6%となっている。



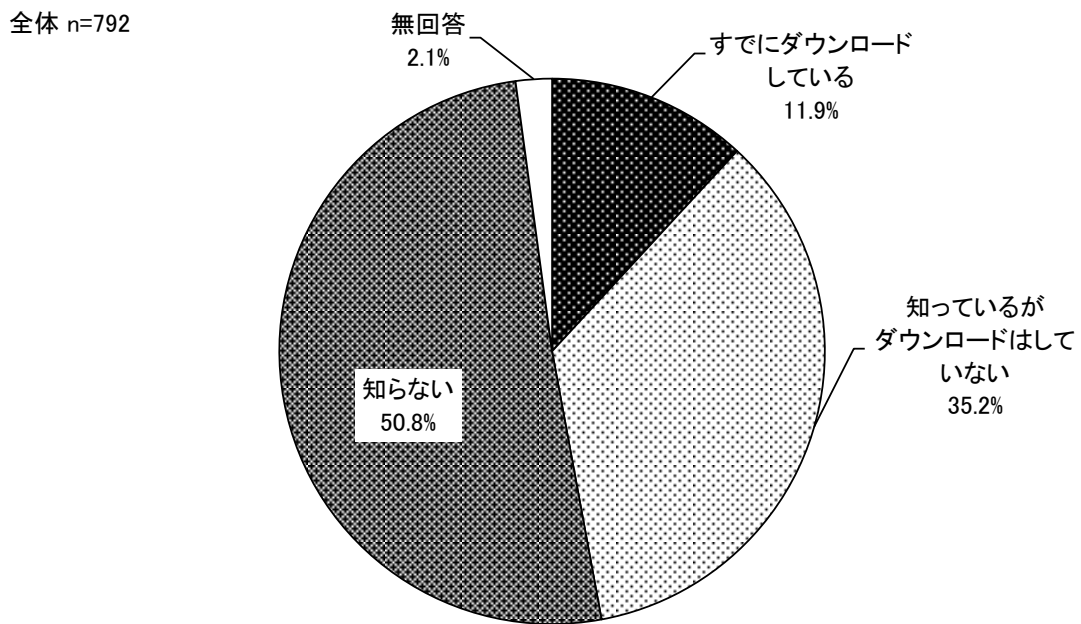
## 11 災害時の避難等について

### (1) 「大田区防災アプリ」の認知度

#### 問 34 「大田区防災アプリ」を知っていますか。(1つのみ)

“大田区防災アプリ”の認知度については、「すでにダウンロードしている」、「知っているがダウンロードはしていない」の合計値《ダウンロードしている・知っている》が47.1%となっている。その内、「すでにダウンロードしている」は11.9%となっている。

なお、「知らない」は50.8%となっている。

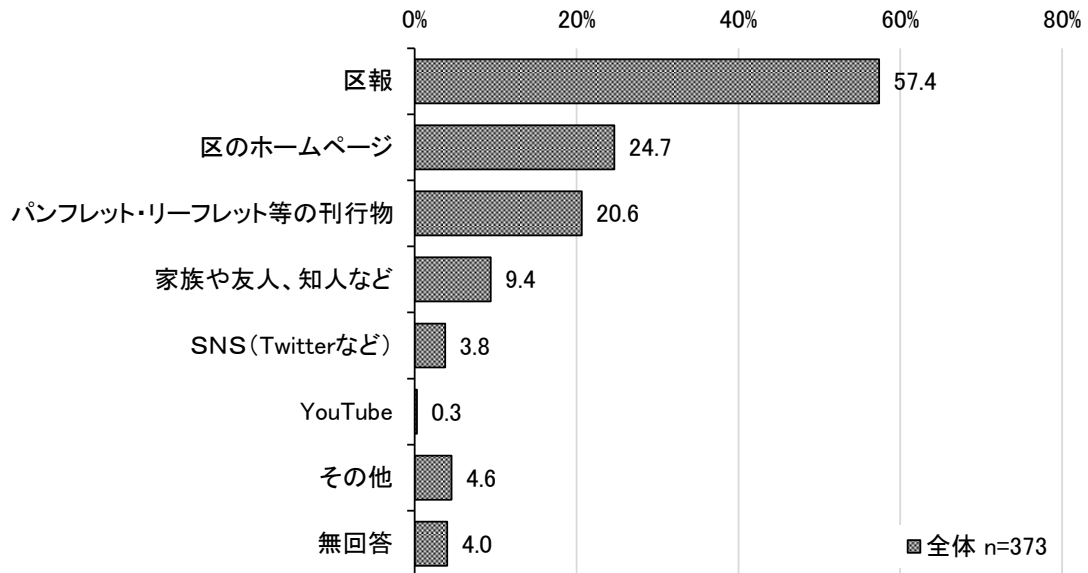


## (2) 「大田区防災アプリ」を認知したきっかけ

【問 34 で「すでにダウンロードしている」「知っているがダウンロードはしていない」と回答した方に伺います。】

### 問 34-1 「大田区防災アプリ」をどこで知りましたか。(いくつでも)

“大田区防災アプリ”を認知したきっかけについては、「区報」が57.4%で最も高く、次いで「区のホームページ」が24.7%、「パンフレット・リーフレット等の刊行物」が20.6%となっている。



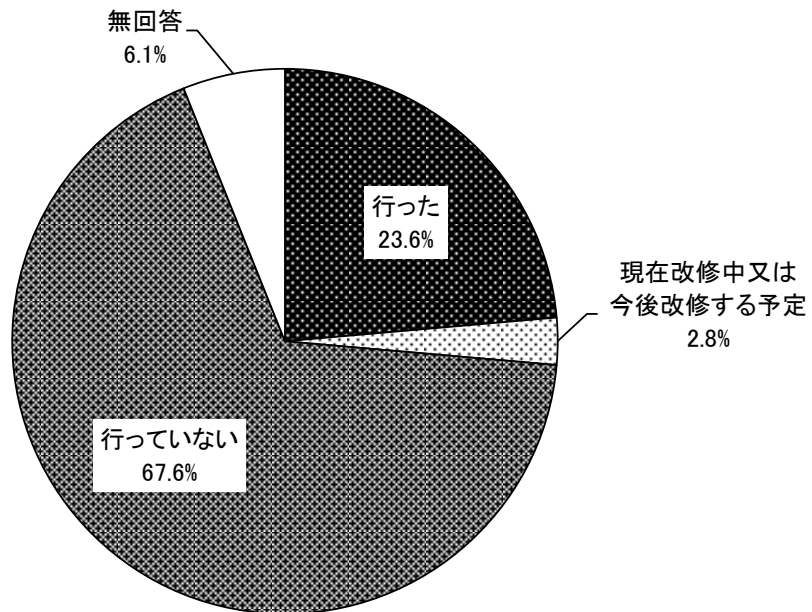
## 12 耐震改修について

### (1) 住まいや所有建築物の耐震改修の状況

**問 35 あなたは、現在のお住まいや区内に所有している建物の耐震改修を行いましたか。  
(1つのみ)**

住まいや所有建築物の耐震改修の状況については、「行っていない」が67.6%で最も高く、次いで「行った」が23.6%、「現在改修中又は今後改修する予定」が2.8%となっている。

全体 n=792

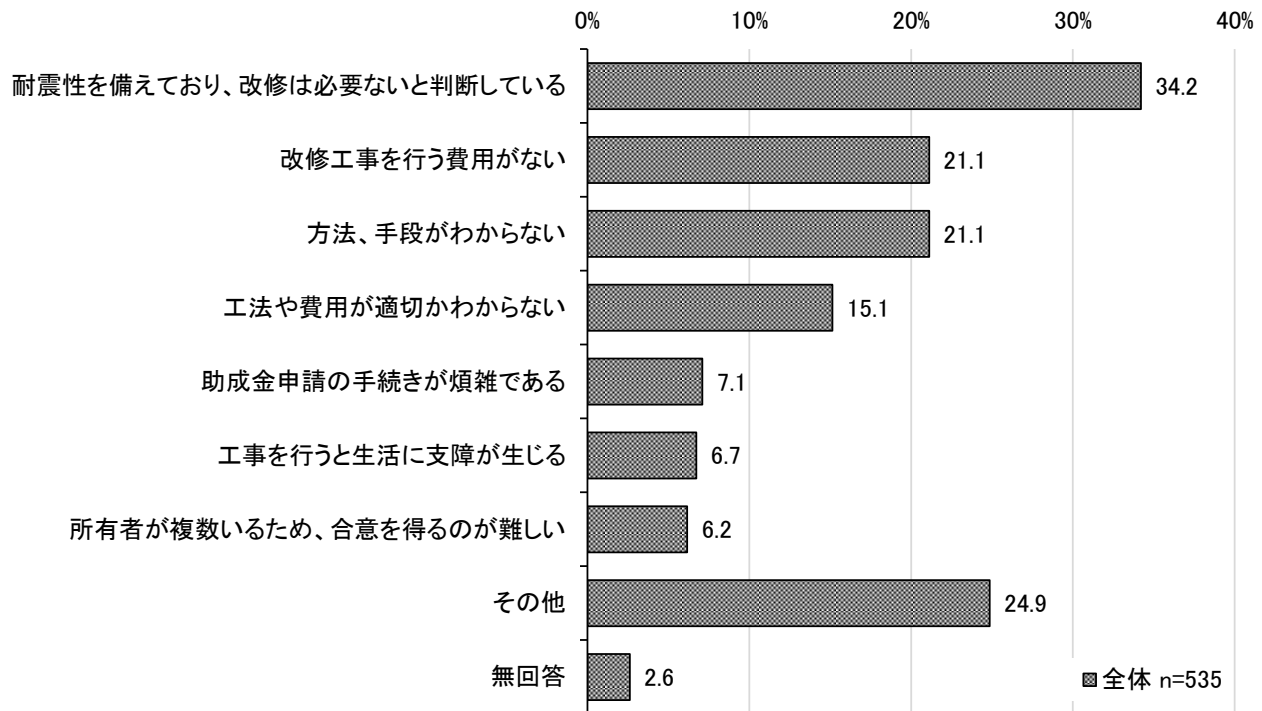


## (2) 耐震改修を行っていない理由

【問 35 で「行っていない」と回答した方に伺います。】

### 問 35-1 耐震改修を行っていない理由は何ですか。(いくつでも)

耐震改修を行っていない理由については、「耐震性を備えており、改修は必要ないと判断している」が34.2%で最も高く、次いで「改修工事を行う費用がない」、「方法、手段がわからない」がともに21.1%、「工法や費用が適切かわからない」が15.1%となっている。





## IV 未就学児と小学生の保護者、中学生・高校生の区民の方が対象 ～ 居場所・自転車の利用についてなど～

### 1 居場所について

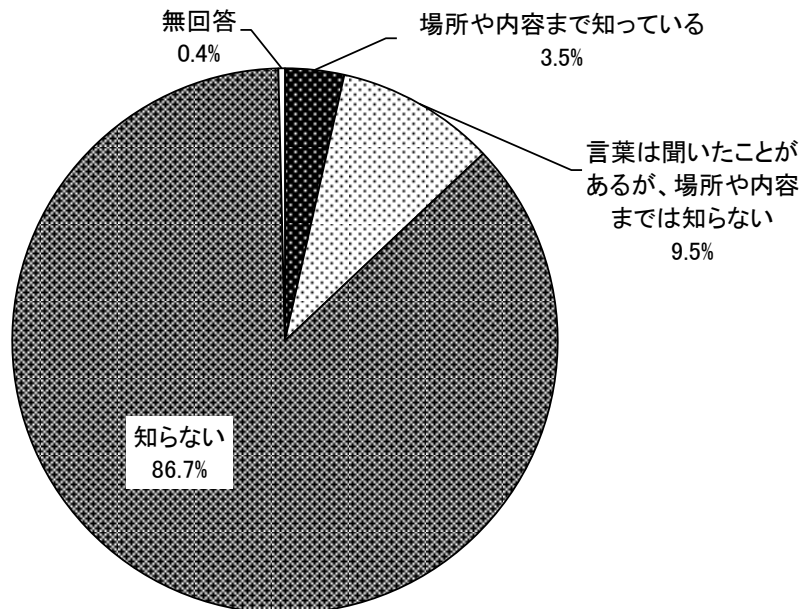
#### (1) 「中高生ひろば」の認知度

問1 友達との交流、読書や学習、音楽スタジオによる文化活動など、各々が自由に過ごすことのできる中高生世代（12～18歳）の居場所として、「中高生ひろば」を羽田と蒲田の2か所で設置しています。

あなたは、この施設を知っていますか。（1つのみ）

“中高生ひろば”の認知度については、「知らない」が86.7%で最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、場所や内容までは知らない」が9.5%、「場所や内容まで知っている」が3.5%となっている。

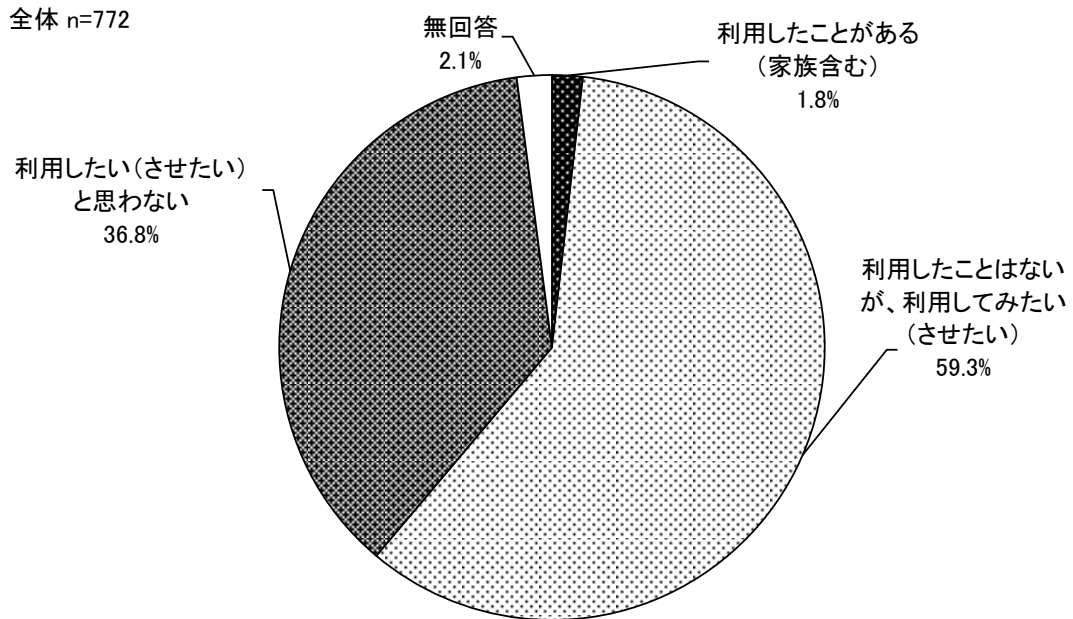
全体 n=772



## (2) 「中高生ひろば」の利用状況及び利用意向

**問2 「中高生ひろば」を利用したこと（中高生世代のご家族が利用されたこと）はありますか。  
また、自分の近くにあったら、利用したい（ご家族に利用させたい）と思いますか。  
（1つのみ）**

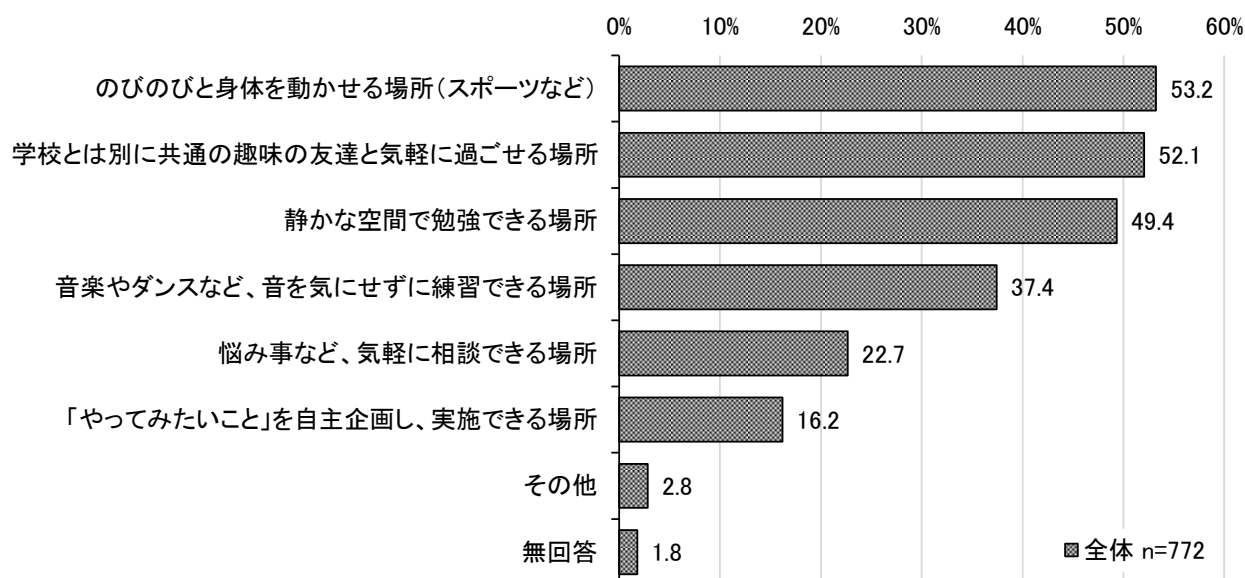
“中高生ひろば”の利用状況及び利用意向については、「利用したことはないが、利用してみたい（させたい）」が59.3%で最も高く、次いで「利用したい（させたい）と思わない」が36.8%、「利用したことがある（家族含む）」が1.8%となっている。



### (3) 中高生世代の時に利用したい施設

**問3 中高生世代の時に、こんな施設があったら利用してみたい(利用してみたかった)と思うことを教えてください。(3つまで)**

中高生世代の時に利用したい施設については、「のびのびと身体を動かせる場所(スポーツなど)」が53.2%で最も高く、次いで「学校とは別に共通の趣味の友達と気軽に過ごせる場所」が52.1%、「静かな空間で勉強できる場所」が49.4%となっている。



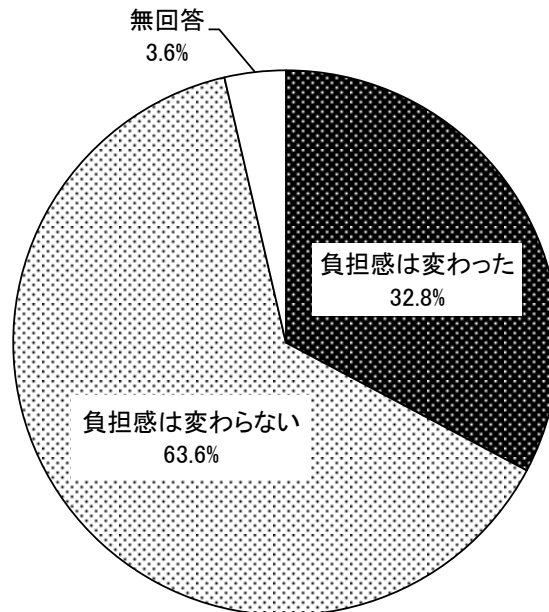
## 2 家庭生活について

### (1) コロナ禍での家事や育児の負担感

#### 問4 コロナ禍で家事や育児の負担感は変わりましたか。(1つのみ)

コロナ禍での家事や育児の負担感については、「負担感は変わった」が 32.8%、「負担感は変わらない」が 63.6%と、「負担感は変わらない」が 30.8 ポイント上回っている。

全体 n=772

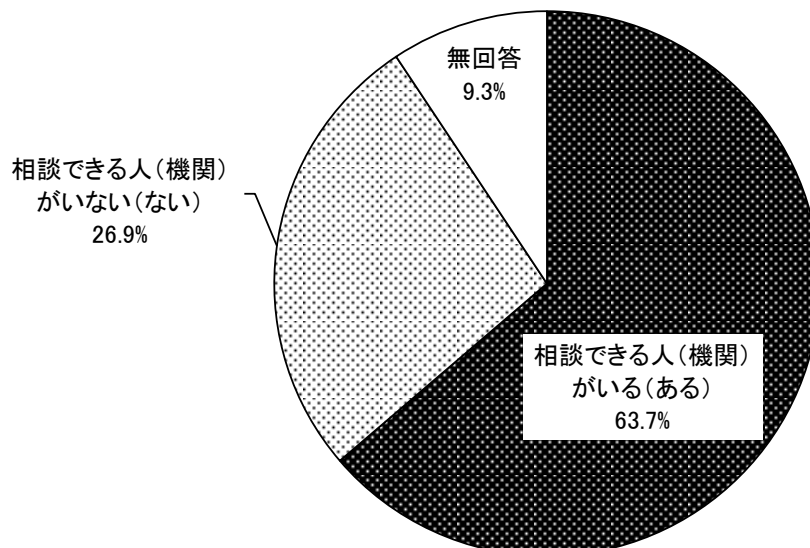


### (2) 子育てに関する相談先の有無

#### 問5 子育てで身近に相談できる人・機関はありますか。(1つのみ)

子育てに関する相談先の有無については、「相談できる人(機関)がいる(ある)」が 63.7%、「相談できる人(機関)がない(ない)」が 26.9%と、「相談できる人(機関)がいる(ある)」が 36.8 ポイント上回っている。

全体 n=772

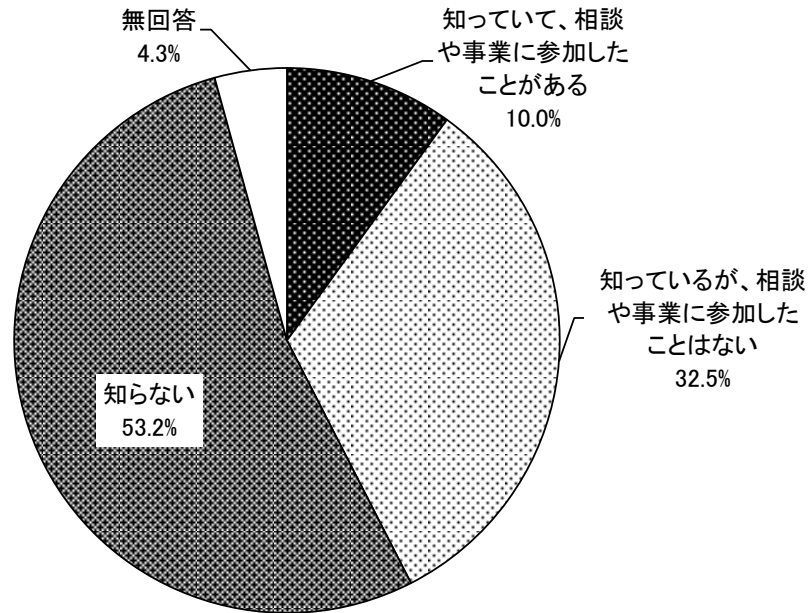


### (3) 「子ども家庭支援センター」の認知度

#### 問6 あなたは、「子ども家庭支援センター」を知っていますか。(1つのみ)

“子ども家庭支援センター”の認知度については、「知っていて、相談や事業に参加したことがある」、「知っているが、相談や事業に参加したことはない」の合計値《知っている》が42.5%である一方で、「知らない」が53.2%と、「知らない」が10.7ポイント上回っている。

全体 n=772

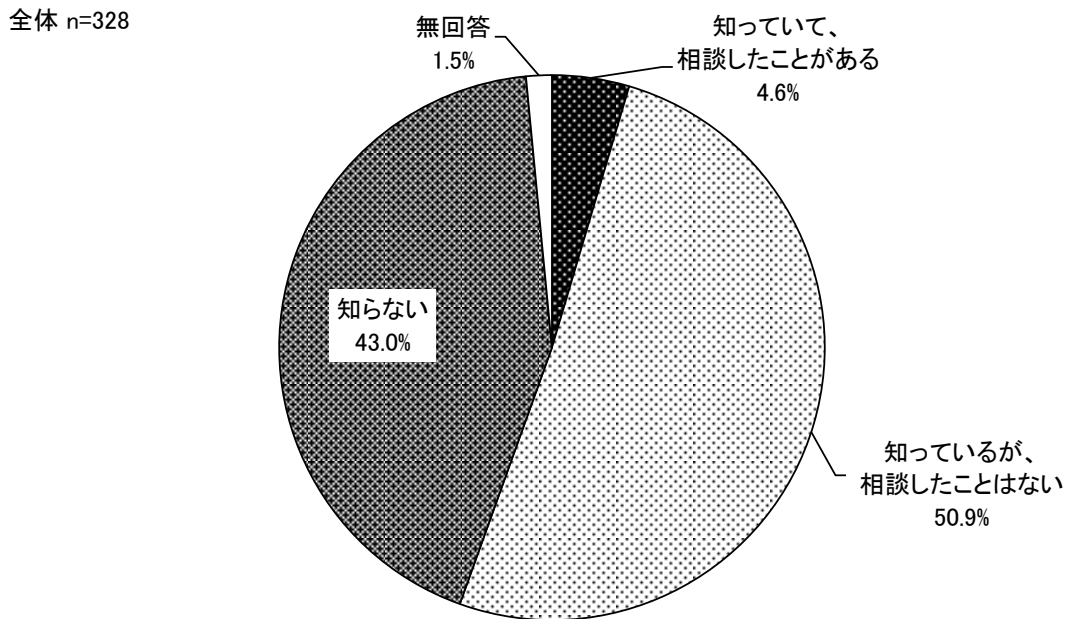


#### (4) 子ども家庭支援センターでの子どもからの相談受付の認知度

【問6で「知っている、相談や事業に参加したことがある」「知っているが、相談や事業に参加したことはない」と回答した方に伺います。】

**問6-1 子ども家庭支援センターでは、子どもからの相談も受けていることを知っていますか。  
(1つのみ)**

子ども家庭支援センターでの子どもからの相談受付の認知度については、「知っている、相談したことがある」、「知っているが、相談したことはない」の合計値《知っている》が55.5%である一方で、「知らない」が43.0%と、《知っている》が12.5ポイント上回っている。



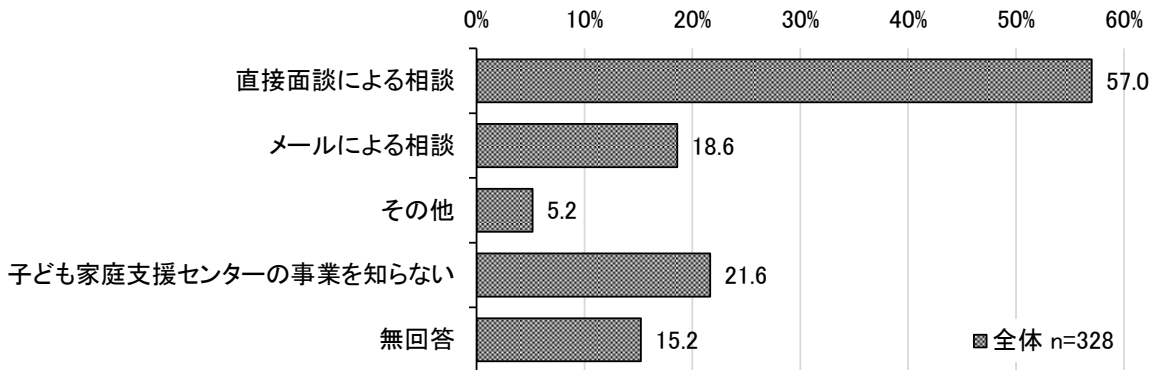
### (5) 子ども家庭支援センターの事業で知っていること

【問6で「知っていて、相談や事業に参加したことがある」「知っているが、相談や事業に参加したことはない」と回答した方に伺います。】

**問6-2 子ども家庭支援センターでは、さまざまな相談の実施や窓口の案内を行っています。あなたが知っている子ども家庭支援センターの事業を教えてください。(いくつでも)**

子ども家庭支援センターの事業で知っていることについては、「直接面談による相談」が57.0%で最も高く、次いで「メールによる相談」が18.6%となっている。

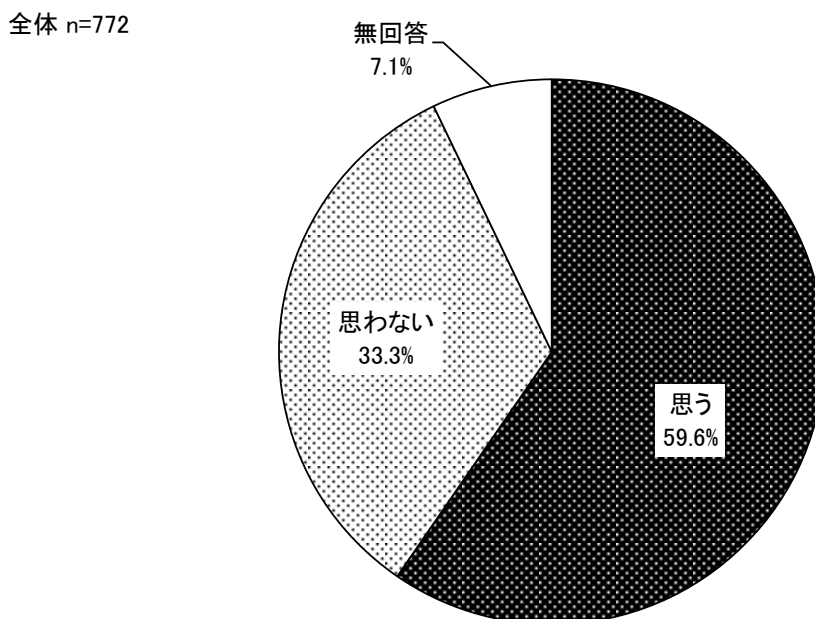
なお、「子ども家庭支援センターの事業を知らない」は21.6%となっている。



### (6) 子育て家庭や親子に対する支援の意向

**問7 機会があれば子育てする家庭や親子を支援したいと思いますか。(1つのみ)**

子育て家庭や親子に対する支援の意向については、「思う」が59.6%、「思わない」が33.3%と、「思う」が26.3ポイント上回っている。



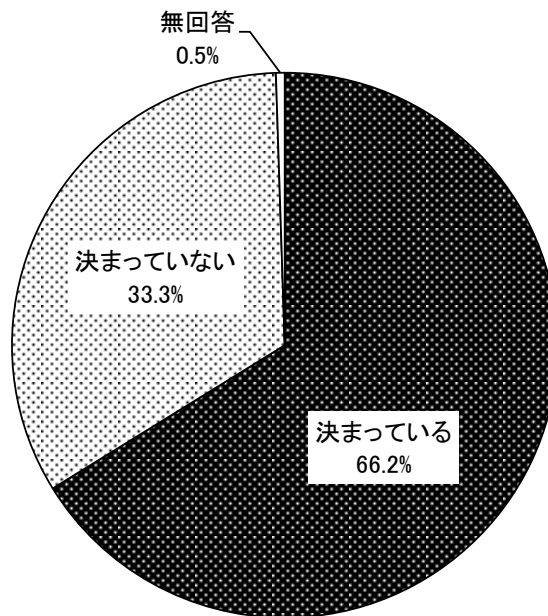
### 3 災害時の避難等について

#### (1) 災害時の避難先の決定状況

##### 問8 災害時の避難先は決まっていますか。(1つのみ)

災害時の避難先の決定状況については、「決まっている」が66.2%、「決まっていない」が33.3%と、「決まっている」が32.9ポイント上回っている。

全体 n=772



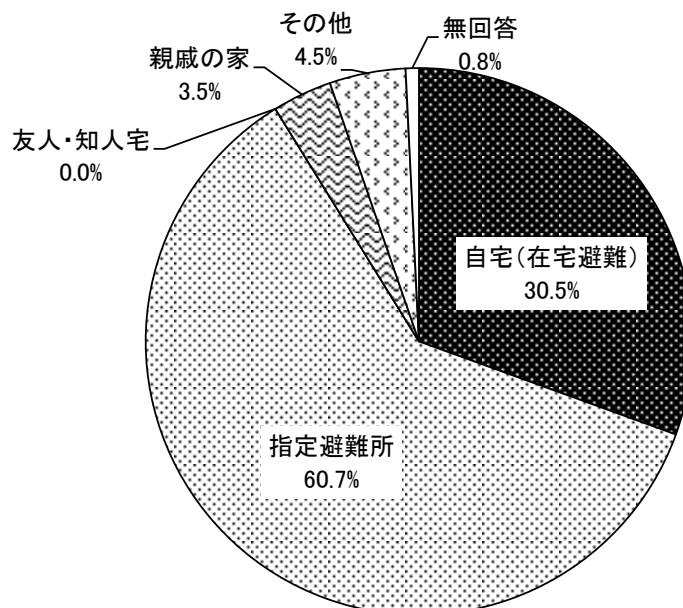
#### (2) 災害時の避難先

【問8で「決まっている」と回答した方に伺います。】

##### 問8-1 避難先はどこですか。(1つのみ)

災害時の避難先については、「指定避難所」が60.7%で最も高く、次いで「自宅(在宅避難)」が30.5%、「親戚の家」が3.5%となっている。

全体 n=511

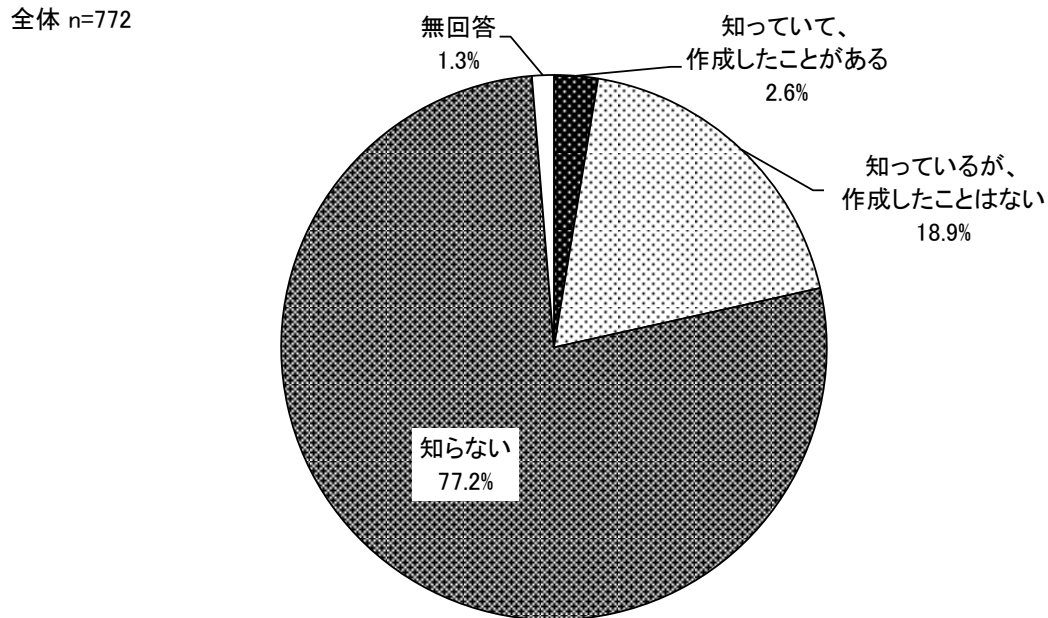




### (3) 「マイ・タイムライン」の認知度

#### 問9 あなたは「マイ・タイムライン」を知っていますか。(1つのみ)

“マイ・タイムライン”の認知度については、「知っている、作成したことがある」、「知っているが、作成したことはない」の合計値《知っている》が21.5%である一方で、「知らない」が77.2%と、「知らない」が55.7ポイント上回っている。

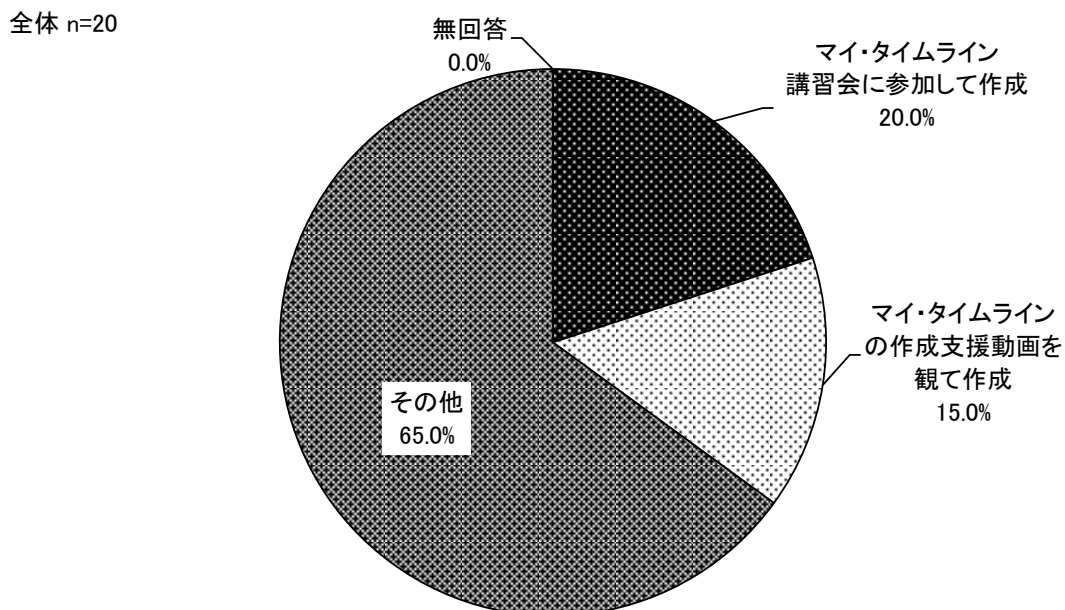


### (4) 「マイ・タイムライン」の作成方法

【問9で「知っている、作成したことがある」と回答した方に伺います。】

#### 問9-1 どのように作成しましたか。(1つのみ)

“マイ・タイムライン”の作成方法については、「マイ・タイムライン講習会に参加して作成」が20.0%で最も高く、次いで「マイ・タイムラインの作成支援動画を観て作成」が15.0%となっている。

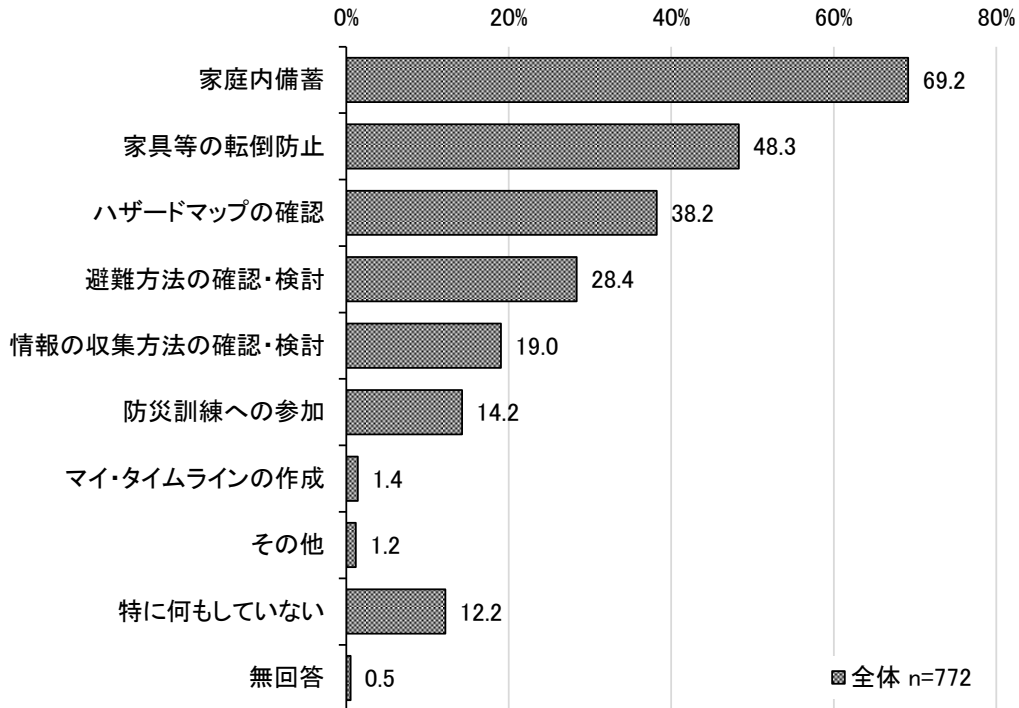


## (5) 災害から自身を守るための取組

### 問 10 災害から自身を守るためにどのような取り組みをしていますか。(いくつでも)

災害から自身を守るための取組については、「家庭内備蓄」が69.2%で最も高く、次いで「家具等の転倒防止」が48.3%、「ハザードマップの確認」が38.2%となっている。

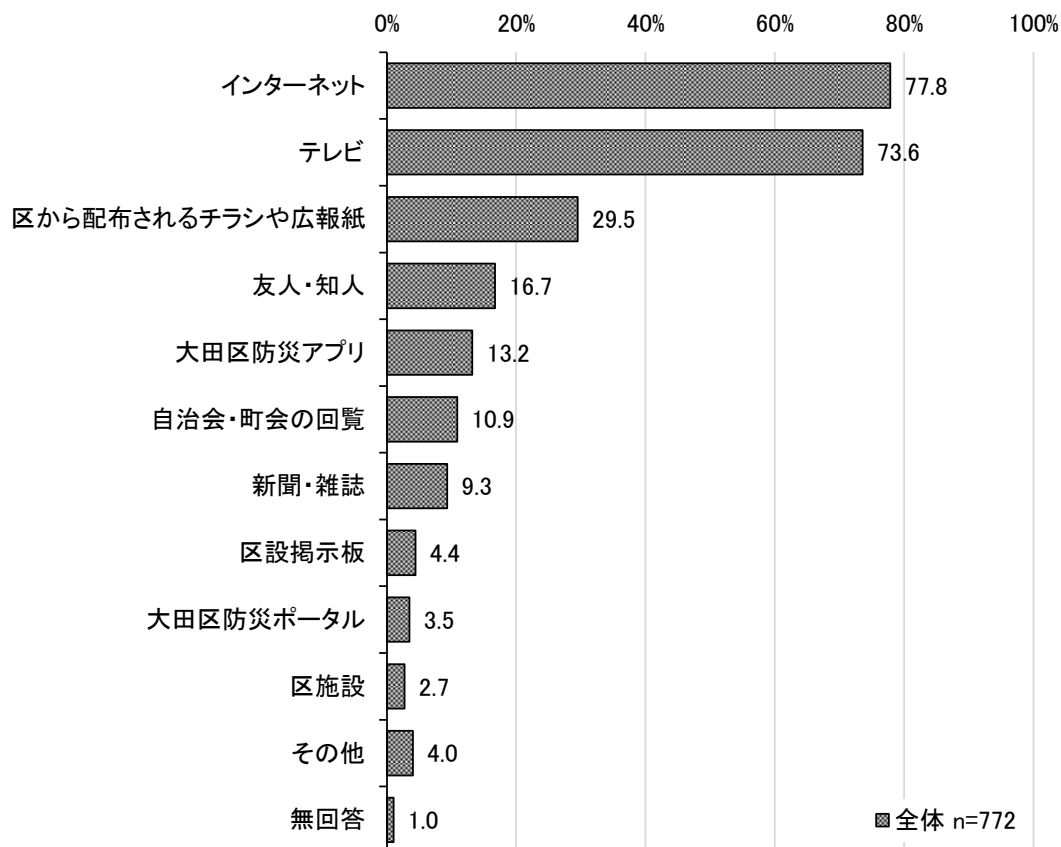
なお、「特に何もしていない」は12.2%となっている。



## (6) 防災に関する情報の収集方法

### 問 11 防災に関する情報をどのように収集していますか。(いくつでも)

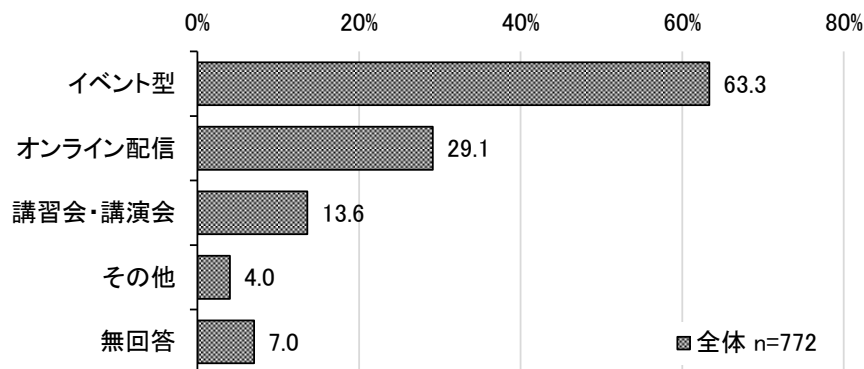
防災に関する情報の収集方法については、「インターネット」が77.8%で最も高く、次いで「テレビ」が73.6%、「区から配布されるチラシや広報紙」が29.5%となっている。



## (7) 参加したいと思う防災訓練の形式

### 問 12 どのような防災訓練等に参加したいですか。(いくつでも)

参加したいと思う防災訓練の形式については、「イベント型」が63.3%で最も高く、次いで「オンライン配信」が29.1%、「講習会・講演会」が13.6%となっている。



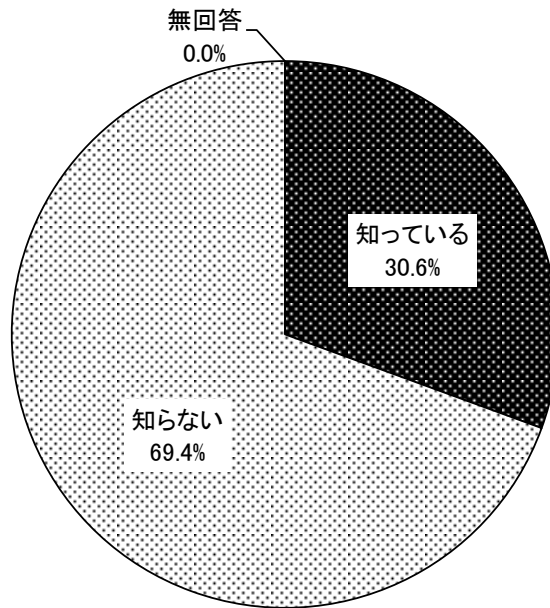
## 4 自転車の利用について

### (1) 「コミュニティサイクル」の認知度

**問 13 あなたは、大田区内で「コミュニティサイクル」が運営されていることを知っていますか。  
(1つのみ)**

“コミュニティサイクル”の認知度については、「知っている」が30.6%、「知らない」が69.4%と、「知らない」が38.8ポイント上回っている。

全体 n=772



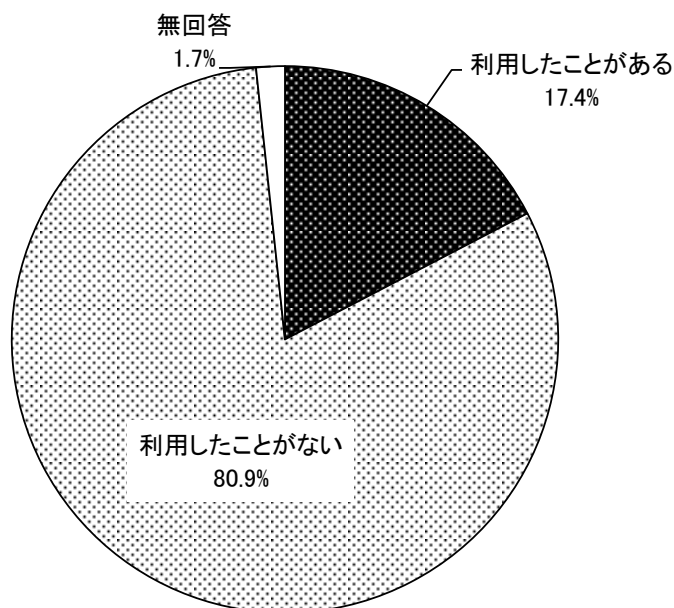
### (2) コミュニティサイクルの利用状況

**【問 13で「知っている」と回答した方に伺います。】**

**問 13-1 コミュニティサイクルを利用したことはありますか。(1つのみ)**

“コミュニティサイクル”の利用状況については、「利用したことがある」が17.4%、「利用したことがない」が80.9%と、「利用したことがない」が63.5ポイント上回っている。

全体 n=236

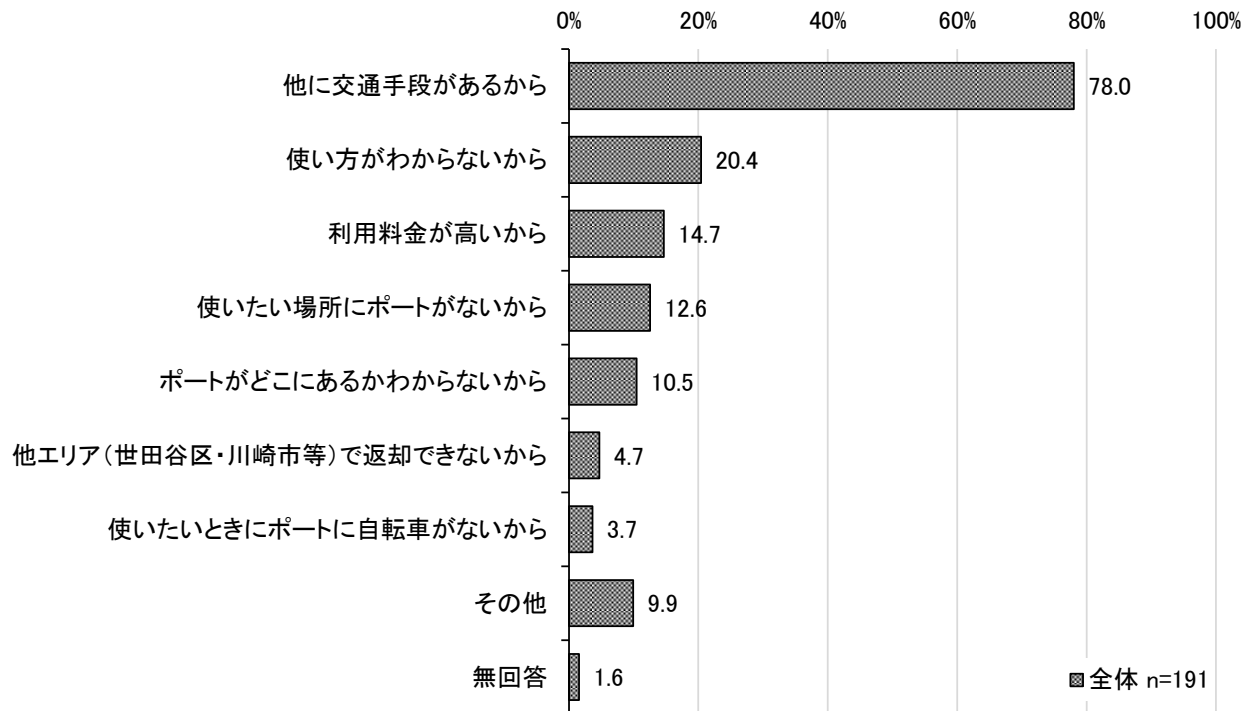


### (3) コミュニティサイクルを利用したことがない理由

【問 13-1 で「利用したことがない」と回答した方に伺います。】

#### 問 13-2 利用したことがない理由は何ですか。(いくつでも)

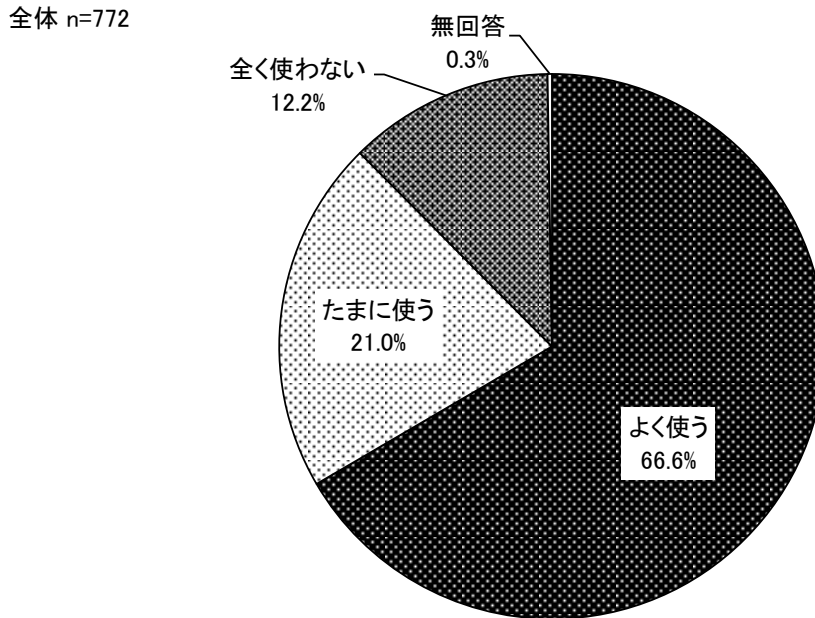
コミュニティサイクルを利用したことがない理由については、「他に交通手段があるから」が78.0%で最も高く、次いで「使い方がわからないから」が20.4%、「利用料金が高いから」が14.7%となっている。



#### (4) 自転車の利用状況

##### 問 14 あなたは、普段から自転車を使いますか。(1つのみ)

自転車の利用状況については、「よく使う」が66.6%で最も高く、次いで「たまに使う」が21.0%、「全く使わない」が12.2%となっている。

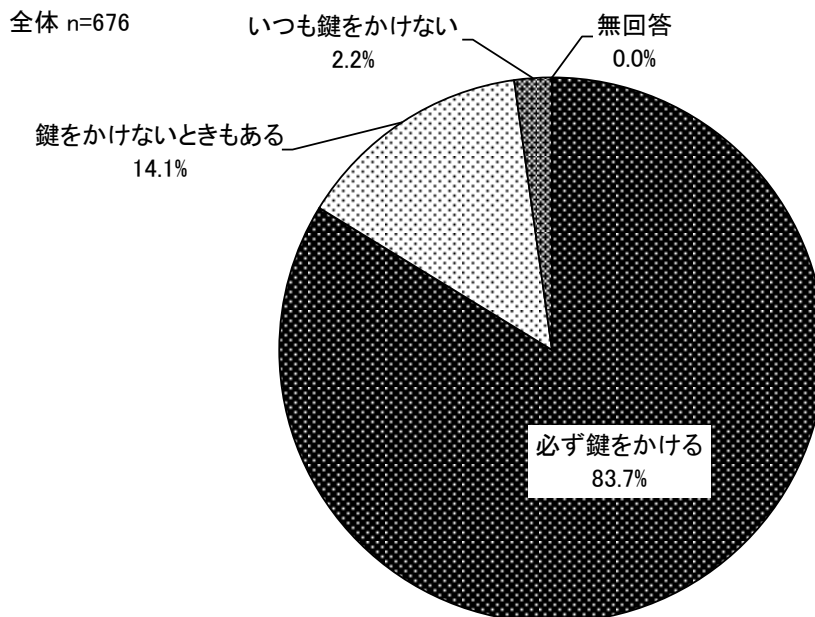


#### (5) 自転車の施錠状況

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

##### 問 14-1 あなたは、普段自転車から降りた後、鍵をかけますか。(1つのみ)

自転車の施錠状況については、「必ず鍵をかける」が83.7%で最も高く、次いで「鍵をかけないときもある」が14.1%、「いつも鍵をかけない」が2.2%となっている。

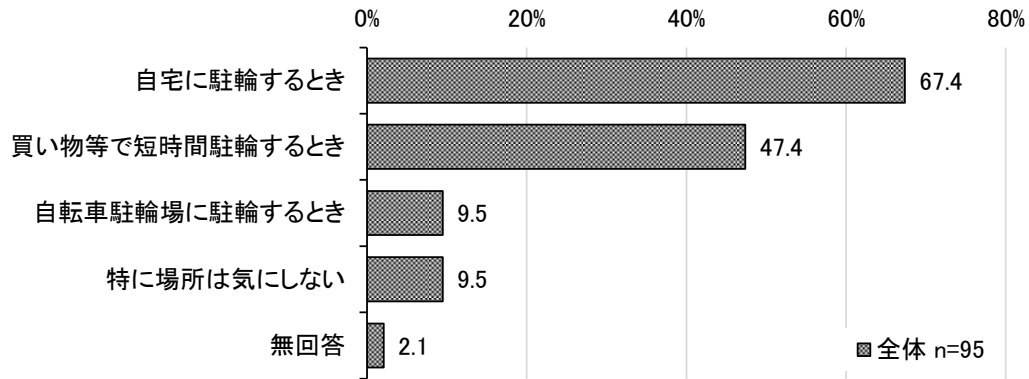


## (6) 自転車を施錠しないときの状況

【問 14-1 で「鍵をかけないときもある」と回答した方に伺います。】

問 14-2 あなたが自転車の鍵をかけないのはどのようなときですか。(いくつでも)

自転車を施錠しないときの状況については、「自宅に駐輪するとき」が 67.4%で最も高く、次いで「買い物等で短時間駐輪するとき」が 47.4%、「自転車駐輪場に駐輪するとき」、「特に場所は気にしない」がともに 9.5%となっている。



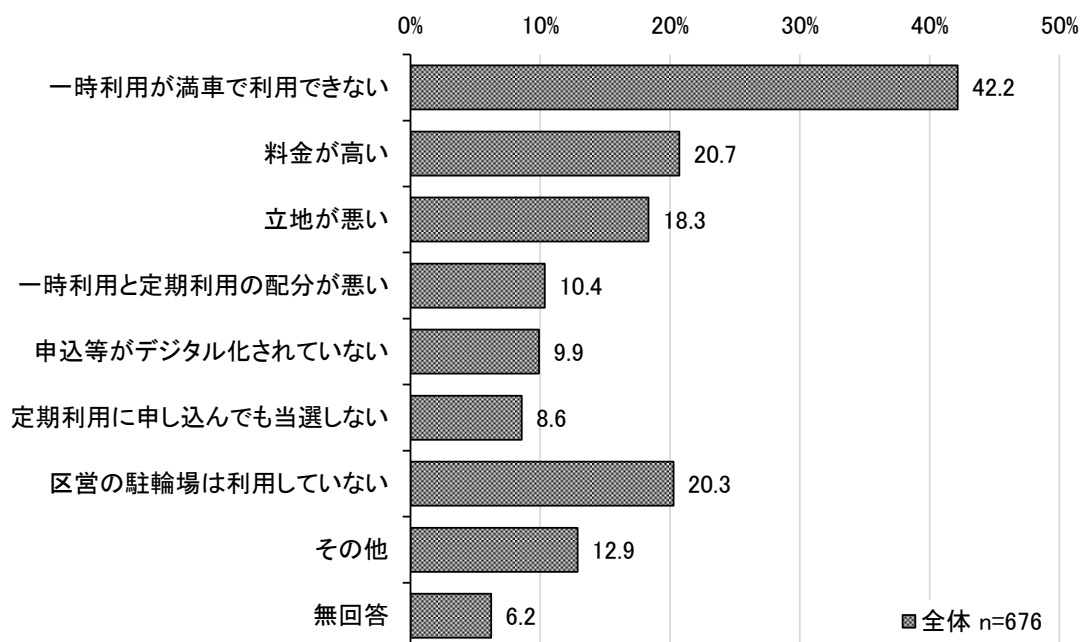
## (7) 区営駐輪場で不便に感じていること

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 14-3 あなたが区営の駐輪場を利用する際に不便に感じていることは何ですか。(いくつでも)

区営駐輪場で不便に感じていることについては、「一時利用が満車で利用できない」が 42.2%で最も高く、次いで「料金が高い」が 20.7%、「立地が悪い」が 18.3%となっている。

なお、「区営の駐輪場は利用していない」は 20.3%となっている。

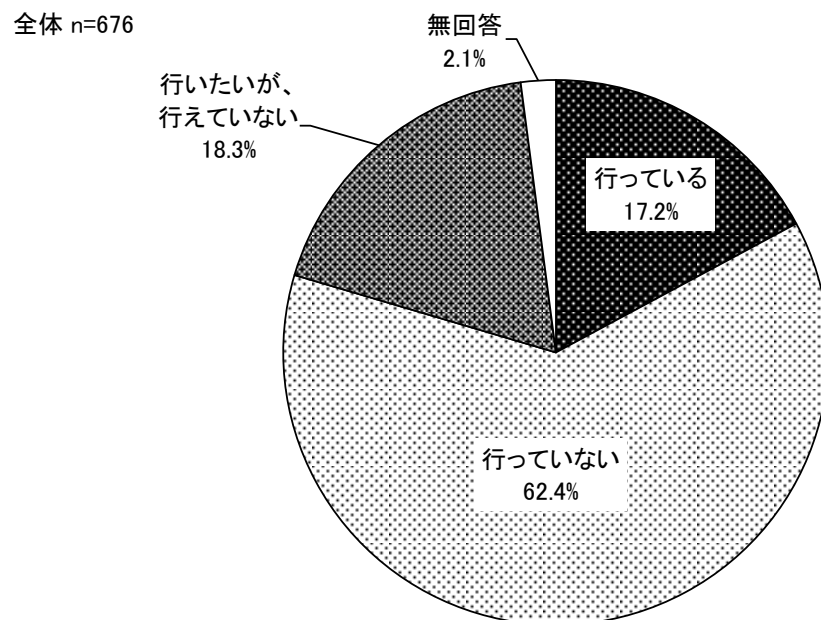


## (8) サイクリングやサイクルスポーツの実施状況

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

**問 14-4 休日などの余暇時間があるときにサイクリングやサイクルスポーツを行っていますか。  
(1つのみ)**

サイクリングやサイクルスポーツの実施状況については、「行っていない」が 62.4%で最も高く、次いで「行いたいが行えていない」が 18.3%、「行っている」が 17.2%となっている。





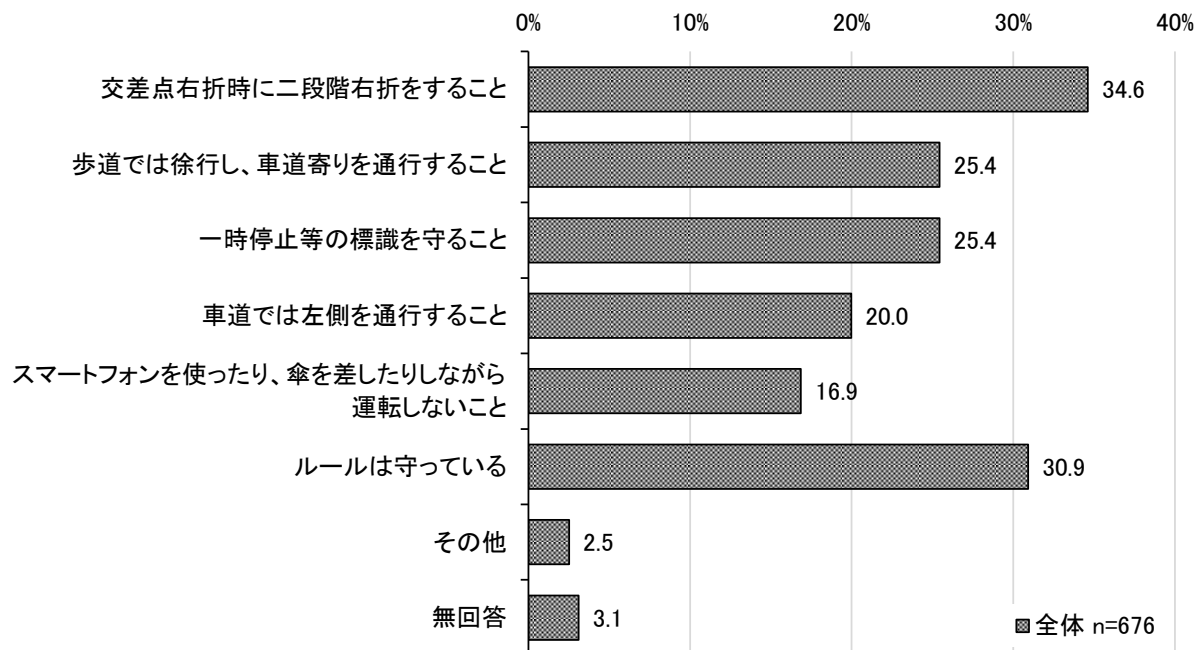
## (9) 守れていないと思う交通ルール

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

### 問 14-5 自転車に乗るときにご自身が守れていないと思う交通ルールは何ですか。(いくつでも)

守れていないと思う交通ルールについては、「交差点右折時に二段階右折をすること」が 34.6%で最も高く、次いで「歩道では徐行し、車道寄りを通行すること」、「一時停止等の標識を守ること」がともに 25.4%、「車道では左側を通行すること」が 20.0%となっている。

なお、「ルールは守っている」は 30.9%となっている。

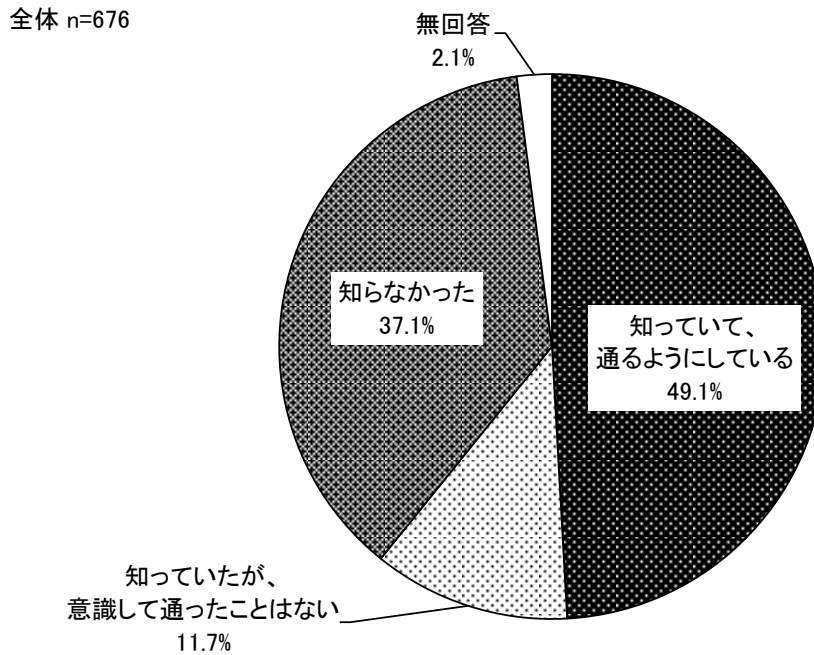


### (10) 「自転車ナビマーク・ナビライン」の認知度

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

**問 14-6 自転車の通行場所や進行方向を示す「自転車ナビマーク・ナビライン（矢羽根型路面表示）」を知っていますか。（1つのみ）**

“自転車ナビマーク・ナビライン”の認知度については、「知っていて、通るようにしている」が49.1%で最も高く、次いで「知らなかった」が37.1%、「知っていたが、意識して通ったことはない」が11.7%となっている。

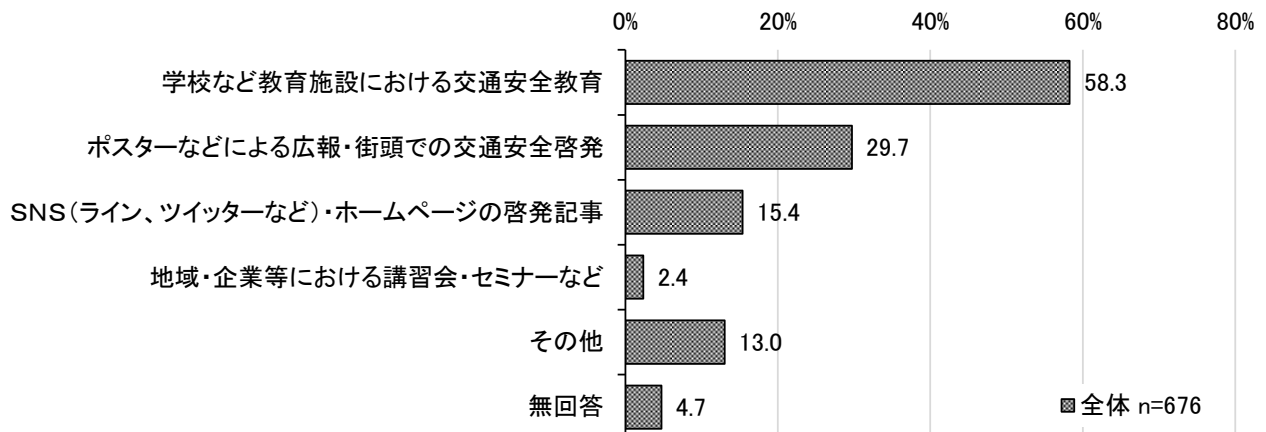


### (11) 自転車の運転マナーを知る機会

【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

**問 14-7 あなたは自転車の運転マナーについて、どこで知りましたか。（いくつでも）**

自転車の運転マナーを知る機会については、「学校など教育施設における交通安全教育」が58.3%で最も高く、次いで「ポスターなどによる広報・街頭での交通安全啓発」が29.7%、「SNS（ライン、ツイッターなど）・ホームページの啓発記事」が15.4%となっている。



## (12) 損害賠償保険への加入状況

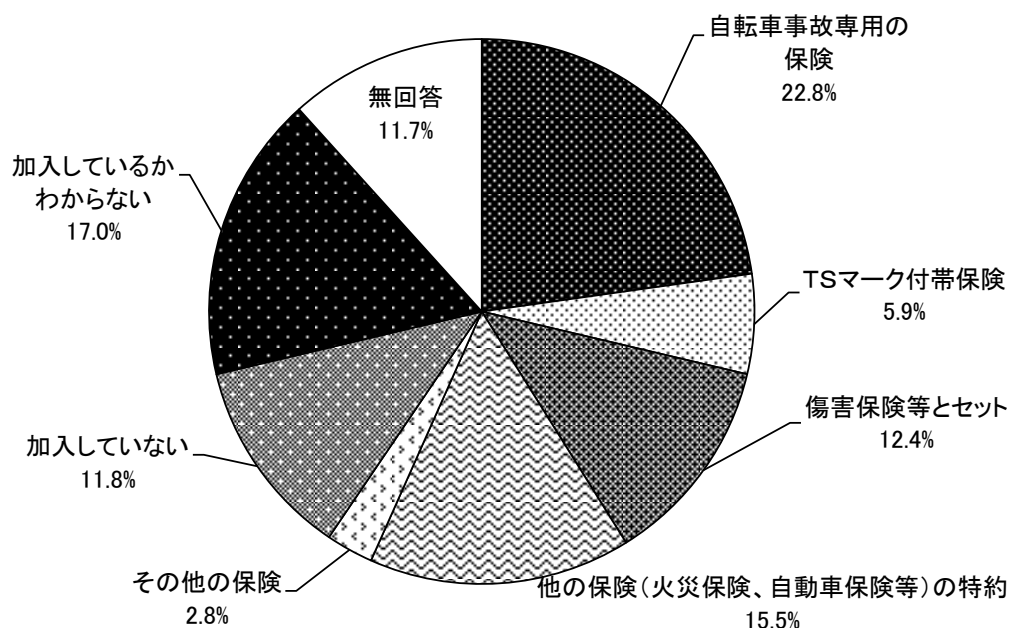
【問 14 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

### 問 14-8 あなたは、自転車事故に係る損害賠償保険に加入していますか。(1つのみ)

損害賠償保険への加入状況については、「自転車事故専用の保険」、「TSマーク付帯保険」、「傷害保険等とセット」、「他の保険（火災保険、自動車保険等）の特約」、「その他の保険」の合計値《加入している》が 59.4%である一方で、「加入していない」は 11.8%と、《加入している》が 47.6 ポイント上回っている。

なお、《加入している》の内、「自転車事故専用の保険」が 22.8%で最も高く、次いで「他の保険（火災保険、自動車保険等）の特約」が 15.5%、「傷害保険等とセット」が 12.4%となっている。

全体 n=676

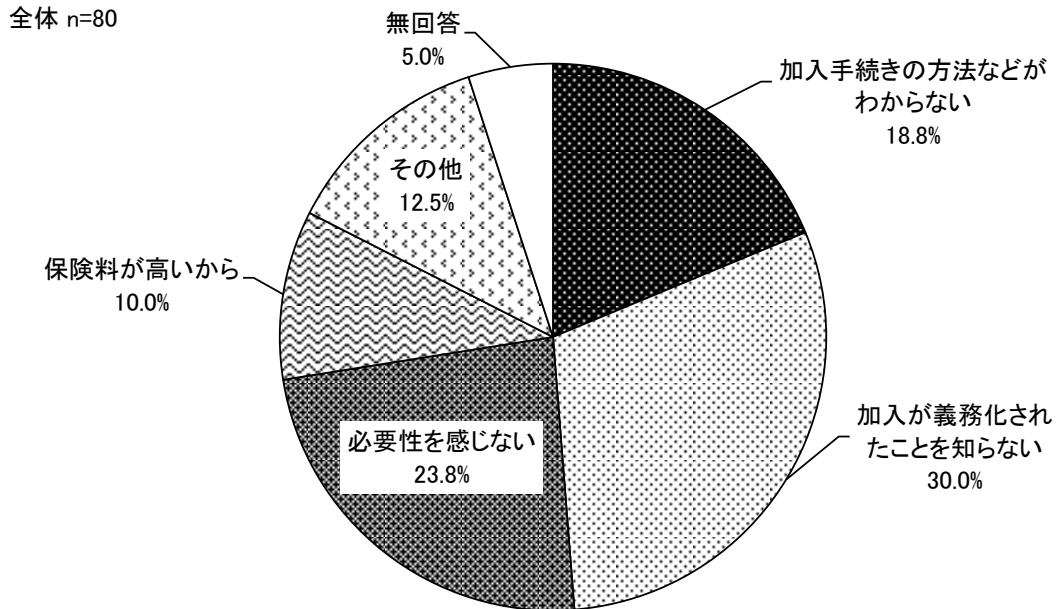


### (13) 損害賠償保険に加入していない理由

【問 14-8で「加入していない」と回答した方に伺います。】

#### 問 14-9 あなたが保険に加入していない理由は何ですか。(1つのみ)

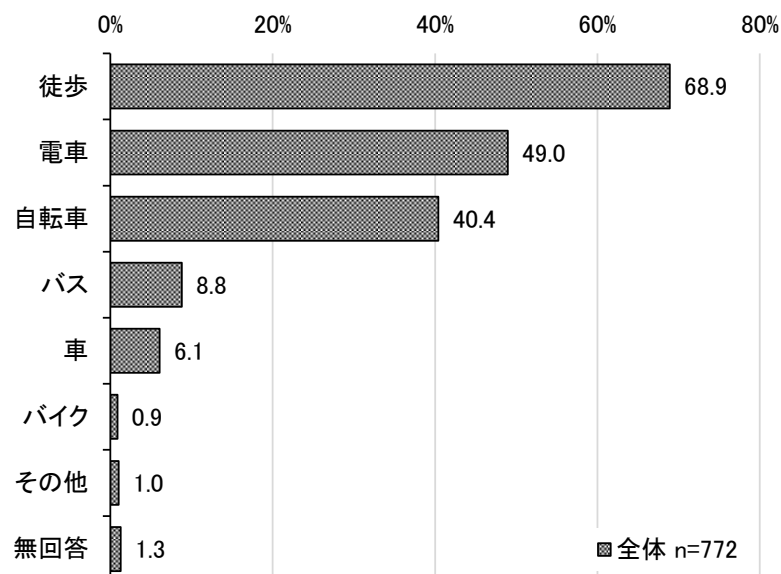
損害賠償保険に加入していない理由については、「加入が義務化されたことを知らない」が30.0%で最も高く、次いで「必要性を感じない」が23.8%、「加入手続きの方法などがわからない」が18.8%となっている。



### (14) 通勤・通学の移動手段

#### 問 15 通勤や通学の移動手段は、何を使っていますか。(いくつでも)

通勤・通学の移動手段については、「徒歩」が68.9%で最も高く、次いで「電車」が49.0%、「自転車」が40.4%となっている。



## 5 子どもの学習について

### (1) 将来への希望をもちながらの学びや成長

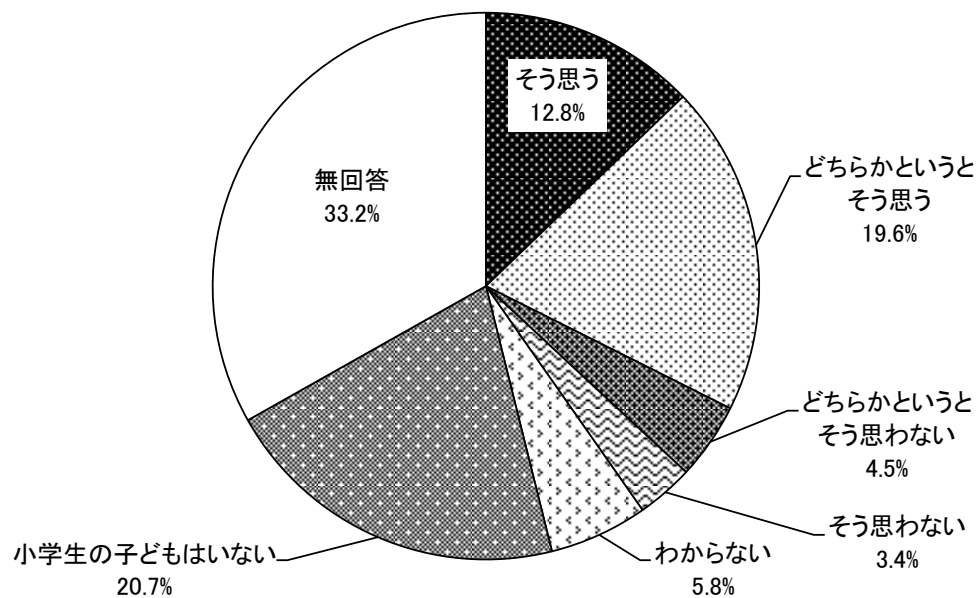
問 16 小学生のお子さんをお持ちの方に伺います。

ご自身のお子さんが、将来への希望をもって、学び、成長できていると思いますか。(1つのみ)

将来への希望をもちながらの学びや成長については、「そう思う」、「どちらかというと思う」の合計値《思う》が32.4%である一方で、「どちらかというと思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が7.9%と、《思う》が24.5ポイント上回っている。

なお、「小学生の子どもはいない」は20.7%となっている。

全体 n=772



**令和4年度  
区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査  
【概要版】**

**令和5年2月**

発行：大田区企画経営部企画課  
〒144-8621  
大田区蒲田五丁目13番14号  
電話：03-5744-1444（直通）  
FAX：03-5744-1502